青葉茂れる……大連神社々頭 大楠公を偲ぶ
境内を壓した緊張嚴肅の氣
けさ六百年祭執行

忠勇義烈、臣子の龜鑑として我國史に萬古不滅の芳名を輝かしつゝある大楠公が湊川で忠死を遂げてよりまさに六百年、二十五日日本各地で大楠公六百年祭が擧行されたが大連市においても在滿愛國婦人[illegible]主唱の下に二十五日午前六時三十分から大連神社々前に於て大楠公六百年祭々典が

嚴かに

執行された、この日曇天ではあるが境内は青葉若葉の匂ひも清々しい、定刻までに討會者長谷部少將始め岩井憲兵分隊長、臨野市長代理、市會議員數名並に市内男女各中等學校生徒その他大楠公の忠誠を欽慕する市民多數參集すれば同三十分大連一中學生隊の吹奏する國の鎭めのラッパの音は靜寂を衝いて

喨喨と

響き渡る、參會者一同の國歌君が代奉唱後、大連神社水野祠職の修祓次いで討會者長谷部少將の祭文朗讀に移れば六百年前の大楠公忠誠の魂魄參會者一同の胸に迫り「非理法權天」「嗚呼忠臣楠氏」と大書した社前の幟ははたくと微風に翻る……嚴肅なそして感激のシーンである、それより玉串奉奠後、長谷部少將の發聲で天皇陛下萬歳を

三唱し

同七時感激裡に同祭典を終了した、尚は二十五日午後七時より市内女學生高等女學校講堂において大楠公の夕が開催されるが同會には楠公に因んだ舞踊兒童劇、蓄音器及び映畫大楠公等多數上演上映される等で、一般市民の參會を歡迎する由

大連の大楠公六百年祭 大連神社前の祭典と長谷部少將の祭文朗讀

三井三菱から 各二十萬圓

東郷元帥記念會に寄附

【東京二十五日發國通】東郷元帥記念會では元帥の遺徳を記念するため東郷神社の創設、元帥銅像の建設等の記念事業のため二百二十萬圓を目標として寄附金の募集に努め各地方長官の援助を求めて二十四日一般の寄附に先立ち三井、三菱兩財閥から各二十萬圓の寄附申出があつた

海務展覽會

旅順海務部が多大の苦心を拂つた海務展覽會は二十六日より六月二日まで八日間水交社で開催されることとなつた

上空からビラ
海軍記念日當日

二十七日の海戰記念日三十周年に際して大連市では既報の通り各種の記念行事が大々的に催されるが陸と呼應して空からも市民に呼びかけようと當日午前十一時から飛行機二機を飛ばして市當局の考案になる〃太平洋上輝く威容〃その他の記念標語を刷込んだ五色のビラ二十萬枚を大連上空から撒布することゝなつた

證據品すり替へと 貴金屬怪盜は別か
捜査方針建直しの外なし

去る十日夜發生した關東地方法院の貴金屬怪盜事件の被害品中には今後裁判に供せらるべき證據品數點が含まれてをり、これが發見されない場合は裁判進行上重大な支障を來し責任問題の惹起することを憂ひ、檢察當局では事件發生以來寢食を忘れて搜査に

全力を

注いだ結果、怪盜事件の犯人は既報の如くスリ替へ事件の主犯法院書記[illegible]係兼廷丁[illegible]並に前市議五十嵐正大一味の犯行と睨み、去る二十日スリ替へ事件の一味八名の逮捕を見るや搜査の鋒鉾は專ら貴金屬怪盜事件の追窮に向けられ、就中濃厚な嫌疑をかけられてゐる[illegible]、五十嵐兩名に就いては特に峻烈な取調べが進められたが兩名共〃怪盜事件には何等關係はありません〃と犯行一切を否認し續け、一方證據によつて自白せしむべく心血を注いで取調べ搜査が行はれたがそれも空しく今日に至るまで證品の貴金屬百四十二點の發見はおろか事件解決の端緒となるべき一片の物的證據をも掴むに至らない有樣なので檢察當局は〃一味にかけた望みを捨て、怪盜事件は全然別個の事件として搜査方針の

建直し

を行はんとしてゐる、若しもこれがスリ替へ事件と別個に發生した事件とすれば大膽不敵な犯人は何人か？犯行現場の模樣及び手口から推し犯人は〃法院内部の事情を知つたもの〃と見られ、怪盜事件をめぐり大きな疑惑の渦を捲き起すに至り、檢察陣では〃一味に對する搜査を打ち切ると同時に白紙にかへり搜査方針建直しの爲め近く第二段の搜査會議が開かれる模樣である

證據品すり替の 共犯者堀の身柄
廿八日しあころ丸で大連へ

法院の證據品スリ替へ事件に登場し前市議五十嵐正大の手から渡されたスリ替へ

麻醉劑

を買入れた堀[illegible]三郎(三)は金州市大[illegible]田町で逮捕され、大連警察署[illegible]刑事の手で護送され二十五日神戸出帆のしあとる丸に乘船した旨同刑事から大連署に無電入電あり、來る二十八日大連着を待つて堀の取調べが開始されるが、目下のところ梯から五十嵐へ、五十嵐から堀へ手渡されてゐる麻醉劑の經路は明瞭となつてゐるも、堀から何人の手を經て貴金屬がスリ替へられてゐるか判明せず、堀の自供

如何に

よつては更に新たな共犯者を出すに至るものと見られ、同人の取調べは注目されてゐる

實滿兩軍の選手決定
けふ本社でメンバー交換

傳統の歴史を誇る本社主催の大連實業團對滿洲倶樂部定期野球戰は愈々來る六月八日を第一回戰として擧行されるが、二十五日正午より本社樓上會議室に於て實業團側より岡田、安藤正副監督、岩瀨主將及び滿倶側より田村監督、福山マネーヂャー、高須主將並びに本社側より米野編輯、本村營業兩局長、運動兩部員等集合の上メンバー交換の結果左の如く決定した

大連實業團

▲投手 岩瀨五郎(早稻田大學出) 成松新藏(熊本中學出) 佐藤榮造(立教大學出)
▲捕手 野田義吉(立教大學出)
▲一壘手 松木謙治郎(明治大學出)
▲二壘手 井上謙平(中央大學出) 白岩茂幸(長崎商業出)
▲三壘手 鈴木三郎(明治大學出)
▲遊擊手 井商武男(高松商業出) 大月四郎(松本商業出)
▲内野手 内田潔雄(立教大學出) 松下壽雄(下關商業出)
▲外野手 松尾五郎(佐賀商業出) 宇多村俊二(立教大學出) 稻田時夫(專修大學出) 岡見吉博(早稻田大學出) 五味川八太郎(大連商業出)

滿洲倶樂部

▲投手 荒木八郎(橫濱高商出) 阿部豐次(早稻田大學出) 五十嵐倉藏(橫濱高商出)
▲捕手 三浦一幸(早稻田大學出) 田綠保二(關西學院出) 山田義次(光州中學出)
▲一壘手 高橋元教(橫濱高商出)
▲二壘手 本田正二郎(名古屋高商出) 小宮義清(宇和島商業出)
▲三壘手 小池榮一(名古屋商業出)
▲遊擊手 柴原勇(愛知商業出) 高須金二(岡崎中學出) 汐崎勇
▲外野手 淡瀨五郎(佐賀中學出) 丸山茂男(松山中學出) 水谷則一(慶應大學出) 市川榮(橫濱商業專門出)

武藏山一行は 次の吉林丸で
先發の竹縄氏 けさ來連語る

二十五日入港の吉林丸で大日本相撲協會々員竹縄理一氏が興行打合せのため來滿したが船中語る
次の吉林丸で新橫綱武藏山始め出羽海門下一行が來ます、豫定では七日旅順で奉納相撲八日から十二日まで大連で興行しそれから奧地巡業に移ります、私は旅費のため十五日頃まで當地に滯在し朝鮮經由で歸らうと思つてゐます(寫眞は竹縄氏)

文部省本腰で 帝展の改革計畫
各美術團體の統一へ

【東京二十五日發國通】帝展の改革は多年各方面から叫ばれて居り、去る六十七議會においても帝展改革に關する意見が出たので文部省としても各方面の意嚮をも徴し、改革具體案の立案に着手した模樣である、而して改革に就いては極々の意見が論議されてゐるが文部省としては帝展を中心或は母體として各種の美術團體を統一してその發展を實現せんとする模樣である、然し各種美術團體の統一は相當困難な問題が伴ふのでその成行は注目されてゐる

驚いたインチキ商會
棚ボタ式の新聞廣告で 株券を捲上ぐ

正直な一店員の告發によりインチキ商會の内容が暴露された——去る四月二十四日某紙夕刊に次の樣な廣告が掲載された
(一)絶對安全確實なる事業(二)投資場所は大連、奉天、新京、(三)年利益配當四割(四)出資額は一口三十圓以上(五)出資額五百圓以上に對しては擔保を付す
といふまるで夢のやうな利殖法である

廣告主

は旅順青葉町三五近江屋商店通信部吉村[illegible]でこの廣告にまんまと引つかゝつたのは大連市[illegible]町五番地秋山順太郎君(三)でお母さんが親の遺産として讓り受けてゐた滿洲化學株、朝日紡績株、大同電力株合計九十株をこつそり注ぎ込んで居た、ところが近江屋の店員として働いて居た正直者の山下武君(二)はいちはやく店内の

内情が

全くいかゞはしいもので利益金の支拂どころか店員の給料を費に入れて生活してゐる始末を知つてゐるので密かに出資者秋山君にその内情の一部を漏らした、この事を知つた店主吉村達雄は二十一日夜旅順柳町の某料理店に山下君を呼び〃君は明日の中に切つた前だから明日の中に殺してしまふ〃と凄文句で脅迫した、これに

怯えた

山下君は旅順署に保護を求めたのでこゝに始めて近江屋の内情が全くインチキであることが判り、出資者秋山君もその事を知つて直に出資株の返還を要求したが言を左右にして應じないので、已むを得ず大連署を通じ口頭で二十五日返却請求をなした此の他にも同樣の被害者があるものと見、大連署では更に内偵を進めてゐる

全撫順軍來連

全撫順野球チーム一行二十名は二十六日午後二時半より滿倶球場に於て擧行される對滿倶戰のため二十五日午後十時半着のはとで來連東旅館に投宿の筈、なほ大連實業團チームは二十五日午後四時五十分發列車で赴奉した

學僧一行離連

留學のため赴日の途次二十四日來連本社を訪れた哈爾濱極樂寺並奉天皇寺派遣學僧一行五名は天台宗滿洲開教主任都筑玄妙師に伴はれ二十五日出帆のうすりい丸で出發した

早大快勝
對立教一回戰 9—1

【東京特電二十五日發】六大學リーグ早大對立教の第一回戰は絶好の野球日和に惠まれた二十五日午後零時三十五分より神宮球場において野本(審)片桐、藤田、宮武(塁)四氏審判早大先攻で開始、早大の健棒大いに振ひ加へて若原好投して九對一で早大快勝した、試合時間二時間四十九分

早	020	203	101	9
立	000	000	100	1

早 大谷川須島澤野飼原田 竹白高小永長鶴若太 865497213
立 敦岩井田田廖田浦林井原 古杉浦志黒景小別北 9554731826

滿洲醫學會總會
けさから大連醫院で

滿洲醫學會第二十三回總會第一日は二十五日午前八時より大連醫院講堂で開催された、定刻會員の研究發表に移りプログラム第三十八滿洲醫大黑田博士の〃東亞醫學の研究〃と題する特別講演を以て午前中の研究發表を終つたが正午開會式を擧行守中會長の挨拶に次いで
一、南全權大使祝辭(小坂關東局衞生課長代讀)
一、滿鐵總裁祝詞
一、市長祝辭(武田市衞生課長代讀)
あり一同記念撮影後休憩、午後一時より再開されたが第一日總會終了後午後五時半から評議員會が開かれ更に六時からヤマトホテルにおいて會員の懇親會が開催される筈(寫眞は第一日の會場)

査が管內[illegible]中市内久[illegible]街十七番地先の路上に日本人の男の死體を發見、取調べた結果縣[illegible]岡山縣岡山市門田屋敷六十八番地住所不定加藤重吉(三三)といふモヒ中毒患者の行倒れと判明した

滿鐵鮮鐵對抗 硬球試合
組合せ決定す

滿鐵運動會硬球部對朝鮮鐵道局の復活第一回對抗硬球試合は二十六日午前十時より中央公園滿鐵硬球部コートにて擧行されるが二十五日午前十時より滿鐵體育係室にて鮮鐵側より内藤部長、滿鐵側より茶隅幹事その他關係者集合の上メンバー交換の結果左の如く決定した

▲ダブルス(午前十時開始)
鮮鐵 滿鐵
保田、河村——小寺、國松
神代、八木——志賀、鶴田
落合、大石——三木、上甲

▲シングルス(午後一時開始)
鮮鐵		滿鐵
保田	—	小寺
神代	—	國松
三木	—	落合
河村	—	鶴田
八木	—	志賀
上甲	—	茶園

木乃伊となり 哀れ餓死す
貧に惱む男

喰ふに食なく木乃伊となつて餓死した昭和聖代の悲慘事がある——愛媛縣南宇和郡内海村柏、市内松林町一河野太郎(三)は久しく病床にあり働くことも出來ず、家財道具を賣拂つて口を糊しその後隣人の同情によつて飢を凌いでゐたが遂に二十四日夜餓死を遂げた檢視の結果、胃はすでに腐敗し久しい絶食のため鰹節の如く硬化してゐた、尚は同人の妻たねも缺食の爲衰弱し後十日間位の命だと見られてゐる

新光倶樂部創設 五周年の記念宴

滿洲における寫眞關係同人倶樂部として斯界に貢獻して來た新光倶樂部では創設五周年を迎へ二十六日午前十時から市内中央公園西園亭において記念宴を開き多數關係者參集今後の斯界發達について討論を行ふ由

●甘井子にダンスホール 工場と石炭の街である甘井子に滿鐵貯炭事務所前を利用しエス・ケー・ダンスホールが出現した、二十二日から開業、和やかな風景を點描してゐるが同ホールは食堂兼喫茶店を設け一種の慰安所となつてゐる

天氣豫報 (二十六日) 東の風 曇 小雨後晴

滿潮 午前三時四五分 午後四時一五分
干潮 午前一〇時〇五分 午後一〇時五分

モヒ患者行倒れ 二十五日午前二時頃小崗子[illegible]瀨戸山巡

あす日曜の催し

滿倶對全撫順野球戰 午後二時半より滿倶球場で(臨時會員券五十錢、二十錢)

滿洲野の華・五月祭り 午前十時より大連運動場で(參加參觀隨意)

金州行ハイキング 午前八時大連驛集合

親鸞聖人 (222)

女人篇　吉川英治 作　山村耕花 畫

手長猿（五）

「お身たちは何者か」

寂宴の問ひに對して賊たちは賊であることを誇るやうに答へた。

「野人よ」

「は」

半眼に閉ぢてゐた眼をみひらいて寂宴は又云つた。

「野武なれば、欲しい物さへ持つて行けば、人を殺めるには及ぶまいが」

「元より、殺生はしたくないが、この甞寮めが騒ぐからよ」

「騒がぬやうに、わしが云ひ聞かせておく程に、そち達は、安心して、仕事をしてゆくがよい」

「こいつが、うまい事をいふ。そんな古策に誰が乗るか。油断をさせて、鐘を撞くか、山法師共を呼び集めて来ようといふ肚だらう」

彼等は當然に信じなかつた。その様子を聞いて踊躍の四郎は、寂宴を本堂へ連れて来いと傳へて来た。手下共は彼の両手を捻あげて立てと促した。悪びれた様子もなく寂宴は引ッ立てられてそこを出て行くのである。天城の四郎はといへば、本堂にあつて、須弥壇の上に悠然と腰をおろし、彼の姿を見ると突つ立つて、頭から一喝をくらはした。

「居たか！なまくら坊主」

そして、更に甚高に、

「そこへ、坐らせろ」

云はるゝまでもなく寂宴はすでに坐つてゐるのである。踊躍と呼ぐ四郎の身に萬一があつてはと懸念するやうに手下共はいつたん飽くしく取り囲んだが、その悠然さがないと見ると各々掠き集めた資財を持ち帰いやうに包んだり梱に縛りつけたりし始めた。

四郎は、寂宴の眼をじつと睨まへてゐた。寂宴も亦四郎の瞳から眼を反らさなかつた。大和の法隆寺に近い町の旅籠で會つた時から

すでに七、八年の星霜を経てゐるが、その折りの野武士的な精悍さと鋭い悪魔眼とは今も四郎の容貌にすこしの變りもなかつた。それと、ふしぎにもこの男は、弟の親鸞の場合でも、自分の所へ襲つて来た今夜でも、何か女性にからむ問題があるたびに現れて来て迫害を加へることが宛も約束事のやうになつてゐる。――寂宴はその宿縁を悲ひながら四郎の眸に對してゐた。われの懺悔と罪に戦を挙げて、悪蛇が害はさるゝところの使者であると思つた。

「やいつ、寂宴」

四郎はまづ云ふのである。

「俺のつらを忘れはしまいな。けふは返報に来たのだ。ちやうど一年目になるが、よくも何日かの夜には俺が月輪の姫を奪つてゆく途中を邪魔させたな。手を下したのは汝ぢやないと吐すだらうが、汝らの意志をもつて弟子共がやつた事である以上、その返報は當然てめえにかゝつて来るのが物の順序だ。そこで今夜は、この大乗院の什器と金銀を残らず貰つてゆくつもりだが、何か、云ひたい苦情があるか。あるならば聞いてやらう、寂宴、吐かしてみろ」

野太刀の大きな業物はこゝにあるのだと云はないばかりに、左の腕へ拳をあてゝ、少し身を捻りながら威嚇した。

寂宴の眸はまだ四郎の面を正視したきりであつた。そして静かに云つた。

「欲しいものは、それだけか」

資金十萬圓で「蒙古人」映畫化

大本教日満蒙親善

大本教教統出口王仁三郎氏は満蒙開發の先駆者として日満蒙親善のためオールトーキーで「王仁三郎蒙古人」を映畫化する計畫を樹て信者から募りつゝあつた資金十萬圓もこの程集まつたので近く大阪府下高槻京阪沿線牧野のかつて白井戦太郎等が立籠つた撮影所で製作を開始するが別に同映畫に編輯する未開の蒙古の赤裸々な世界や有名な「蒙古戯」と稱する猛獣、狐の大群の實寫撮影のため特別撮影班を組織し、七月中旬出發せしめることになつたが、脚本は目下村田宇吉史氏が執筆中である

入江の新作品　一般投票で決定

病氣靜養中の入江たか子は愈々六月中旬より日活との提携第一回作品に主演するが、作品は▲夏目漱石、原作「虞美人草」▲牧逸馬原作「虹の故郷」▲菊池寛原作「明暗花」「愛慾二代」の四篇が候補に挙げられ、このうち一篇を全國ファンの投票によつて決定する事となり、左の規定で投票を求める事になつた▲希望の題名一篇を官製ハガキに記すこと▲締切六月五日▲宛名は入江プロ宣傳部▲決定作品投票者へは同映畫の美麗なるスチールを贈呈

私語線

羽左の渡満延期は果然全満的なセンセイションを捲起した▲問題の中心は保安館の言ひ分、協和會館側の言ひ分、富士興行の言ひ分等各々主張する處がありデリケートな關係があるが▲ともかくも保安主任が白濱主事に對し〝證書は出しても受けつけぬぞ〟と一喝したことがもつれ出す直接原因であつたことは間違ひない▲何れにせよこゝに大連劇場の名を担ぎ出し、大劇の設備その他を楯に羽左の大劇入りを覆ひるが如き言辞を用ひたことは徒らに大劇を表面的にこの渦中にまき込んだことになり、寧ろ市民の反感は大劇に集まる結果を招く▲市民の小屋として大劇を守るならば事件解決後のことにすべきだ

『外人部隊』二十六日限り　日活館・讀者優待

外人部隊観賞會　讀者優待券（二人一枚）　二十日より日活館にて　讀者階上八十銭・階下六十銭　後援 満洲日報社

外人部隊観賞會　讀者優待券（二人一枚）　二十日より日活館にて　讀者階上八十銭・階下六十銭　後援 満洲日報社

對滿投資方針 鐵道を第一とす

都市計畫、產業開發は第二 シンヂケート銀行團の結論

【東京特電二十五日發】滿洲國を視察したシンヂケート各銀行代表は二十二日京城で解散團長菊本氏（三井）は二十四日歸京したが一行の目的は對滿投資の方針並にその限度の見極めにありこの點に付き滿洲國政府並に關東軍當局と充分意見を交換した、即ち滿洲國政府及び關東軍司令部で今後鐵道のみならず都市計畫、產業開發の目的のため滿洲國債、滿洲都市債滿鐵社債の引受け發行に就いて援助を求めたに對しシンヂケート側は無制限な融資を拒み今後の融資限度並に融資方針に就いて意嚮を述べ具體的に左の如き諒解が成立したものと觀られる

一、對滿投資は鐵道を先とし都市計畫、產業開發のための資金はその後の問題とする

二、鐵道建設は滿鐵と滿洲國政府の場合があるから右資金を滿洲國債及び滿鐵社債による際は內地の消化狀態を考慮し一方の增加を他方の減少で加減する

三、都市計畫公債は各都市の申請を滿洲國財政部で愼重審査し更にシンヂケートの融資方針を斟酌し決定する

滿洲國幣制の急激な改廢は不可

―菊本シ銀團長歸京談―

【東京二十五日發國通】滿鐵ならびに滿洲國中銀の招請により曩に渡滿したシンヂケート銀行視察團長菊本直次郎氏は三週間餘にわたる滿洲各地經濟事情の視察を終へ二十四日午後九時歸京したが最近における滿洲國の通貨財政問題について左の如く語つた

最近滿洲國の國幣相場が動搖して大分騒がれてゐるやうだがこれは內地で問題にしてゐるだけで滿洲國の關係方面は至極冷靜な態度を示してゐる、滿洲國の財政も建國以來漸く基礎が鞏固となり政府當局も財政の均衡に全力を擧げてゐる以上國幣自體には少しも不安材料がないわけだ、また近頃滿洲國內に巨額の鮮銀券が流通し、これがため中銀の通貨統制力が鈍つて來たといはれるが、中銀は創立以來舊貨幣の回收について良好な成績を收めて着々統制力の增大を計つて來た、私は鮮銀券の流通が增加したからといつて中銀の通貨統制力が減殺されたものとは思はない、それに滿洲國民は今なほ銀に對して根强い執着を持つてゐるから現在の幣制を急激に改廢して金圓本位制とすることには全然贊成出來ない

滿糖設立準備 順調に進む

今夏中には實現せん

【奉天電話】昭和製糖社長赤司初太郎氏が中心となり、舊南滿製糖工場を基礎として進められつゝある滿洲製糖會社は糖業聯合會加盟各社の參加決定と共に愈々具體化し現地工作のため高橋德衞氏は赤司氏の代表として來滿、新京、奉天、大連方面を奔走し軍部方面でも糖業聯合會の共同參加に異論なく滿洲國でも國內產業の確立農民の福利增進の見地より積極的にこれを支持する等好意ある態度を示し現地工作は極めて順調な進展を告げつゝあり、この調子で行けば七、八月頃までには新會社創立の運びとなる模樣である、新會社は資本金一千萬圓で半額を糖業聯合會加盟各社が資本金に按分して出資し、殘り半額を緣故者並に一般より公募、その經營には主として赤司初太郎氏が當る筈、工場は同氏の買收した舊南滿製糖の奉天及び鐵嶺工場を主體に現在滿洲國の所有する呼蘭の工場を買收これにあて、奉天工場では主として過剩粗糖を精製、鐵嶺、呼蘭の兩工場はビートを原料とし製糖事業を經營することゝなる模樣である、因にこれら三工場の製糖能力は

▲奉天工場　甜菜壓搾量一日五百英噸、精製原料溶解量九十英噸

▲鐵嶺工場　甜菜壓搾量一日六百英噸（精製施設なし）

▲呼蘭工場　甜菜壓搾量一日六百五十英噸（同上）

で一ケ年全生產能力甜菜壓搾量四十萬噸、精糖約三十四五萬俵に達する模樣で、現在操業中の北滿製糖と合すれば約五十萬俵の甜菜糖が國內で生產し得全消費量の約三分の一を自給し得る譯である、右につき高橋德衞氏は語る

舊南滿製糖の奉天、鐵嶺工場は既に昨年七月赤司初太郎氏が買收し機械の修繕や工場改築をやり工場長以下職工約四十名も採用濟みだから何日でも操業出來るやうになつてゐる、內地糖業者間では重要市場たる滿洲に甜菜糖業の起ることに對しいろいろ異論があつたが、臺灣の過剩粗糖を持つてきて加工精製することにて一應解決がついた、勿論甜菜を原料としてもやつて行く考へである、新京の日滿兩當局とも十分な諒解を得たから今後順調に行かう、呼蘭の工場は未だ直接交渉してゐないが、これも買收することゝなつてゐる

會社の國籍問題は今研究中だが滿洲で事業をやるのだから滿洲國法人として創立し一方株式の市場性なども考慮し別個の日本商法による持株會社を創立し日本法人の會社が滿洲國法人たる砂糖會社に投資する形をとるやうになるだらうと思ふ、この點に就ては既に一應の諒解を得て

金本位ブロックの不安に 資金、倫敦に集まる

英米クロスは四弗九十七仙

【ニューヨーク二十四日發國通】フランスの財政危機を中心に金本位ブロックの前途に對する不安危惧は益々昂まり之に伴ひ大陸資金は續々とロンドン向きに移動しつゝあり、ポンド高の傾向は一段と強められ二十四日のニユーヨーク市場における米英クロス最終相場は四弗九十七仙丁度と前日に比し實に四仙八分三方の大暴騰を見昨年十一月以來の高値を唱へた

する程のものではないが一つの強材料とならうとみてゐる

國民政府立法委員會 關稅改正可決か

六月一日より實施

【南京二十四日發國通】國民政府立法委員會は二十四日午前開會され關稅改正案を審議可決したもの如くであるがその內容は一切嚴秘に附せられてゐる、而してその實施期に關しては轉口稅の廢止、輸出稅の減免は勿論輸入稅の改正も共に六月一日より改正實施されるものと見られてゐる

大阪商議の ソ聯視察團

【大阪二十五日發國通】歸國中のモスクワ駐在川谷商務參事官を迎へ大阪商工會議所並に大阪工業會共同主催の對ソ貿易懇談會が二十四日大阪商工會議所に開かれ在大阪五十四名の貿易關係者出席、同參事官からソ聯貿易關係をより緊密ならしめるにはソ聯に視察團を派遣するの必要があり、ソ聯政府當局にだても大いに之を歡迎してゐる旨を傳へたので、近く商工會議所並に工業會が中心となり視察團組織の具體案を協議する事となつた

西貢米入荷

二十五日大阪商船大和丸は西貢米三千八百噸を積載大連港に入港した、右のうち千六百噸は三井物產營業部は加藤商店當地出張所の手當によるものである

糖業聯合會 支那へ視察員

【東京二十五日發國通】糖業聯合會は二十四日協議會を開き支那の砂糖販賣統制問題につき協議の結果、特派視察員を派遣するに決定しその人選は支那砂糖問題に關する委員會に一任することゝなつた

重要產業統制法 改正案を協議

【東京二十五日發國通】商工省では官民協議會を二十四日午後より商相官邸に開催、町田商相以下兩次官各局部長民間側は郷誠之助、結城豐太郎、商保金雄の各氏出席、重要產業統制法問題協議の結果統制法案は原則として町田商相も承認し修正點を今後右の樣な懇談會や經濟聯盟の關係委員會と連絡をとつて審議を進め來議會には右統制法につき改めて改正法案が提出されやう

內地現銀輸出額

昨年度の十六倍

【東京二十五日發國通】二十五日大藏省發表の外國貿易月表によれば內地における銀貨及び銀地金の輸出額（單位千圓）

四月一三、二〇二、前年同期四八八、一月以降累計二六、四八三、前年同期一、六六五

即ち前年に比し一月以降累計で十六倍の激增だが全く米國の銀買上政策による銀價の昂騰に基いて我國からロンドン市場へ輸出されたものである

奉天省の食糧對策 外米輸入期待薄

思惑筋を自重せしむるだけ

奉天省公署では高粱米昂騰の折柄食糧難救濟の見地より今回食糧調節委員會を設置し外米輸入を計畫中と傳へられるが、右につき當地外米輸入筋の意見を綜合するに現在奉天の高粱は百斤當り裸で六圓乃至六圓三十錢を唱へこれを金圓にして最低八圓どころとなる、農民の主食品たる米、高粱は之より十錢乃至十五錢高としてもこれを外米に比べると西貢米奉天驛渡し七圓九十錢、同じく蘭貢米七圓七十三錢となるから僅か乍ら割安とならう、併し當局のこの方針が直に滿洲の穀價高を牽制するものとは思はれず、假に三十萬圓の買付を行つても約三萬袋の輸入であるが、民間側ではこの程度の輸入は常に繼續してゐるのみならず、滿洲穀價今日の高値はそれが絕對に不足してゐる事實に基いてゐるからである、また反面思惑筋をして益々自重せしめる結果ともならうし、外地米にとつても大勢を支配

滿洲工廠

滿洲工廠は五月二十二日を以て創立滿一周年を迎へる新興會社で內地では相當注目されてゐるに拘らず滿洲では餘り知る人もない、楊宇霆華やかなりし頃政商と結託して興された大亨公司の鐵工廠を昨年買收し滿洲における唯一の民間側の綜合的大鐵工廠を目指して三十年來川崎造船所にあつて重工業に深い理解と豐富な智識經驗を有する山本盛正氏を中心として設立されたもので當初百五十萬圓全額拂込みであつたが昨年十二月二十七日の定時株主總會で一躍三百萬圓全額拂込と倍額增資をなし工場の大擴張を斷行した

◇

同社の製品はボイラーをはじめ諸機械、諸工具、建築用材、鐵道用材、各種鑄物さては車輛汽動車と何でもござれ凡そ鐵工廠として出來ないものとしてはない、目下建築中の車輛工場、鍛鍊工場、第二機械工場、鐵工場等が竣工すれば建坪總延坪六千八百餘坪といふ尨大なものとなり、滿洲はもとより內地でもこれに比肩し得る綜合的鐵工廠はさうたんとない筈だ

◇

山本社長、根本專務以下各重役は何れも一介のサラリーマンより叩き上げた苦勞人である上に大株主といふものがない、一株額面二十圓といふ一般大衆の投資に手頃な券面で公募し、その株主は全國に散在してゐる、從つて大株主の橫暴がない、從事員、經營者（重役）投資家（株主）の三者が渾然と融合し一團となつて社業の發展に專心してゐる

◇

滿洲工廠の社標もこの觀點から見れば極めて面白く出來てゐる、滿洲のMを工廠の工で丸く圍んだ一見平凡な社標であるがこれには從事員と經營者、株主の三が表示されてゐる、即ちMの內部が株主その外部の濠が經營者、更にその外部の濠が從事員を意味する、而して外廓をなす「エ」の兩端がMの上部の線をにらんで漏斗狀を成して開いてゐる、この社標全體を一個の容器と見て上部の入口より利潤が入り來れば株主、經營者、從事員一切均等にその利潤に均霑し得る、そしてこの器には上部の入口以外洩れ口がない、これは一度注文があればどんな注文でも決して逃がさない、お客さんを逃がさないといふことを意味する、從つてますます繁榮すること疑ひなしといふ緣起をかついで殊更上を漏斗狀に切り開いたものだといふ——とにかくガッチリと考へたものである

滿洲商社のマーク　廿九

バナナの入荷激增 昨年總量を突破

相場の下落は免れず

臺灣バナナの滿洲輸入は三月十九日三百卅籠の初入荷以來漸次其の數量增大し五月二十二日までの上場數六萬六千三百三十八籠に達し今月末入港の煙臺、甲子丸積三萬籠を入れると殆ど十萬籠に接近する驚異すべき進出振りで九年度の大連上場數八萬四千七百籠、三十一萬五千七百圓に比較すれば正に其の新市場開拓の効果が歷然と數字に出て需要は萎縮する所を知らない、殊にこの六月は輸入に全力を注ぐ月でこの一月を以つて十萬籠の上場を見るがなほ本年は一回の上場に一萬籠近くの數量を見るものと豫想されバナナの洪水を來す結果相場の下落は免れない、今全滿各地の五月二十二日までの入荷數量を見れば左の如し

地名	數量
大連	三四、二五九
營口	二、八二九
奉天	一七、七二七
新京	五、五二五
哈爾濱	五、三三三
齊々哈爾	五四五
吉林	一〇〇
合計	六六、三三八

特產一齊に昂騰

週末大連市場の大波瀾

豆粕出來高は近來の記錄

先週末より今週初にかけて特產物相場は思惑筋の嫌氣投げもの殺到に頃來の安値に突込みこれが整理商內一巡とともに漸次反撥氣配に轉じ、海外市場の小康ならびに豆粕、豆油の好調と相俟つてぢり高商狀を辿りつゝあるが、週末二十五日前場に至つて大連特產市場は高粱の反落を除き豆粕、豆油の一齊穩烈買に近來稀な活潑な場面を展開一陽來復の觀を呈した

大豆 は豆粕、豆油の好調と歐洲方面買氣潛在せるを移し邦商の優勢買の場面となり現物は一錢高の七圓七十八錢と寄付きあと八十三錢まで一氣に上伸、五月十一日以來の高値をつけ結局八十一錢に引けたが手合せ六百車に及び先物また奧地筋の利喰の賣物も利かず昨日後場引に比べ期近二錢遠期二錢乃至三錢方上放れ續強調を告げ遠期はまさに五圓臺に迫つた

豆粕 は日本內地一部にはなほ品不足を告げをり且つ肥料市場一般に反騰せる折柄、現物には輸出實需筋の手當旺盛にて二錢高の一圓五十五錢に寄り五十五錢五厘と二月二十三日以來の高値を示現したが高値警戒氣味にあと幾分呆け寄付と同事に引けたが二十萬枚といふ記錄的な出來高を見せ先物にも邦商の優勢に買つて昂騰を演じた、なほ市中在高は週初八十萬枚を算してゐたが現在は大體六十萬枚程度まで漸減してをり市中油房また最近は十四、五軒の操業狀態にて一日平均五萬枚內外の出來高を示し活況を呈してゐる

豆油 週初の安値を底に……外は買氣沸々ながら擡頭値頃にあつた買出動あり、頃來好調にあつた當日は現物輸出筋買進み十四圓二[illegible]度と附け三萬五千箱の出來高に先物も邦商の優勢買に棒替の場面を見せ昂騰した

高粱 は三品の好況にも拘らず奧地降雨の報を入れ思惑筋賣急ぎとなり八錢乃至十錢方大放れ反落し九限はまた〳〵四圓割れ安値に辷つた

黃塵

◇…久しぶりに……產が芽をふい……大豆は五圓臺……肉薄したが、……粱は朝來各地からの雨の報せ……上げ澁つた

◇…雨乞ひの利目か、とにかく粱が少しでも落目になることこの際嬉しいことだ

◇…奉天省公署が外米輸入を企ゝゐるとの事だが、……國か外米を輸入するより……意義がある

◇…昨年は特產對策、今年は……對策、毎年農業政策に追はれ……しの滿洲國た

市場電報（廿五日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊 同先物 紐育銀塊 孟買銀塊 スチール アナコンダ 英米爲替 米日爲替 米支爲替 [illegible]

神戶日米

第一回 第二回 第三回 [illegible]

棉花

●米棉 現物 七月 十月 十二月 一月 三月 五月 [illegible]

●印棉 ベンガール ブローチ [illegible]

後場市況（廿五日）

特產 買氣旺盛に 粕油昂騰

けさ大豆は邦商買に強調を告げ豆粕豆油は邦商買に昂騰し、……は思惑筋の賣物に暴落を演じ……

◇定期前場（銀建） ▲大豆（單位厘） [illegible]

錢鈔 滙申高に下放る

◇定期前場 [illegible]

株式 氣力に低迷す

◇定期前場 [illegible]

商品 續いて堅調を示す

●麻袋 產地保合ひ紐育銀塊八分一高、米日二十六高、米英クロス四仙八分三高、地場鈔票漸落に當市は各限共一、二厘方高と小瞭りを呈し現物三十八錢五厘、先限九錢一厘の唱へであつた

弱保合

●綿糸 米棉現物同事、先限二高印棉三留比方安、大阪三品は寄付中限、先限共に四、五十錢高と弱保合にてアト五、六十錢安と見直し昨引に比し保合ひであつたが當市は見送つた

薄商內に冴えず

●人絹 買物薄に氣配冴えず低落して薄商內を辿る

株式出來高（廿四日）

[illegible]

大阪株式 東京株式 大阪期米 神戶期米 東京期米 大阪綿糸 大阪棉花 橫濱生糸 印度麻袋

[illegible]

爲替相場（廿五日）

鮮銀 倫敦向電賣 紐育向電賣 上海向電賣 同 日本向電賣 同十五日拂買 [illegible]

手形交換高（廿五日） [illegible]

奧地相場

錢鈔 ▲金票對奉天票 ▲奉天國幣對鈔票 ▲奉天國幣對金票 ▲奉天金票對國幣 ▲開原國幣對金票 ▲新京國幣對金票 [illegible]

上海爲替情報

【上海二十五日發】フラン不安のため英米クロス高而してクロス高は標金高見越しに因るものなるも上海財界は環境惡く關係勞々標金月末の賣物あり（近物買先物賣りの鞘開く）一般に氣配惡きも突込賣なく大氣迷ひ一方銀行も警戒嚴重の爲取引なし

上海標金 寄値 高値 安値 止値 [illegible]

大連卸相場（二十五日）

市況 青物は六百七個の輸入を見たが連日の大量入荷に仲買は一服の狀態襯して保合、豆類は一進一退を辿る、地物は釘付狀態

▲內地物（單位錢） [illegible]

▲朝鮮物 [illegible]

▲地場物 [illegible]

魚類 [illegible]

滿洲日報
朝夕刊共十四頁

ヴエルサイユ條約清算の國際大會議提唱せん
歐洲の不安と英國の焦慮

【ロンドン二十四日發國通】ヒットラーの宣言に接し英政府はフイリップス大使を通じドイツ政府に宣言の眞意の報告を接受すると共に愈々第二段の工作に乘り出し全歐洲國際會議を提唱し、この機に乘じロンドン宣言に掲げられた歐洲時局の全般的處理を一氣に實現する意とみられる、右會議は佛伊兩國以下の舊聯合各國政府は勿論獨、墺、洪三國その他の戰敗諸國をも網羅してヴエルサイユ講和會議以來の一大會議となるものと豫想されるが會議にあたては既に清算過程に入つたヴエルサイユ條約につき全般的再檢討が加へられ特にドイツ政府の再軍備により全く空文に歸した同條約第五編に代る新な國際軍備制限案並に空軍戰爭の新情勢に對處する空軍協約案等が協議されることとなら併し新國際會議の提唱はマック首相の掛冠以後ボールドウイン新內閣成立後と豫想され會議地には國際平和運動の發祥地ヘーグがあげられてゐる

渡滿第一日の林陸相
對滿責任重大 援助と指導を要望
大連市官民合同歡迎會に於ける 林陸相の挨拶

林陸相を迎ふる大連市の官民合同歡迎會は二十五日午後六時四十分遼東ホテル大食堂において開催された、主賓側として林陸相を始め永田軍務局長、土肥原少將、岩佐憲兵司令官、大野關東局總長原田參謀以下全隨員列席、主催者側から小川市長、米內山民政署長事務取扱を始め林、八田滿鐵正副總裁山內電々總裁、岩井少將、大內市會議長等約三百名在連名士を網羅する盛觀を呈した開會先づ小川市長は發起人を代表して

昨年在滿行政機構改革の際には大連市民は國策の上から軍部並に政府に對し色々の意見を披瀝しましたが、今や在滿機構も落ち着き新任の南軍司令官の人格手腕に全幅の信頼を寄せ軍民一致和合して國策の遂行に當つてをります、昨は一抹の不安がありましたが、今やこれを解消して上下一致融和の實が着々として擧がりつゝあるのは同慶に堪へませぬ、將來の問題は山積してをりますが、對滿事務局並に軍部大臣としての林大將の御視察に我々は大きな期待を持つも一んのお話の通り滿洲國の諸問題に就いては非常な重任を背負つ

のであります、その結果大きな收穫を得られ中央政府の國策は生氣を帶び穩健圓滿裡に國策が遂行せられると思ふのでありまず、願はくば閣下か多くのお土產を持ち歸られん事を國家のためにお願ひする次第であります

と述べたに對し林陸相は起つて私より御挨拶申し上げます、本夕は當地で活動される各方面の名士の方々が斯くも多數集まられ私達のためにかくも盛大な歡迎會を催されたことは洵に光榮の至りであり厚く御禮を申し上げる次第であります、私は今より六年前に滿洲を旅行したのでありますが、今この玄關に立つたばかりで當地の發展を痛感するのであります、これを六年前に比較して發展ぶりの偉大なのに驚いた次第であります、今市長さんのお話の通り昨年以來種々の問題がありましたが、今日あらゆる方面で軍民一體、國策の進展に努力さるゝを見てこの上なく愉快に感じ將來の洋々たる發展を期待してゐる次第であります、この點皆樣の御努力に對し感謝致します、私は市長さんのお話の通り滿洲國の諸問題に就いては非常な重任を背負つてゐるのであります、私の双肩に懸つてゐる滿洲國の諸問題は大きく且つ責任は重大でありますが洵に微力にして職責を全うすることが出來ないのを憂ふる次第であります、今度の渡滿も私の職務の一端を果したいため で今後對滿問題ではどうか皆樣の御援助と御指導を乞ふ次第であります、滯滿の日數は短いので一々お話を伺へませんが、今後私の職責を達せしめる意味で御援助をお願ひする次第であります、更に今夜の御歡迎に對し茲に御禮を申し上げます

と頗る打解けた挨拶をなし、餘興に主客歡を盡して同八時二十五分林陸相萬歲を三唱して散會した

資源館視察

林陸相は午後一時三十五分資源館を訪れ、館長の說明により滿蒙資源の豪華を物語る陳列品を熱心に見た後、午後二時三十分電々本社訪問、山內總裁と會談業態を詳細聽取後、滿鐵社員クラブにおける

加能越鄉友會の歡迎

加越能鄉友會主催の歡迎會に臨み午後四時五分ヤマトホテルに一まづ歸還休憩した

在大連加能越鄉友會では同鄉の林陸相來連を機として二十五日午後三時半から滿鐵社員俱樂部二階において歡迎茶會を開いた、高柳中將、寳性大連新聞社長その他六十餘名の會員參集し寳性氏の挨拶に對し陸相の謝辭あり四時散會した

大連の發展に期待を持つ
—第一の日程を了へて— 林陸相感想を述ぶ

林陸相は二十五日豫定の日程通り極めて多忙なる一日を過して同夜ヤマトホテルにおいて往訪の記者に左の如く語つた

本日は忠靈塔及び大連神社に參拜したが兩方とも非常に立派に造られて居り且つ崇敬の氣分の橫溢してをることは時節柄洵に悅ばしく思つた、滿鐵、電々會社を始め大連全市が活氣に滿ち就中埠頭の規模頗る廣大而も殷盛を極めてをる有樣は流石に大滿洲の表玄關たる資格ありと感じた、また事變後設立せられた滿洲石油、滿洲化學の兩會社が黑煙を吐いてゐるのを見たのは愉快であつた、大連の發展振りを眺め滿洲の關門としてその全滿洲の經濟發展に及ぼす影響の甚大なるものあるを見て特に在住邦人各位が我國の對滿政策遂行に充分寄與せられんことを切望する次第である

陸相歡迎の盛宴
昨夜、遼東ホテルにおける大連市官民合同歡迎會(上)陸相の乾盃(下)會場の全景

共同聲明に不合流
民國兩派態度

【東京二十五日發國通】政友會側より提唱した國體明徵要望の共同聲明公表に關しては民國兩派共左

善隣外交確立
滿洲國側の方針

【新京二十五日發國通】哈爾哈事件の善後措置に關する滿洲里會議は愈々二十五日より滿洲里で開催されるが、右交涉の中心はボイルノール附近三角洲の歸屬問題、外蒙兵の不法射擊、殊に滿蒙國境における紛爭の處置方法並に交通問題で、滿洲國側では歷史的文獻に照らし又友邦ソ聯邦作成の地圖によつても三角洲は當然滿洲國領であること疑ひの餘地なく、外蒙兵の侵入は明かに國境侵犯の不法行爲にして責任者の處罰、陳謝、將來の保障を滿洲國側より嚴重通告する筈であるが、右交涉において は專ら同事件を局地的に解決する方針である、併し滿洲國は經濟貿易の進展等善隣外交の確立といふ

滿洲派遣隊交代
杉原部隊は歸還して 外山部隊が來滿

【東京二十五日發國通】閑院參謀總長宮殿下には二十五日午後一時三十分宮中に御參內、天皇陛下に拜謁滿洲派遣交代部隊に就いて上奏、御裁可を仰がせられた仍つて交代部隊は左の如く陸軍省から發表された

陸軍省公表 本年三月滿洲より歸還せしめられたる杉原部隊の交代として今回外山部隊を派遣せしむる件二十五日上奏御裁可の上發令せられたり

米國大海軍建設 豫算修正可決
總額四億五千八百萬弗

【東京特電二十五日發】ワシントン來電によれば二十四日午後のアメリカ上院は下院より移附された海軍豫算案を總額修正して四億五千八百萬ドルといふ厖大な豫算案を五十四票對十八票で可決し世界無敵海軍實現の理想に一步を踏出した、右豫算案は二十四隻の新艦建造、一萬一千名の兵員增加及び二百七十八臺の海軍飛行機建造計畫を含むものである、下院送付案と異るため兩院協議會に附託さるが多分上院修正案が通過するであらうと見られる、尙ほ右豫算案は昨年より一億四千七百萬ドルの增加である

ハルハ事件の善後 更に外交代表交換
外蒙代表の來着時間も判明し 滿洲里會議愈よ開幕

【滿洲里特電二十五日發】滿洲國代表部發表=その後の通報によれば外蒙代表は二十五日庫倫發ウエルフネ通過ザ鐵により滿洲里に到着の由若し外蒙代表がもつとも迅速なる方法即ち庫倫、チタを飛行機で來れば二十六日の國際列車で到着する筈であるが、委員の都合天候等により確實な時間は不明なるもこれで近く會議が實現することは確實となつた、判明した隨員の氏名は

ドクソロン、ジヨロムト、チミトロドルヂ、ヂップブン、ロフスンデンヂフ

【新京二十五日發國通】滿洲國外交部當局は滿洲里會議にて外蒙側と友好的態度を以て哈爾哈事件前後處置問題を解決せんとしてゐるが、若し同會議にて外蒙側が滿洲國側の主張を尊重して會議が順調に進捗すればこの際隣邦外蒙共和國と進んで親善關係を結ぶため滿洲國並びに外蒙兩政府の外交代表の交換即ち外蒙首都庫倫に滿洲國代表機關の設置といふ外交上の當然の成果を招來すべく此點からも今回の滿洲里會議の成行は一般に重要視されてゐる

なは滿洲國側は廿五日午後二時より會議の提案事項につき協議した

謝駐日大使 アグレマン
通告は本月末の見込

【東京二十五日發國通】滿洲國政府は駐日初代大使として前外交部大臣謝介石氏を起用するに正式決定、南駐滿大使を通じて二十五日廣田外相に謝介石氏に對する帝國政府のアグレマンを要請し來つた、よつて廣田外相は右に關し上奏御裁可の手續を執つたが、滿洲國に對するアグレマン通告は本月末と見られる、斯くて來月中に謝駐日大使は東京着、日滿兩國の大使交換は茲に實現し兩國の特殊關係の具體化は愈々緊密化することゝなつた

國民同盟 同黨ではこの問題に關して二十八日總務會を開き協議する事になつて居るが、大體自重論に傾いて居るから結一

日滿經濟委員 滿洲國に交涉

【東京二十五日發國通】日滿經濟ブロックの骨子となるべき日滿經濟委員會設置に關する條約案はわが政府の立案を了し、駐滿大使館に發送されたので、大使館は右骨子案に基き愈々二十五日滿洲國側に交涉を開始することゝなつた

對支諸問題協議
首相、有吉大使招待

【東京二十五日發國通】有吉明氏は初代駐支大使として來る六月四日東京出發、同十日神戶出帆の上海丸で赴任の途に就くことゝなつたが、岡田首相は二十五日午前十一時半官邸に同氏を招き午餐を共にして今後のわが對支方針ならびに現下の問題となつてゐる諸問題についても重要協議を遂げた

有吉駐支大使 園公訪問

【東京二十五日發國通】有吉駐支大使は二十六日午前興津に西園寺公を訪問支那事情の說明を行ふと

新任調査官參集
執務方針に就て協議

【東京二十五日發國通】調査局調査官十五名の顏觸れも決定したので二十五日午前十一時より首相官邸に吉田長官以下新任全調査官參集岡田會長より一場の挨拶があり今後の方針を協議したが調査局參與は三十名中各省事務次官及對滿事務局次長が參加し殘る十七名は貴衆兩院議員產業、金融界無產勞働方面の知識經驗者等から洽く人材を集める方針である

る事に決定、今後兩調査官と本省との關係を密接にし高橋藏相年來の希望たる國防財政並に產業の調和實現に邁進せんと期してゐるが大藏關係の諮問事項として豫想されるものは左の如くである

地方財政調整、財政整、中央地方を通した稅制整理、關稅政策庶民金融、負債整理、日滿金融統制、公債政策

なほ審査、幣制、通貨政策に關して問題の性質上特に內閣審議會と關聯せしめざる方針である

內調局奏任調査官

【東京二十五日發國通】內閣調査局勅任及奏任調査官十九名は二十五日左の如く正式發令をみた

內務書記官	中村敬之進
同 事務官	田中 重之
大藏事務官	松隈 秀雄
資源局事務官	內田源兵衞
農林事務官	和田 博雄
遞信局事務官	奧村喜和男
商工事務官	橋井 眞
任內閣調査局調査官(各通)	
東北振興事務局書記官	桑原 幹根
陸軍步兵大佐	鈴木 貞一
海軍大佐	阿部 嘉輔
兼任內閣調査局調査官(各通)	

大藏關係の 諮問事項

【東京二十五日發國通】大藏省は勅任、奏任調査官として山田秘書課長、賀屋主計局長を選

政界の現狀 複雜微妙
町田民政總裁談

【東京二十五日發國通】町田民政黨總裁は二十四日午後十時上野驛發にて秋田市に向つたが時局談を試みた

內閣審議會は勅任調査官も決定し二十五日中には十名の奏任調査官も決定し、來週中には最後の人選を決定する手筈で、出來るだけ早く審議會附議議題を正副會長において決定し、閣議を經た上來月早々第一回審議會を開いてこれを附議する豫定である、政民聯携解消の際、我黨幹事長から政友會に出した解消通

千軍政相挨拶 在奉各部隊に

臣に新任された前第一軍管區司令官于芷山上將は二十五日午前十時より司令部內で在奉各部隊少校以上の將兵を集め離奉の挨拶を述べた、これに對し邢第二地區司令官は起つて于上將今回の榮轉を祝した後一同午餐を共にして散會したなほ于上將は二十七日午前七時五分正式赴任の途に就くが當日は在奉各部隊代表多數が驛頭に堵列し步兵隊は禮砲發射を行ひ于上將の赴任を盛大に送る事になつた

侍從武官歸京

林陸相の來滿に際し皇帝陛下の差遣により侍從武官を迎へ軍騎兵上校を任を果し二十五日列車にて歸京した

洪財政部次長

【安東電話】視察中であつた洪財政部次長氏は夫人同伴隨員四名と共に過安歸任した

地方長官異動

【東京二十五日發國通】二十五日左の如く發令された

任埼玉縣知事 富山縣知事 ……
任大阪府 ……
任富山縣知事 ……

海軍辭令(二十五日)

第一潛水戰隊司令官 ……

社說 陸相渡滿の第一談

在滿邦人の待望裡に着連した林陸相が、港外着早々記者に談つた所はその抱負の一斑を表はしたものと見るべきである。その中で吾人の注意すべきは、第一に日滿にだける物心兩方面の融合一體を諮るを念とすべしと說いた事である。これは物質方面、主として經濟方面の融合一體により兩國民の共同福祉を諮るべきは勿論であるが、それだけでは足りないので、精神的に兩國民の合體せねばならぬことを說いたものであらう。即ち兩國民の感情の一致が必要なることを注意したものと思ふ。此事は歷代の軍司令官も屢々訓示したことで、南大使も屢々此の事を訓示してゐる。陸相も亦之れを說いて、我對滿政策遂行の爲めに、執るべき方針の有る所を示したものと察せられる。

◇

第二には兩國の協力と關係各方面の努力とを必要としてゐる。之れは人の和が大切だといふ意味にて、これも歷代の軍司令官の訓示に明かなる所であるが、陸相は、滿洲國の創業第一期が終りて、內容の充實に向はんとする今日、此事が最も必要なることを說いたものであらう。蓋し第一期の工作中には人心も緊張し、各自の間に多少の意思疏通を缺く所あるも各人努めて協力するが、內容充實の時代になると、各機關乃至各界の人心がまち〳〵に動かんとする懼れがある。故に此際特に此點に注意して、各方面が努めて共力するやうにならねばならないとの意であらう。

◇

第三には、事變前と今日とは頗る情勢を異にしてゐるから、各方面の事物に關して、舊來の認識を淸算して、新事態に應ずる認識を持たねばならぬ。即ち近時屢々用ひらるゝ再認識といふ事が必要なるを陳べたものと思はれ、此點には頗る深長な意義が藏せられてゐると思はれる。此の新事態として見らるゝ要點は日滿不可分關係が實際的になり、表面的になつたといふことである。以前にも日滿間に不可分關係あることには變りはなかつたが、滿洲が支那の一部として見られ、支那本國の動向に制せられて、日滿不可分關係が表面的になり得ず、實際的に運ばれなかつた憾みがあつた。それが今日になつては、滿洲は獨立國となり、日本の援助を喜んで受け入れることになり、議定書の交換もあり、それに基きて各種の方面にて兩國の共同動作が執られることになり、即ち日滿不可分關係が表面的になり、實際的になつて來た。それに、皇帝は御訪日を機として我皇室とは益々御親睦を固められ、御歸國直後には特に上諭を發して、兩國の不可分關係の强化を垂訓された。此機にだて日滿不可分關係を、條約に法令に社會的に現出してその基礎を益々鞏固にせねばならぬ。

◇

陸相か、日滿不可分を阻害するものがあるならば之れを除去するに努めねばならぬといふのは、制度、法令の國家に關するものより、動作感情等の個人に關する事項まで、全部を包含するものと解してよいのではないか。勿論如何様な抱負かどの方面に如何なる形で現はれるかは豫想し得べきではないが、現地當局と熟議の上、今次陸相渡滿を契機として、滿洲國の健全なる發展、日滿關係の緊密に一歩期を見るに至るであらうことは期待される。

產業復興法 妥協案成立 二十一ヶ月間延長

【ワシントン二十四日發國通】國家產業復興法は近く滿期となるので更に二ヶ年間の延長案がさきに上院に提出され上院ではこれを修正して延長期間を十ヶ月としたゝめに大統領の面目は丸潰れの形であつたが上下兩院協議の結果期間を二十一ヶ月間延長すると云ふ妥協案が成立した、そのため兩院の衝突が避けられる事になつた

國防審議會

【ロンドン二十四日發國通】英本國政府は、今回自治領政府と協議の結果、常設イギリス帝國々防審議會を設くる事に決定した、その目的は現下の國際情勢から見て、本國と自治領間の連絡を緊密にし國防用兵上遺憾なからしめんとするもので同審議會は本國並に自治領各國政府代表を以て組織し、英帝國々防外交政策の指導決定に當るものである

首相拜謁頻繁

【ロンドン二十四日發國通】首相マクドナルド氏は二十四日午前バツキンガム宮殿に伺候、ジョージ五世陛下に拜謁、何事か言上するところあつた、首相の拜謁は本週に入つて之が二度目で、この頻繁なる拜謁は、漸く表面化し來たつた首相の辭職說と重大關係あるものとして注目されてゐる

伊國から 妥協提示 三國意見一致

【ジュネーヴ二十四日發國通】伊エ紛爭問題に關し二十三日夜伊太利政府より新たな妥協案が提示されたので英佛代表は二十四日早朝より伊太利代表アロイジ男と共に愼重協議を重ね、[illegible]の妥協草案の起草を見るところとなつた、妥協案の內容は未だ判明しないが、事態は漸く急轉直下解決に向つたものと見られる

決議案採擇

【ジュネーヴ廿五日發國通】聯盟理事會は伊エ紛爭問題に關する妥協案を中心に審議の結果廿五日に至つて左の要項の決議を採擇した

一、聯盟理事會は伊エ紛爭の終結を仲裁和解委員會の直接的解決に期待し八月二十五日迄その折衝に一任す

一、若し兩國より選任せられたる二名宛の調停委員が七月二十五日迄に解決に成功せざる場合は理事會は新に一名の中立的性質の調停委員を任命し更に解決を努力せしむ

一、右中立調停委員の努力が八月二十五日迄に奏功せざる場合には理事會は直に再開して事態を審議すべし

孫永勳匪潰滅し 匪首、參謀長戰死 討伐軍の殊勳

【關東軍司令部發表】

【新京電話】熱河省擾亂の主魁孫永勳匪も我〇〇〇〇〇部隊の討伐に遭つて潰滅し此處熱河省境に出沒兇暴を極めた匪首孫永勳も官參謀長と共に遂に停戰地區內遵化東北方十五粁の毛山溝高地に於いて最期を遂げたが孫匪團の蠢動から我討伐隊の猛擊に遭ひ潰滅するに至つたまでの情況の詳報は左の如く二十五日午後五時關東軍に到着した

北支官憲動かず 遂に討伐に着手す 豪雨を衝いて行動開始

【關東軍司令部發表】〇〇本部隊は五月初旬以來山田部隊を以て匪賊殲滅を極めた興隆縣方面の討伐實施中であつたが由來該方面には救國義勇を自稱する孫永勳一派が天險を利し更に國外よりの支援を受けて常に長城內外に出入し前吋の杉原部隊の討伐にも巧みにその鋭鋒を避けて勢力を增大し今次の討伐當初にはその數約一千と稱せられた、玆に於て山田部隊長は地形と匪賊の特性に鑑み、小部隊を廣大なる地域に分散配置し匪團を包圍して逐次その包圍圈を縮小し討伐を行ふ策に出で匪賊に

大打擊 を與へ討伐開始後二週間に遺棄死體のみでも二百餘に上る損害を與へたが殘匪は嚴重なる包圍圈を潛り長城線外脫出を企て連絡して長城を越え十八、九日頃には約四百名遵化附近に集結した、これは孫匪の慣用手段で追詰められゝば北支に逃げ又勢力を盛返しては熱河に歸るもので今回が三度目の逃避であつた、〇〇部隊長は苟くも滿洲國の治安を害する者はその所在の如何に關せず天地の間に存在を許さゞる皇軍の大方針に基き斷乎兵を北支に進むるに決し山田部隊を

喜峰口 南方撒河橋南に下營附近に集結し討伐の準備を命じた、元來遵化附近は日支停戰協定に依り日本軍は自由に行動して差支へないのであるが作戰行動には愼重な態度をとり成るべく支那側をしてこれを討伐せしむべくその實行を遵化縣長に要求したが、縣長は言を左右にして討伐せぬのみならず孫匪援助の事實さへ明白となつたので、山田部隊長も遂に縣長に對し二十四時間以內に討伐せざるにおいては、日本軍は任意の行動をとる旨を宣言したが、縣長は孫匪の約二倍の保安隊及び民團を有しながら旣に二日間に至るも討伐を開始しないので山田部隊は直に同夜折柄の豪雨を衝いて行動を起し包圍の配置について

輝やく日章旗 毛山溝に飜へる 尊き犧牲！戰死傷十五名

戰鬪は二十四日拂曉、我が隊の近接を知つて脫出せんとした孫匪の一部李達實の率ゐる百五十の一隊が石井部隊の正面に出現し、これを五十米の近距離に接近せしめ一時に銃火を開いて一擧に潰滅したるに始まり、つゞいて毛山溝高地に對する砲擊となつた、〇〇部隊長は自ら軍用機に搭じて午前七時撤河橋を出發戰場の上空を低空飛行し河北作戰當時毛山溝地に構築せる堅壘に據る匪團を認め、わが飛行機が近づくや日章旗を擴げてその位置を示すわが部隊の一部を見て

完全に 匪賊を包圍せるを確認し、通信筒を投下して、山田部隊長に對し

安心せよ、われは完全に敵を包圍せり

との通知をなした、兵團長自ら敵狀を偵察して第一線部隊に情報を與へたのは從來の戰史に聞かない目ざましい光景であつた第一線部隊は本部隊長の激勵により勇躍前進し逐次包圍圈を縮小して、午後零時十五分敵を殲滅し日章旗は

毛山溝 高地最高部に飜るとひるがへつた、戰場掃除の結果匪賊の遺棄死體三百餘、鹵獲せる擧銃、小銃合せて二百五十餘、かくして四百名と目された匪團はわづか半日の戰鬪に文字通り殲滅され孫永勳並びに參謀長官有元の死體も最後の復廓陣地から收容された、我軍の損害は、將校一、下士官一、兵四の戰死者と下士官以下九名の重輕傷者を出したが熱河治安肅淸の礎石としてまことに尊い犧牲であつた

電信電話網を擴充

電々會社では十年度新規事業を着々實現してゐるが、六月一日から濱江省東寧縣東寧電報局の和文電報取扱ひを開始、安東縣にだては三道浪頭に三道浪頭通話所を、[illegible]に[illegible]通話所を設置するほか、間島省延吉縣の明月溝及び朝陽川の各電話局を電報電話局と改稱六月一日から電報事務を取扱ふ等通信網の完備充實に進んでゐる

滿洲醫學會懇親會

滿洲醫學會第二十三回總會には內鮮各地の權威者二十數名が招待されたが來賓の歡迎を兼ね會員相互の親睦をはかるため二十五日午後六時からヤマトホテル地階ホールで懇親會を催したが來賓會員多數出席した、先づ守中會長の挨拶に對し北島慶大醫學部長來賓を代表して謝辭を述べそれより開宴盛況裡に同八時過散會した

來滿記者團歡迎茶會

陸相一行の來滿と共に東京新聞通信社の陸軍省及び對滿事務局擔當記者團十三名も二十五日來連して滿東ホテルに投宿したが大連の新聞記者協會では同日午後三時半から星ヶ浦ヤマトホテルで歡迎茶會を開き時局問題等に就いて隔意なき懇談を交した

轉口稅廢止實施 一割の輸入稅附加稅を徵收

【南京二十五日發國通】二十四日の立法院會議は財政部提案の部分的輸出入稅改訂案、轉口稅廢止案及び海關附加稅徵收案を通過し之が交付實施を求めることゝなつた最も注目すべき輸入稅の改訂品目並びに稅率については未だ探知し得ぬが、附加稅徵收案につき財政部方面の消息を綜合するに輸入新稅率の實施は前相當時日の研究の後として差當り轉口稅廢止實施の七月一日を以て輸入稅附加稅を實施するもの如く同附加稅は一切の輸入稅に一律に一割を附加徵收するものであると

上海金融界動搖 廿五日朝來落つく

【上海二十五日發國通】上海美豐明華兩銀行が二十四日突然休業金融界に相當大きな衝動を與へたがその原因が孰れも銀恐慌に直接關係なく前者は實業地產公司に對する四千萬弗貸出しの擔保たる土地價格が激落して資金難に陷つた爲めであり後者の場合は爲替投機の失敗が主因を爲してゐることが明瞭となり且つ美豐は社長から債權者に對する債務の完全履行を聲明し明華休業に對しては財政部より債權者擁護の談話を發表し一時動搖せる金融界も二十五朝來漸く落ついて來た

貴院視察團一行 滿鐵主催の歡迎會に臨む

【吉林特電二十五日發】一條公爵を團長とする貴族院視察團一行十名は途中一條公爵が豫定を變更して安東經由、新京に向つた爲め副團長片桐子爵が團長となつて二十四日敦化一泊の豫定を變更、同日午後六時九分着列車にて、驛頭に三浦總務廳長、森岡總領事外日滿要人多數の出迎へを受け宿舍、敦化まで出迎への滿鐵吉林事務所吉田產業主任の案內で直に滿鐵主催の名古屋旅館における歡迎會に臨み宴會の席上座談的に吉林を中心とする沿線の產業狀態特に木材狀況を聽取の上同九時名古屋旅館に投宿したが、往訪の記者に

いや今度は堅苦しい目的とか希望とかそんな意味でなく只漫然と視察に來たのだ

と前提しつゝ左の如く語る

目的は滿洲國の各方面に亘る實情を視察し對滿政策の確立を期するにある、如何に日本で滿洲を論じたところで結局机上の論に終り政策を誤ることがあるからこの間違ひを生ぜざるやう確實な實情を視察に來た、途中新聞の報道するところによると滿洲國政府も殆んど全首腦者が更迭し新に張內閣が出來たやうだが、今詳しいことを聞いてゐないので何んともいひえない、只我々は滿洲國の健全なる發展を祈るのみだ、內地出發の際、軍の方々より滿洲は治安も確立し交通も開けてゐるから大丈夫と思つて安心して來たところ朝鮮附近で危いと聞かされ若干心配した、然し圖們からの途中車窓に映じた沿線の麗かな平和な狀景を見て安心した、然し未だ奧地農村は昨夏來の風水害と積年の匪禍に相當疲弊してゐる模樣で殊に現在高粱の繁茂期を控へ匪賊の行動活潑となつてゐる模樣だから治安維持に任じてゐる日滿軍警諸士の勞苦は並大抵でなからう

【吉林特電二十五日發】名古屋旅館に一夜を明した片桐子爵外貴院議員一行九名は二十五日午前八時名古屋旅館を出發、日滿各主要機關を訪問、夫より北山公園を觀察の後、十一時より吉林俱樂部における三浦滿鐵所長、森岡總領事主催の招宴に臨んで午後零時十七分發列車にて新京へ向つた

新京に入る

【新京二十五日發國通】貴族院滿洲視察團一行(一條公を除く)十名は二十五日午後三時十分着列車[illegible]

滿洲里會議と 外蒙の近況(下) 慌しい國防强化工作

外蒙は渺茫たる沙漠の中に建設された國であり、人口はたゞの五十五萬といはれ、しかも土民は殆ど牧畜を生業としてゐるのであつて表面未開にして頗る貧しき國のやうに見えるのであるが、貧しいながらもはかり知れない鑛物の埋藏が豫想され、一九二五年の對外貿易にみても(主としてソ聯)輸出二千四百五十萬メキシコドル、輸入二千四百萬メキシコドルを示してをり、近來更にこれが增加しをるべく、國內には鞣皮業、煉瓦製造業、鑛材業等樹立的諸工業が勃興しつゝあり、ウエルフネウジンスク、庫倫間には航空路が開設されセレンガ、オーコン兩河には汽船の航行をみてをり、更にソ聯との間には電信が通じてをり、庫倫には大無電臺さへ最近完成された

✡

また最近の蘇聯外蒙の一般をみるために昨年十二月開かれた第七回大フラルダンについてみると、同會議でゲンドーン首相は

一、現下の蒙古共和國は內憂外患に直面してゐる故、國民の意識を促すとゝもに國防の强化を圖る必要がある

一、國民的獨立性を强調强化せねばならぬ

一、ソ聯との親善、連絡及び共同を强化せねばならぬ

一、反革命的分子の策動彈壓等を强調してをり、同會議は左の如き重要決議をなしてゐる

一、國防の全面的强化に關し政府に要求する件

二、全國の生產力、即ち國民的遊牧經濟の最大限發達に關する件

三、民族文化の擴大向上に關する件

まことに小國にして大國たる外蒙は今國內における多くの反ソ的氣運の中にあつて、ソヴエート風の敎育を受けた尖銳なる共產主義者たる政府要職上層部の爲政者によつて國民の意識、ソ聯との連繫、國防の强化に懸命となつてゐる、最近實施された情報によつても庫倫より恰克圖方面に通ずる道路は全く完成せられ、庫倫より滿洲國內のダライノール方面に通ずる大道路は建設せられ、しかもこれらの道路、殊に滿洲國方面に通ずる大道路には從來蒙古名物たりし駱駝隊その跡を絕ち軍需品を滿載せる自動車が頻繁に疾驅してゐる、またこれらの道路には自動車中所ともいふべきものが諸所に設けられ、燃料の補給、自動車の格納及び修繕に當てられてゐる

✡

しかも庫倫は軍人の町ともいふべく軍服を着た軍人をもつて埋められ、庫倫より約六十八哩の地點に完備せる近代式兵工廠あり、ソ聯人の指導によつて多くの武器が生產されてゐる、右工場附近に有力な發電所あり、庫倫近郊に二ケ所の飛行場あり、表面商業用と稱されてゐる、右飛行場には大なる飛行機格納庫、工場、電氣工場、無電裝置等が附設されてゐる

永年喇嘛敎を奉じ、あらゆるものを喇嘛僧に捧げて物質文化を知らなかつた蒙古人の世界に今この近代戰爭に備へるための慌しい軍工業のハンマーの音が鳴り響いてゐる

しかもこれら國防の强化は東部外蒙古方面に向つてなされてゐることに注目せしめられると同時に現在外蒙の爲政者指導者はすべてソ聯式の敎育を受けたもので占められてゐることは更に一層の注意を要するところであり、しかもこれら爲政者の背後にはソ聯の手の動いてゐること事實上多くの勝れたるソ聯人によつてこれらのすべての事業がなされてゐる事に大なる關心を惹くのである(一記者)

八相 跨線橋地下道

投書歡迎 十行以內

◇滿鐵沿線における一、二等驛を除いて三、四等驛に跨線橋地下道の施設なく且入場料の關係上愈々絕對にその必要に迫つた驛が二十幾箇所もある。

◇それ等の驛は交通不便は勿論、驛前線路を橫切り或は軌道の下を潛る事によつて事故が屢々として起つてゐる。

◇この跨線橋地下道設置に關しては當該驛所在地の民間各機關代表は每年次年度工事豫算編成期日前に鐵道部長並に同部各要路に直接請願又は連署の上陳情を屢數に提出してオーバーブリッヂ架設方請願してゐる。

◇又每年地方委員聯合會の問題として各地から提出論議されてゐるが、經費の都合上架橋の議は延び〳〵で今日に及んだ事は誠に遺憾の至りである。

◇架橋のない驛自體は勿論その土地の交通及驛秩序上、就中最も重大なるは事故を未然に防止する上にだいて絕對的に必要なるは當局も充分認識され居るところなるも鐵道經營上の見地よりして、收益に緣遠い不生產的跨線橋地下道は經費上の關係といふことで次年へ次年へと繰延ばされてゐる。

◇然るに八億の大資本を投資する大滿鐵が鐵道の營業上に何等直接關係の薄き故を以て、跨線橋架設の件は徒然放任されてゐる譯でもあるまいが、今少し地方民に對しても同情して頂きたい。

◇四月一日入場料徵收實施されてより、入場者の整理上驛構內を今更繞り廻し通行が禁止され又貨物車の長時間停車の時はその下を潛るなど最も危險である。

◇殊に小學校兒童の通學に不便と不安は申すに及ばず、旅客一般民衆は跨線橋なき爲め非常に困難と苦痛と不安恐怖を感じてゐる。

◇この事實は鐵道部當局は勿論地方部にしても熟知のことである故に一日も早く跨線橋地下道を架設されて事故防止と交通安全並に入場者整理の完璧を期せられたい。(架橋促進生)

蒙古事情放送

【新京電話】愈々二十五日より滿洲里において哈爾巴事件を契機とした對策が外蒙側並に滿洲國側代表の間に商議することゝなつたがそれに先だちMTCY(新京放送局)はこの機會にラヂオを通じ蒙古智識を一般に普及する意味で、外交部並に蒙政部の肝煎の下に二十六、七兩日每夜滿語を以て蒙古に關する講座を放送するが、二十六日は午後六時三十分より蒙政部總務司長關口保氏の「蒙古の興隆並に國內蒙古民族の現狀」につき日本語の講演を行ひ、近時漸く盛んになつた蒙古研究熱のよき指導に當ることゝなつた

關東軍の劍術大會 第一日終る

【新京電話】關東軍最初の劍術大會は二十五日午前八時から靑葉薰る新京憲兵隊營庭において華々しく開始された、定刻全滿各部隊より選出された精鋭の劍士四百六十四名會場五ヶ所に設けられた道場に各整列すれば南軍司令官より參加者一同並に小林大佐以下十二名の審判員に對し訓示を朗讀、次いで試合に移り、先づ各部隊對抗試合より開始され

步兵科銃劍術は第一第二道場、騎兵科の片手刀術は第三道場、砲兵科の短劍術は第四道場、各憲兵隊の諸手劍術は第五道場で各々華々しき接戰が續けられたが午前中の試合經過及び成績左の如くである

・各憲兵隊諸手劍術・

(1)哈爾濱憲兵隊 二一點
(2)新京憲兵隊 一九點
(3)奉天憲兵隊 一五點
(3)チチハル憲兵隊 一五點
(4)延吉憲兵隊 九點
(4)承德憲兵隊 九點

更に午後一時から午前に引續き各部隊對抗試合を開始、同四時半盛會裡に終了した、第一日の優勝部隊左の如し

▲步兵班 第一組田村部隊、第二組吉本部隊、第三組松井部隊、第四組兒玉部隊
▲騎兵班 優勝小島部隊(第二位阿久津部隊)
▲航空班 優勝寺本部隊(第二位佐藤部隊)
▲砲兵班 優勝八木部隊(第二位佐藤部隊)
▲工兵班 優勝加藤部隊(第二位後藤部隊)
▲憲兵班 優勝哈爾濱憲兵隊(第二位新京憲兵隊)

哈市のお役人は必ず出世します
新閣僚四人がよい證據……と 要人連はニコ〱

【哈爾濱】舊東北政權時代から滿人間には哈爾濱は登龍門だと言ふ噂があつて一度哈爾濱で任務についたものは官界での出世が早いと言はれてゐたが、今度の新京政府更迭も之を裏書きしてゐるとて哈爾濱の要人連は凱歌を揚げてゐる 新政府の顔觸れを見れば先づ國務總理は事變前後に於ける特區行政長官として在任したし民政部大臣呂榮寰氏は周知の通り哈爾濱市長、濱江省長特區行政長官を兼務した人で露支紛爭前まで北鐵督辦だつた、在野時代にも哈爾濱に居住し哈爾濱人に親しみの多い人、交通部大臣李紹庚氏は一九二九年の露支紛爭當時には北鐵理事、その後督辦となり北鐵讓渡の完了まで勤めた人、于芷山軍政部大臣も元は哈爾濱人だし參議沈瑞麟氏も曾て北鐵理事だつた人、又哈爾濱市長の後任に擬せられてゐる蔡運升氏も亦北鐵理事として露支紛爭の後始末に哈府に乘込んで所謂哈府議定書の調印者、省長後任の韓雲階氏は兎角の批評があるが兎も角實業家として哈爾濱時代が長かつた、確かに一面の見方ではある

右に關して濱江省の日系某大官は語る

哈爾濱は滿洲における最も文化の高い所でもあり又唯一の國際都市であるから哈爾濱に在任することは人物を向上させることとなる、ロシアを通して輸入された歐米文化と東洋文化が合流して行政上最も六ケ敷い所だ、それ丈けに當局者となる人は精練されるからどうしても優秀な人物が出ることになるのだらう 住民を比較してさへも他地方とは比較にならぬ程高い文化を持つてゐることが判るが、官吏の如きも非常な相違があつて滿文の公文書の如きは特に六ケ敷いものとされてゐるのに當地に永く勤務する人は下級官吏まで苦もなくすら〱と書くが他から來た人は餘程地位の高い人でないと書けない、又日本語、英語露語などの外國語を話し外國の事情に通してゐるもの丶多いことも一特徴だ、こんな譯で哈爾濱に在住することに依つて自然に敎育されるのだらう

北滿に藝術の殿堂
舊北鐵倶樂部を利用して― 一般人を音樂・演劇で慰める
哈爾濱鐵路局が計畫

【哈爾濱】哈爾濱鐵路局は從業員慰安の見地から又一面哈爾濱のもつよき特色を保有する意味から舊北鐵時代に廣く利用された舊北鐵倶樂部を進んで利用し

××北滿×× における藝術の殿堂として永く保存するに決し、福祉係の中に藝術部を設け哈爾濱人に永く親しまれ極東における一權威となつてゐた倶樂部專屬のオーケストラやロシア劇團を復活し滿人劇團をも直營とし、適當の時機を見て日本劇團をも加へる意向である

藝術部は舊北鐵時代においては滿人從業員に觀覽させる爲め倶樂部の一部に別のステージを設けてゐたので連絡事務に當つてゐた機關を改造したもので、鐵路局は右滿人劇團及び武道團を

××直營×× とし、北鐵時代に年一萬二千金留の補助を出してゐたのを止めて俳優には定額の手當を支給することとなり、ステージも滿人の獨占とせず隨時利用することとなつた

之れと同時に近くロシア人のオーケストラバンド及び劇團をも組織させ直營とするために過般白系露人藝術家聯盟の結成されたのを機會に福祉課主催にて試演したところ案外な成功だつたので之れに勢ひを得た福祉課が愈々倶樂部直營のものに復活しようと決心し實現の

××曉×× には北鐵時代より以上に倶樂部と密接な關係に置いて沿線の

××慰問×× 巡回にも廻らせることゝなり、旁々組織を急ぐこととなつた、又倶樂部庭園の利用についても種々の意見もあつたが結局公開することゝなり、右オーケストラバンド成立次第夏のシーズンでは毎日庭園內の音樂堂で演奏し一般の入場を歡迎し收入の一部を部員に分配しこれに依つて漸次技術の優秀を圖り藝術の都として內外に謳はれた哈爾濱の昔の名聲をとりかへさうとの意氣込みである

期待される日本の選手
全米ゴルフ選手權大會

【ニューヨーク二十二日發國通】全米オープンゴルフ選手權大會は愈々來る六月六日より八日迄三日間ピッツバーグのオークモンドに於て擧行される事となり日本ゴルフ協會派遣の安田、淺見、中村、陳、宮本、戸田の六選手が之に參加するが何分世界一流選手を網羅する試合であり初陣の日本選手に優勝の機會は甚だ乏しいと見なければならぬが米國上陸以來七戰四勝した成績に徴し之れを機會に他のスポーツにおけると同樣日本選手の優秀な技術を充分世界的に示すこととならう、特に宮本選手はテリフイツク・ヒツターとして一般注視の的となつてゐる

東邊道の"矮人"に曙光
滿洲醫大久保氏等が調査研究 學界の注視を蒐む

【奉天】東邊道における地方病性甲狀腺腫研究のため去る十日實地調査に向つた滿洲醫大久保敎授及び古田氏等は二十六日歸奉したがこの地方病は矮人であり屢々學界の問題となつてゐた處今回一行の調査はこの地方病の將來に曙光を與へるものと學界注視の的となつてゐる久保敎授は語る

東邊道における地方病性甲狀腺腫は俗に矮人病といはれ、熱河の地方病よりは輕いが濛江、蛟河は非常に多く柳河、通化、輝南、金川と東邊道一帶に亘つてゐる、これは地方病性骨及び關節の疾患で主として春期發動期(十四、五歲の頃)關節が痛み續いて膨脹し骨の發育が停止しこれがため年をとつても身長が伸びず一生を終る、併し身體の發育が惡くても頭の大きさは普通人と同樣で唯手の指が短くなるに過ぎない、この原因については從來の研究によれば飲料水に含まれてゐる鐵分のためと云はれてゐるが、東邊道で鐵分の全然含有しない蛟河にこの患者が多い點から見て飲料水の鐵分が原因ではないと思つた今の所確なる病源はつかみ得ないがこれによつて從來の學說を變更して研究する時はこの解決は時期の問題ではないかと思ふ(寫眞は矮人)

權威を加へる
哈爾濱鐵路局經濟調査處 機關誌も刷新して

【哈爾濱】哈爾濱鐵路局經濟調査處は舊調査局を繼承したものが北滿經濟調査機關の權威とされてゐるが、今度哈爾濱滿鐵事務所の廢止に依つて同所のロシア系を併合し、北滿並びにシベリア極東ソ領の調査機關として一層權威を加へることゝなつた、舊北鐵時代に於ける調査發表機關たる月刊ウエストニツク・マンチユリの後身とも云ふべき月報は近く發刊することゝなつたが、この方面に關する唯一の經濟資料として內容に一段の緊彩を添る方針で、これが爲め經濟調査處は大學敎授級の最も權威ある學者三名を近く招聘する 舊北鐵時代から勤務したロシア人經濟學者中一、二名は殘り、執筆する月報は和文を主とし滿文を從として發行する、編輯方針は最初は一般經濟から漸次計畫經濟に進む筈で各擔當者は絕對にその擔當部署を變更せず各々狹く深く研究を進めることゝなつた、なほ現在の處員は軍司主任、礒部次長以下ソ聯人輸送委員會の事務に沒頭してゐるのでやゝ豫定が遲れ發刊時期は八月とならう

沿線の隅々迄伸びる醫療網

【哈爾濱特電二十四日發】北滿鐵路は舊北鐵から繼承した鐵路局直營の病院及醫療所が十八箇所あつてソ聯人醫師三十七名、滿人醫師十七名が勤務してゐるが、ソ聯人は近く歸國するので接收のため派遣された邦人醫師その他廿三名(內五名哈爾濱)はそれ〱各病院に配屬されたまゝ殘つてゐる、之等醫師はまだ診察には當つてゐないが哈爾濱鐵路局では從來醫療機關のなかつた小驛にまで近く分院又は出張所を設け、從業員や沿線住民の要求に應ずることゝなり近く醫員の大增員をする 之と同時に衞生關係者六百十四名中半數以上はソ聯に歸國するので、是亦邦人を增員して衞生施設の改善を圖る方針だと

三姓に小學校
當分先生一人生徒三人

【哈爾濱】松花江下流方面には昨今しきりに邦人の進出するものが多く前にも小學校問題が隨處に擡頭したが沿岸で小學校のあるのは佳木斯だけで他地方はそれ〱これが處置に困つてゐる、その內の一つ=三姓は從來軍部を除いては參事官指導官以外に在留民は殆どゐなかつたが本年の航行期には相當邦人の進出するものが多い見込みで急速に小學校設置の必要に迫られたので同地駐在の東本願寺住職中村純孝氏の努力で初めての日本小學校が出來た、民會の一部を校舍に充て先生は中村氏一人に生徒三名といふ現狀だが本年中には相當數に上らうとの見込み

故鄕戀しさに少年の拐帶
十八の心に冷たい"滿蒙の姿" ◇…奉天驛で捕はる

【奉天】故鄕を離れ志しを抱いて遙々來滿したが現實は餘りに十八の心に冷たく、淋しさに故鄕戀しく主家の金を持出し滿洲三ケ月で鄕里に逃げ出さうとして捕はれた哀れな少年の話——二十三日午後四時二十八分着はとが奉天驛に辿り込んで來たとき三等車から一少年が降ろされ警官に訊問されてゐた、此少年は岐阜縣生れ新京永樂町一丁目金龍洋行店員安藤正之(一八)で、本年三月鄕里を出て同洋行に店員として雇はれ實直に働いてゐたが同日鄕里戀しさの餘り主家の賣上金より百五十圓を無斷で持出し、新京を正午發の同列車に乘込んだもので 同洋行主の屆出で警乘員が列車內を巡視したところ三等車內にションボリと坐つてゐたのを發見、奉天驛で下車させたものであるが懷中には百十三圓餘を殘してゐたので約三十七圓を費消してゐたのみで直ちに本署に連行され保護されてゐるが、係官も少年の懷鄕の餘りに犯した罪に同情してゐた

會議を控へ滿洲里賑ふ

【滿洲里】滿洲里會議もいよ〱こゝ數日に迫つて來たので滿洲里も活況を呈して來た、先づ會場たる北鐵中學校は立派に修理を終へ滿洲國に依つて好意的に準備されてゐるニキチンホテルは唯蒙古代表を迎へるばかりとなつて居り驛通用門及び驛前通りの惡路を最近は全く完成し街燈の數も增しさびれ切つた滿洲里の町もまるで見違へる樣になつて來た

妾の讒言を信じ本妻に瀕死の暴行
縣長を動かし事件を歪める
滿人の一夫多妻主義の悲劇

【奉天】滿人の因襲による一夫多妻主義はもろ〱の形となつて悲劇を醸成し、今や社會糾彈の的となつてゐる折柄、又してもこの惡傳統により女性哀歌が奏でられ、人道問題を惹起したが、この間、これが表面化を恐れて當主は策動を試み或ひは校長を動かし、延いては聖職にある檢察廳長を味方にして、可弱き女性を闇に葬らんとしたが天網恢々疎にして漏らさず、俄然白日下に曝け出され司法權の發動を見ることゝなつた

二十三日午前十時ごろ奉天高等法院に妙麗な婦人が出頭、泣き乍ら訴へるその涙によつて發かれた怪事件がそれである=この美人は遼陽西關生れ徐淑賢(二三)と言ひ

昨年 八月下旬立山站商務會長吳貴福の紹介で新濱縣(興京縣)警務局長劉子余(四五)と縣長の月下氷人で結婚した、その當時は劉局長に劉楊氏(三〇)と言ふ妾があつたが仲睦じく暮してゐた、ところが同年十一月劉局長が妾の弟楊桂林を奉天の邸宅に派して殘留の家具を取りにやつた時、國幣四千圓の着物を橫領してその儘楊は逃走してしまつたので、劉局長は立腹して單身楊捜査のため來奉した この留守中、妾の劉楊氏が劉局長の

配下 劉股長と同衾してゐるのを徐淑賢に發見されたので妾と劉股長は事の暴露を恐れてこれを隱蔽せんが爲め奉天に居る劉局長に僞電を發して歸邸を求め、讒言をもつて僞瞞されたとも知らない劉局長は徐を監禁し毆打暴行を加へ、瀕死の狀態にまで虐待 これを見兼ねた家主の謝某は仲に割込んで調停したので徐は

一命 を救ひ得たが、この事實を風の便りで知つた徐の親は俄然憤慨して興京縣公署に訴へ出たもの丶、この時には劉一派の手は公署に伸びて同公署黃股長は母親の訴へを阻止し示談解決をすゝめた、だが母親がそれを拒絕したので黃股長は又しても母親を監禁 この重なる怪事件を徐淑賢の妹遼陽第三區師範學校在學中の徐淑鄕(一)が探知し、興京縣公署に訴へ出たが學校の關係でその日歸途につくや、劉局長は部下を派して第三區警察署長白某に命じ彼女を逮捕せしめた この時母親は事の一切を縣廳に密告したので、一先づ

縣長 は妹を遼陽に歸し、徐淑賢は宿に滯在せしめ書類一件を作成し撫順檢察廳に移牒したので事件は表面化し、去る五月一日周檢察廳長は實地檢證のため赴興、徐の血に染まつた衣服を證據物件として沒收し歸りたるも 一方興京縣長は事件の擴大を恐れ何を企圖してか白紙に捺印するやう徐淑賢に強要したるも、徐は不審に思ひ撫順に問合せたところ、周檢察廳長は事件は既に解決したと一笑に附したので、徐淑賢は驚いて高等法院に出頭一切を

打明 けて身の救護を求めたのである、かくして法院の發動により縣長、檢察廳長、警務局長の惡辣なる共謀は白日下に曝け出され司直の俎上に破邪顯正のメスは揮はれるものとみられてゐる

談天說心
心の重壓解消
滿洲里外交部辦事處次長 石田又次氏

◆…呼倫貝爾が蘇聯に淸算され歐亞直通連絡列車の運行再開が必然的に要求した當辦事處の開設に差遣されてより早滿二ケ年三ケ月、想へば短い歲月ではあるがこの國境都市としての滿洲里が劃期的新興國家諸制度の整備に伴ひ嘗て舊政權時代に於ては當さんとして何は能はざりし獨立國家としての屈辱的地位を脫却し對等的地步機能の實を達成しつゝあり、且つ長期に亘り捨てゝ顧みられなかつた種々の不自然的事態が革正されつゝあるの實相を確認せしめらるゝ時看取される變化は決して尠からざるものあるを了解せしめられる。

◆…王道政治の恩澤は僻境に迄浸潤し五族協和の歡聲は遙か國境を越えて彼方に木靈してゐる、變化の最大なるものとして北鐵問題の圓滿解決に伴ふ國境の著しい好轉が謂られる、何かしら心の重壓が北鐵接收を契機として取除かれたと言ふやうな氣運が總てに看取し得る、卽ち長日月に亘る恐怖的緊張が接收と同時に霧消してしまひ何處と無く人間が暢りとして來たやうに觀察し得られる。

◆…緊張味を失ふと言ふ事は相互に注意せなければならない事であるが、反面考へやうに依つては絕えざる緊張は自然に心の「ユトリ」を失ひ突發的事態に對する正當なる判斷を誤る虞が多分に存在し、論ずるに足らざる一小事態を收拾されざる結果に迄發り上げてしまふ憂ひも推察し得らる。接壤地帶にある人々に特に注意を要する事でもあらう。

◆…滿洲里は地理的環境上事每に惠まれない土地である、この土地に生活する人々、苦い數々の過去に悩ゆる人々の爲め、せめて恐怖の無い御平和な市街として各々生業に勵み得る國境警察氣の決定的是正に對する努力こそ、國境地帶に職を奉ずる總ての人々に課せられた唯一の使命であり、愉快なる職責でも無からうか。

スポーツ

◇陸上競技…▼第三回州內外對抗陸上競技戰(午後三時より)奉天國際運動場で
◇ラグビー…▼奉天滿倶對安東倶戰(午後二時より)奉天醫大で
◇野球…▼四平街球場開き全新京對全四平街戰(午後四時より)四平街新設球場で▼大連實業對奉天日滿實業戰(午後一時より)奉天日滿實業球場で▼大連實業對全奉天戰(午後三時半より)國際球場で
◇武道…▲滿鐵中等學校武道大會(午前八時より)奉中講堂で▼關東軍劍道大會(午前八時より)新京警備隊營で

團體往來(二十四日)

▲平壤公立中學生一一八名 五列車にて安東より來奉撫順往復
▲平壤公立普通學生一〇〇名 三列車にて同上來奉同上
▲五山高等普通學生五二名 同上來奉同上
▲滋賀縣彥根商業生五〇名 一三列車にて新京より湯崗子へ
▲長野師範生三八名 同列車にて遼陽へ
▲培材高普通學生一〇〇名 同列車にて新京より來奉
▲奉天中學生二二〇名 同列車にて鹽島へ
▲撫順高女二年生一三八名 撫順鐵嶺往復
▲福岡縣敎育會三七名 三九列車にてチチハルへ
▲福岡商業生一二四名 奉撫往復
▲平壤商業生三九名 同上
▲奉天省立師範生三三名 二五列車にて大連より歸奉
▲豐島師範生七九名 二七列車にて四平街へ
▲瓦房店小學生七四名 三四列車にて公主嶺より來奉二〇列車にて瓦房店へ
▲長崎縣敎育會一五名 一列車にて安東より來奉
▲大江美智子一座二四名 二列車にて新京より來奉
▲新京八島小學生一二〇名 奉撫往復
▲撫順高女三年生一二二名 九四列車にて來奉三七列車で新京へ
▲J・T・B主催鮮滿視察團四一名 二四列車にて鞍山へ
▲佐賀縣伊萬里商業生七八名 一九列車にて新京へ
▲福岡縣若松中學生一三五名 二六列車にて大連へ
▲京城師範普通科生九七名 一九列車にて新京へ
▲山口縣山口高女生二二名 二〇列車にて新京より大連へ

瓜子兒

ごたついてゐるハルビン市農會の數日前に開かれた臨時會議の席上評議員七名の連名で顧問島某三氏の罷免勸諭書が提出された、から露骨に公然と日系役員が罷勤されたことはちよつと珍しい

◇

別れてから二十餘年漸くお互の反省が一致したので本當の理解の下に白髪の再結婚をやり直した夫婦がある、遼陽の芽出度い話

◇

數日前役員改選を行つた奉天市醫師會の新會長は王愷氏、副會長は蕭毓麟、李潤田の兩氏

◇

數日前の夜半錦州省朝陽縣北票の張振鐸といふ農家に數名の匪賊が押込み全家十四人を慘殺した

小說 儒林外史(四六)
原作 吳敬梓　譯 瀬沼三郎　挿畫 河野久

間もなく酒が用意され、席が設けられた。王惠は徐に問ひかけた。

「この地方の人情は……。産物はどのやうなものか。訴訟事など矢張り後暗いことが多少はありませうか」

「南昌の人情は鄙野で、どこか悠つたりした處があります。從つて隣着し合ふといふやうなことは餘りないやうです。地方の産物、訴訟事などに就て申せば、父が在任中に判決した訴訟は甚少でした。綱常倫理の大事に關せぬ戶主、婚姻、田地等の事柄は凡て縣廳の方に廻して判決させました。處々の利源も亦それを探尋することが煩に耐へぬので放つてありましたが有るかも知れません。左樣な事は私にお問ひ下すつても盲に道を問はれる樣なものです」

「では三年間知府を勤めればどんな淸廉潔白な者でも白銀十萬兩位の役德はあるといふ話も今では不確なことですね」と王惠は笑ひながら言つた。

盃が幾度か重ねられた。令息は彼の問ひが餘りに俗的なのを感じたので、こんな話を話かけた。

「父は此處に在る間、訴訟は簡單に、刑罰はあつさりと處置しました。で、幕僚の先生方は役所に在つても詩歌を吟嘯して自若としてゐるました。今でも記憶してゐるのは前任の按察司が父に『あなたの役所の裡からは三樣の聲が洩れ聞ゆる』と言はれたことです」

「三樣の聲とは……」

「詩吟の聲、碁の音、唱詞の聲ださうですよ」

「その三樣の聲も趣味を現してゐて面白いぢやありませんか」

「將來、老先生が御新一番されたならば別な三樣の聲に一變される要がありませう」

「別な三樣の聲とは……」

「銀目を量る天秤の響、十露盤の音、笞杖の音、のそれです」

王惠はそれが自分を諷刺せる言葉とは氣づかなかつたので襟を正して「私はあなたの仰せに從ひ朝廷のためかく勉めませう」と答へた。

令息は非常な酒量の持主であつた。王惠も好きな口であつたので二人は互に盃を擲み交し、日の西に傾く頃まで飲み續け、引繼の方は面談しただけで話が纏まり、暇れを告げて辭去した。

幾日か經て、蘧太守は話の金を送り屆けて來た。王太守は收支の不足の塡補にそれを廻した。それで引繼は完全に濟んだことになつたので、蘧太守は令息や家族を伴ひ、行李や書畫を積込んだ舟に乘つて、嘉興に歸り去つた。

王太守は城外まで蘧太守を見送つて役所に歸ると、ふと蘧令息から聽いた「三樣の聲」の話を思ひ出した。直ぐに一號の秤を取出させ大房(事務を分掌する吏戶禮兵刑工の六課)の書記を呼び集め、「各課の剩餘金は既に引繼を了し明白となつたから欺瞞を許さない 今後、各課の收入は三日乃至五日目に調べる。その折はこの一號の秤を用ひるから左樣心得ろ」と言ひ渡した。

彼はまた處刑用の二本の笞の輕重を計り、目印をつけておいた。それは重い方の笞を言渡した場合仕置人が賄賂をとつて輕い方を使用するやうな不正を看破するためであつた。若しそれが分つたときは、彼はその重い方の笞を取上げて仕置人と處刑囚を打ちのめした。それがために仕置人や町人で魂の飛ぶほど彼から打たれたものが少くなかつた。城內の住民共は誰一人、太守の辛辣さを知らぬものはなく夢にさへ彼を怖れた。

その噂が巡撫使や按察司など上官の耳に入り江西第一の能吏として知られ、二年餘りも勤めてゐるうちに各地から彼を所望し推薦した。

適々江西に寧王の叛亂が起つたので各路の戒嚴が行はれた。朝廷では彼を拔擢して南贛道軍需輸送官に任命した。王太守は任命に接するや星づく夜を南贛に急行した

日本政府管理米の輸送方を依頼

委員會を組織した奉天省公署の食糧調節具體策

【奉天電話】全滿的穀價昂騰、殊に高粱米の昂騰に至つては農民を益々困憊させてゐる有樣で奉天省公署では疲弊の極に達してゐる東邊道地域を控へ全滿に先立ち、これが食糧受給緩和のため既報の如く、公署内各科より委員を選び食糧調節委員會を組織し二十五日午前十時より第一回委員會を開催、穀價の調節、省内在貨の調節を圖ることになり穀價調節の手段としては外米の輸入、暴利取締り等が擧げられ、在貨の調節は近く調査委員を省下各縣に派遣し、可及的速かにこれが實施をなさしめることになり、殊に東邊道地域の如く疲弊の極に達してゐる地方の救護具體策としては、施粥、無賃輸送による物資の配給を行ひ、他縣には農商務會、慈善團體等を經て應急對策を講ずること等である、而して最に本問題を提げて赴京した竹内總務廳長は中央部と折衝、實業部を經て日本政府の管理米の輸送方を依賴して歸奉したが近く救濟の具體案が速かに講ぜられるものと見られてゐる

全運轉を行ひ

京城に支店を設置

滿化愈々本調子

滿化甘井子工場では生産開始以來逐次生産能力の引上げを行ひつゝあつたが、愈々五月三十日創立記念日を期して日産六百噸の全運轉を行ふことゝなつた、なほ製品は現在全部を全購聯向けに發送されてゐるが第一期契約の七萬五千噸は遲くも八月中には完了の筈で八月以降は全購聯以外に據て着目されてゐた朝鮮方面にも進出の豫定で二十五日開催の第三回定時總會において定款の一部を變更し「支店を東京市及京城府に置く」の件を附議可決し具體的準備にとりかゝることゝなつた

期損益計算並に當期利益金處分案左の如し(圓以下切捨)

損益計算書

一金六十一萬五千九百五十九圓　當期總益金

內譯

金六萬四千八百六十一圓　硫酸收入

金七萬四千三百十三圓　骸炭收入

金四十七萬六千七百八十四圓　收入利息

一金四十七萬四千六百二圓　當期總損金

內譯

金五萬三千三百二十八圓　硫酸經費

金五萬六千四百五十五圓　骸炭經費

金三十六萬四千八百十八圓　支拂利息

差引利益金

金十四萬千三百五十七圓

右處分案

法定積立金　金七千五百圓

後期繰越金　金十三萬三千八百五十七圓

なほ當期は主要製品たる硫安の製造が遲延し本年一月全購聯に賣渡し契約を結んだのみで販賣利益を計上し得ず益金は預金利息の外は若干の硫酸及び骸炭收益に止り上記の如く法定積立金七千五百圓を差引き十三萬三千八百圓を後期に繰越したが企業費は第一回拂込金一千二百五十萬圓の外滿鐵保證による低利借入金豫定額一千二百萬圓の殘餘額四百萬圓の借入を了して期末なほ二百八十九萬八千餘圓を銀行預金として餘裕を殘し一部未完成の工事費も當初の企業總豫算額內で充分賄ひ得る狀態にある

滿化株主總會

利益金十三萬圓

後期へ繰越す

滿洲化學工業會社では二十五日午後二時より第三回定時株主總會を開催

一、第三期營業報告書、貸借對照表、財產目錄損益計算書承認の件

二、利益金處分案承認の件

三、定款第二條、第五條及第六條變更に關する件

四、監査役中村房次郎、堀義雄、山本信夫三氏任期滿了に付改選の件

を附議、監査役改選は三氏を再選重任に決定、各議案は何れも原案通り承認して午後三時閉會した

鐵西工業土地の第二次擴張案決る

增資案も總會で決議す

【奉天電話】鐵西工業土地會社の第二次擴張計畫二百五十萬坪買收案は二十四日の重役會議で正式決定を見、これに伴ふ三百萬圓增資案も異議なく承認されたので工業土地會社では二十五日臨時株主總會を開催

一增資一 案を決議し、來月十五日拂込を徵收、愈々第二次計畫の實行に移ることになつた、新に買收する二百五十萬坪は現地區に隣接する西部及び南部地區一帶で既に大部分は今春以來地主との間に買收交涉が進み大體の諒解を得てゐることとて順調に進捗するものと樂觀されてゐるが、問題は撫順屯の滿人部落買收問題で同地區には約一萬三千人の滿人が雜居し、また地主が不明なものが相當ある模樣であるから買收問題も今後相當曲折を經るものと豫想され、土地會社では買收問題が解決次第直に道路及び下水の敷設、鐵道引込線の延長等の諸施設を施し貸附を

一開始一 する豫定であるが、道路、鐵道引込線、綠地等に約六十萬坪を要するため實際の貸附地は百九十萬坪內外で、住宅區域約百萬坪、商店街十三萬坪を豫想され將來は官公署、學校等の設置も目論まれてゐる、斯くて鐵西地區は附屬地に四敵する尨大な地區に擴大され大工場街に加へて住宅街、商店街も整ひ名實共に滿洲の一大工業中心地として隆々たる發展を辿るものと期待されてゐる

美豐・明華兩行

回復は見込薄

北支財界には影響少し

【新京電話】北支方面の金融界の不安は益々深刻となり去る二十三日天津明華銀行(上海に本店を有し支那商業貯蓄銀行、資本金二百五十五萬元)の休業に引續き、アメリカ人經營美豐銀行(上海に本店を有し資本金四百萬弗、天津支店で二百萬弗の銀行券發行)も二十四日遂に休業の止むなきに至り明華銀行の主要營業地である青島支店も休業して居り目下の所之等休業銀行は再び起つ見込みなき模樣であるが、兩行共一流銀行ではないためさして財界には影響なき模樣である

大連港出入船舶(今週入港豫定船)

入港日	出港日	船名	扱店	仕出港	向地	主なる貨物の種類數量
廿七日	廿七日	玄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	揚麥粉五〇〇〇、サイダ一〇〇〇、雜貨五八〇〇〇、積油七〇〇〇、氷砂糖五四〇〇、積雜貨少々
廿七日	三十日	昭	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
廿七日	廿八日	天	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
廿七日	三十日	萬	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
廿八日	廿八日	關	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
廿八日	廿九日	鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
廿八日	三十日	千	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
廿八日	廿九日	三十六	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
廿八日	三十日	肉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
廿八日	三十日	三	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
廿九日	廿九日	英	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
廿九日	二日	(英)VONASHN / OCARN	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
廿九日	三十日	島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三十日	一日	大	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大連埠頭在庫貨物出入總覽(單位瓲)

品名 大豆(混保大豆、其他大豆、計)、小豆、吉豆、高粱、包米、大米、小米、麥、蕎麥、芝麻、大麻子、小麻子、蘇子、落花生、雜穀、豆粕、雜粕、獸骨、豆油、麥粉、燒酎、セメント、敷子、硫安 — 入庫・出庫・本年五月廿三日差引現在高・昨年五月廿三日 [figures illegible]

大連の白米保合

二十五日大連の白米小賣値標準左の如し(各四十三瓩入一叺に付單位圓)

朝鮮米檢查一等　仁川　金九二〇

滿洲米無檢亜物　松樹　金九〇〇

滿洲米無檢特等　金八七〇

即ち前旬以來保合をつゞけた

一縣一社主義で奉天省に金融合作社

庶民金融の整備を圖る

【奉天電話】地方農村の庶民金融機關として重要な役割を演じつゝある金融合作社は現在奉天省內二十八縣中二十縣に設立されてゐるが省公署では更に一縣一社の方針に基き本年中に未設の各縣にも金融合作社を設立し省內の金融機關網の擴充を圖るべく各縣公署宛設立の指令を發した

端境期の外米輸入推定量

滿洲雜穀の端境期たる五、六、七月中における西貢、蘭貢兩地米の大連輸入筋の滿洲輸入推定量は左のごとし

五月　一〇〇、〇〇〇袋

六月　八〇、〇〇〇袋

七月　八〇、〇〇〇袋

なほこの大勢は八月一杯まで突發材料の出ぬ限り持續すべく既に邦々商談の成立を見てゐるが新穀出廻期たる九月は買手の警戒嚴重で商談皆無の模樣である

稅關監視船新造

大連稅關では今回大連汽船ドック會社に自動艇三十六號の新造を注文したので二十五日午前十時半から同工場にその起工式を擧行した新造艇は鋼製巡洋艦型で長さ四十呎、幅八呎、深さ四呎、吃水二呎六吋平均、總噸數一〇、五噸速力十浬、馬力八十五馬力カーマス(ガソリンエンヂン)の設計である、なほ同艇は八月中旬竣工、營口稅關の監視船として使用される豫定である

滿洲の麥酒界

今年は價格を統制

まづ奉天、哈爾濱を決定

康德麥酒、滿洲麥酒の設立を明年度に控へた本年度滿洲の輸入麥酒は昨年より人口增加し且つ暑氣襲來の早きため大連はもとより奧地行きも漸增しつゝあるが、この間共販側は荷止め等の强硬な價格維持方針に出でた結果、昨年における販賣戰線の混亂に比し本年は相當販賣統制の實を擧げ得るに至つた模樣である、なほ目下共販の大連駐在員は奧地市場に赴き協定價格設定中であるが、既に決定を見た主要市場は左の如くで、右主要市場に近接せる各都市も大體これに準ずるものとみられる(一函につき單位圓)

十年度共販側建値

地	建値
奉天	一七・八〇
哈爾濱	一八・五〇
圖們	一八・五〇

特産週報 (18)

週末奧地降雨で高粱暴落す

粕、油、大豆は昂騰

四月二十日より同二十五日に至る大連特產市場の週間市況を觀るに海外市場は引續き軟弱氣配を見せ不安商狀を呈し材料薄の折柄、他方當市鈔票相場も漸次世界的銀相場から遊離し先行不安の大氣迷ひを續けてをり、延いて特產市場も人氣萎縮し先週來マバラ筋の嫌氣を誘ひ投げもの殺到の場面となり近來の安值に突込み軟調を辿つたが、二十一日を轉機に整理一巡せる模樣にて漸く反撥商狀となり前後相場も上向き、海外市場もこの邊を底と見て僅に買出動となり、かくて週末二十五日前場に至つて高粱の暴落を除き豆粕、豆油の好調を先驅に稍に見る活潑な場面を展開し好氣配裡に越週した

大豆 先週來輸出筋の買氣消れ引續き投げ退き得ず、買方一部の防戰筋も利かず現物四圓六十一錢まで下押し當限また六十錢臺を割るなど安值に低迷したが、後投げ一巡とともに輸出筋及び南支筋の買進みに下支へた、ロンドン市況も產地崩落を眺めボンド大豆割れを現出したが、下值には先ゞながら當頭し伴れて當市も輸出買戻筋の買物を散見した、週末粕油の好調に邦商の低賣となり奧地筋の利喚ひの買物も利かず週間高值を付け堅調を呈した

高粱 奧地天候不安と他品の堅調を眺め、引續き奧地筋の嫌氣手詰めの賣物ありつひに四圓大關門を三割り三圓臺安值に突込むだが、他品の恢復に伴れまた奧地方面の防戰や實施乃至强化を入れ、再び奧地筋の賣崩りとなり反動高を呈し週央以來邦商の買物さへ見たが週末又候奧地降雨の報を入れ甩殺筋の賣急ぎとなり一氣に八錢乃至十錢方反落して暴落を演じた

豆粕 賣買双方睨み合ひの一服商狀に越週した後現物には輸出筋の補充買をみる程度にて賣物

錢鈔週報 (18)

銀貨禁輸で週央に低落

あと九圓臺に戻る

休日明け銀塊ボンヤリを殘して三十圓臺の弱保合に初まつたが二十二日、米政府は二十一日より外國銀貨の輸入禁止を實施の旨入電あり銀塊の大市反落と共に當市鈔票も安値二十八圓六十錢に低落した、しかし銀貨輸入禁止に對して內外爲替銀行筋では單なる外交的ゼスチュアにして實効の乏しきを指摘した爲め、人氣沈靜と俟つて九圓臺に小戻し一進一退の往來相場となり下値も乏しとみられてゐた、一方滙市は依然として高値を續けともすれば昂騰氣配强硬な爲め上値は極度に抑へられ週末に至つて上海不安の再擡頭、滙市百十二圓臺の新値示現から再び氣崩れをみせ、百二十七圓の安値をつけ先行なほ安氣配裡に終り、出來高も前週に比較して減少となり內外諸材料の混迷から新規出動の手控へを誘つてゐた

▲鈔票定期(單位錢)

日	高値	安値
二十日	一三一三〇	一三〇六〇
廿一日	一三〇五五	一二八六〇
廿二日	一二〇一〇	一二九〇五
廿三日	一二九七〇	一二九二五
廿四日	一二八九〇	一二六九五
廿五日	一二八八〇	一二六七五
同滿期	[illegible]	[illegible]

▲出來高合計 三八、四九〇、〇〇〇圓

▲倫敦銀塊(現物)

日	値
二十日	三五片
二十一日	三四片十六分十三
二十二日	三三片四分三
二十三日	三四片十六分十一
二十四日	三四片十六分三
二十五日	三四片八分一

商品週報 (18)

麻袋、底意堅し

綿糸人絹は共に不振

麻袋 週初から產地續騰を入れて二、三厘方高氣配を示し引續き產地の天候不良先高見越の情報を入れて當市は實需以上の强硬な振合にあつたが、週末へかけて問屋筋の賣物あり、殘分呆化を辿るも底意はなほ强く終始一貫產地高に牽制されて、崩れを見せなかつた

▲麻袋定期(單位厘)

限月	高値	安値
五月	三八五	三八五
六月	三八三	三八三
十月	三九四	三九〇
出來高	三十二萬枚	

綿糸 週末來槍安から新規賣りと手仕舞邦商內に低落したが大阪三品はヂリ高氣配を呈し、株安を無視して好勢を辿り週末に至つて漸く頭打ち模樣に變つたが、大した押目もなく堅調を持したるも當市は例によつて手仕舞邦商內の外目新しい商內なく無活氣な場面に終始した、週間の高低左の如し

限月	高値	安値
五月	二二五七	二二五七
八月	二二五二	二二五二
九月	二二三二	二二三二
十月	二二四〇	二二一五
出來高	三百二十梱	

株式週報 (19)

內地の賣進みに地株も軟勢

土木の新規賣出づ

新東株は週初外電の不良と共に寄付から嫌氣投げ物嵩み、さきの新値を下廻る不勢に月初から十三圓棒下げの場面に始まつた、材料として格別のものはなく、力相場の觀があつたがそれだけに無材料の氣崩れを惡性とみて一服に賣り氣分橫溢となり增產壓迫、減配懸念から人絹株に對する賣崩しも新東に側面的な打擊を與へた、しかしながら安值に對しては買方の利喚ひ急ぎがあつたため週央までは存外底固い風情も見受けられたが、週末にかけて歐洲不安の加重と當限取組の壓迫が愈に落潮に拍車を加へ、固しとみられた四十圓大臺を割り込んで澎湃たる賣り進みを誘發して日產、大新等主力株は總崩れの陰鬱な場面を以て終つた、新東日產安につれて五品も無配見越の嫌氣賣りで安值六圓六十錢をつけ、東亞土木は週央纏まつた處分物の新規賣りが出た爲め十七圓五十錢迄突込み相伴つて早急の引返し困難な不振を呈し、其他地株も餘波を受けて軒並軟勢裡に越週となつた、週間高低左の如し

▲延取引(單位十錢)

銘柄	高値	安値
五品	一八四	一六六
新豆	二三六	二二九
錢鈔	二二三	二二三
電々	一六八	一六六
電乙	一四一	一四〇
滿鐵	六二九	六二五
同新	二六三	二六一
土木	二〇五	一七五
大新	九一七	八八六
東新	一四三六	一三九四
鐘新	一二五六	一二二五
日產	九三二	八六五
定期 ▲出來高		八九〇枚
延		一三、九一〇枚
合計		一、八五〇枚
		二五、六五〇枚

人絹 內地定期の小戻りから週初は好勢裡に幕を明けたが據證の二割決定に對しても割安に過ぎるとの悲觀的な見方多く、加へて旭が二十八日迄賣買停止から益々人氣を暗くし、大阪三品は漸落を辿り遂に六十圓を割り早くも鐵株式市場では增產壓迫による減配見越から人絹株一齊賣りとなり、株安は更に原糸人氣を惡化せしめ兩面から人氣を腐した爲め當市も週初を最高値に現物は安値五十九圓丁度迄突込み週末に至つて立會場變更などから人氣を殺ぎ出來高も漸減の不振裡に終つた

▲人絹(單位錢)

限月	高値	安値
現物	[illegible]	[illegible]
六月廿五日限	[illegible]	[illegible]
六月十日限	[illegible]	[illegible]
六月廿五日限	[illegible]	[illegible]
七月十日限	[illegible]	[illegible]
七月廿五日限	[illegible]	[illegible]
八月廿五日限	[illegible]	[illegible]
出來高	千三百四十五函	

週間經濟

十九日—廿五日

十九日(日)反消運動解決の協定條項公表され、兩者新京公堂で調印

◇清津、雄基兩港灣も羅津同樣滿鐵が委託經營に當る模樣

◇蒼北鐵管理局長ルデイ氏引揚ぐ

二十日(月)全滿鐵道ダイヤ改正は九月一日實施に正式決定

◇松花江河豆出廻り船舶就航率は五割

◇九年度大連輸組業績頓に好轉

◇州外工事への課稅の全免方申請に、滿洲土建協會運動を開始

◇事變以來の滿洲の土建費二億八千六百萬圓、內滿鐵關係八割を占む

二十一日(火)鐵道省航空路線を利用し、日本航空會社と連帶で日滿空陸連絡を計畫

◇米國の銀政策轉換し、外國銀現輸入を本日以後禁止を發表

◇特產各品總崩れ、年初以來の新安值を示現

二十二日(水)北鮮通關手續簡捷の日滿協定正式に調印さる

◇滿洲移民會社案現地協議開始

◇小洋錢の强制廢止には滿人側は反對の模樣

◇崩落後の特產反撥氣配濃厚

二十三日(木)滿洲國幣制確立策として、正金、鮮銀、中銀を合體、大銀行設立案を財界一部に提案さる

◇滿洲金組聯合會本部、六月末新京移轉に決定す

二十四日(金)滿鮮國境通過手續簡捷協定の細則案京城で正式調印終る

◇在奉內地保險會社滿洲國租稅法規の一部改正を請願

◇東洋海運界の不振に外船割込漸減の模樣

◇畜產業獎勵のため家畜市場法制定に決定

二十五日(土)內閣審議會に附議の日滿關係問題は先づ金融統制案を上の程模樣

◇來滿シンヂケート銀行團の對滿投資方針は鐵道を第一とするの結論に達せる模樣

◇特產一齊に昂騰、豆粕出來高は近來の記錄

胡瓜一齊高

先頃入荷閑散にあつたが値が一向冴えず專ろ內地相場を下廻る狀態に荷主は一時出荷差し控へたが、茲許荷薄に入荷を見たので一齊に昂騰

玉葱下向く

伊勢物四百八十九俵の入荷を示したが手持品の處置に困敝しなほ連日內地、臺灣物の果實、野菜を仕入れた際とて各仲買共買鈍り氣味賣行は芳しからず相場は下向く、

市況(廿五日)

馬鈴薯 順調な入荷振りを示してゐるが値は下押氣配を見せながら此處を小往來

比處當分はストック消化されない限り高値は期待されず

滿洲國の警政事情 記事輻湊につき休載す

特產

南支筋轉賣に大豆軟調

後場大豆は南支筋の轉賣續出邦商買も利かず軟調、豆粕は閑散保合豆油は邦商買見送りに弱含み、高粱は仕手薄く區々ながら氣配軟調を呈した

◇定期(銀建)

▲大豆(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三百十九車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一三四〇	一三四〇	一三四〇	一三四〇

出來高 六千枚

▲豆油(弱含み)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 五千五百箱

▲高粱(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 四十一車

▲包米 出來不申

◇現物(銀建)

品名	寄付	大引
混保(袋込)大豆(裸物)	四七九〇	四七八〇

出來高 二〇〇車

品名		
普通大豆	出來不申	
豆粕	一五四五	一五四五
出來高	六萬枚	
豆油	一三九〇	一三九五
出來高	三千箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

續落を辿る

後場は低落したが、定期は乘替商內で商盛を續けた

◇定期(單位錢)

限月	寄付	高値	安値	大引
五月廿八日限	一二九三	一二九〇	一二六九	一二七五
六月十三日限	一二七〇	一二七〇	一二六九	一二六五

出來高(期近百三十五萬圓、遠期四百十七萬圓)

◇現物(單位錢)

時	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	一二七〇	一〇七〇	[illegible]
二時	一二七〇	一〇七〇	[illegible]
三時	一二六〇	一〇六〇	[illegible]

出來高(銀對金廿二萬六千圓、銀對洋五萬四千圓)

商品

保合ひ

▲麻袋 後場は引續き保合ひを辿り場面閑散であつた

銘柄	約定月	値段	枚數
鐵筋	十月	三九〇	五〇

出來高 五萬枚

▲綿糸(出來不申)

𪉤り保合

▲人絹 後場は保合ひ乍ら相當商盛を呈した

▲現物取引

銘柄	出來値	數量
天橋	五九七五	四〇

出來高 四十函

▲延取引

銘柄	約定月	出來値	數量
天橋	六月十日	五九七五	一〇
同	同	六〇二五	一五
同	六月二十五日	六〇二五	二五
同	同	六〇五〇	三〇

出來高 九十函

奧地市況

▲奉天國幣對金票

現物	一〇三、四〇	一〇三、六〇
先限	九六、七〇	九六、三〇

▲奉天鈔票對國幣

現物	一二三、一〇	一二三、五〇
先限	一二三、二〇	一二三、五〇

淋病は尿道組織深くに侵入せる淋菌の撲滅法でのみ全治す深達性強きブラオン銀一滴は深部淋菌に決定的作用し患者の苦惱速やかに解決す

淋疾最高新藥

ケンゴール

前東京吉原遊廓吉原病院長 佐藤榮先生發見創製

淋病治療の革命藥

ブラオン銀一滴は數億菌を殺菌す

淋病の根治的完全治療法は世界學界の懸案として今日に殘され其の間幾多の有名無名の淋藥治淋法が簇出せり、而るに治療上の理想域に到達したるもの一つとして無く患者は勿論世界の臨床醫が決定的治淋藥の研究完成を熱望する折柄、前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮先生は淋疾治療の凡ゆる角度より萬全を期すべく研讚又研讚數十年間苦心努力して最高の治淋新藥ブラオンギン・ケンゴールを完成せり本劑主成分ブラオン銀の一滴は在來治淋藥の最難點とされたる尿道組織深部に容易に到達して執拗頑固に喰ひ込む淋菌も容易に殺菌し而も數十滴を以て殆ど深部組織全面的殺菌を完了すべく獨自の强力作用を有し、加ふるに鎭痛消炎力極めて强く急性淋再發に於ける疼痛炎症は本劑數滴にて直ぐ痛みを止め、尿道粘膜のタダレを消失して血膿を止める。一時に多量藥液を使用する一般注入洗滌藥と根本的に相違する本劑は一回僅少小豆大の安全量で足り而も滲透力迅速にして全量は僅々二分以內で尿道組織深く達する故、藥液による淋菌膿球の逆送による攝護腺炎副睾丸炎等を起す憂ひ毫も無く却つて是等周圍器官を治療し最も安全に保護する特色を有し且又粉末挿入淋疾藥の如き溶解至難や毛細管壓迫等の不合理も無く實に凡ゆる觀點より萬全を期したるケンゴールは現治淋藥中の王座を占めブラオンギン・ケンゴールの代用藥は絕對に無し。

決定藥ブラオンギンケンゴールは治療期短縮

在來凡百治淋劑の無能力と危險性

淋病の完全治療は患部直接の治療法によるのと深達殺菌の强力藥によらねば根治の望み難い事は醫學上明白決定のもので、深達殺菌共に理想のブラオン銀完成は學界の懸案を解き淋疾治療に決定を與へたると等し。依つて在來の凡百治淋劑の說明は不用とも見られるが患者の便宜上附記す、錠劑紛末等の和洋內服藥煎用藥は利尿藥として疼痛緩和尿道狹窄豫防等の範圍を一步も出でず淋菌殺菌力は絕無である粉末患部挿入藥は排膿中その溶解を妨げ滲透量僅少に終り且固形物なるが故數時間排尿を阻止する治療上最も禁忌すべき缺點を有し更に尿道側管を壓迫し淋菌膿球を滯留閉塞する虞れあり、また淋菌の在る處膿球必らず存在するが故肉眼的排膿狀態に非ざる慢性淋にも粉末の速かなる溶解は期待されぬ一般注入洗滌藥は手技熟練を要し醫師でさへ技術不熟練は危險を招く事あり患者の自宅使用は往々膀胱破烈の如き慘事を惹起する。陰莖外部に熱を與へて淋菌が死滅するとは絕對考へられぬ事柄であり熱器治療法は一考の價値も無し。液狀可溶性なるが故粉末挿入藥の如く溶解困難はなく獨自の尿道組織深部の滲透力と强力殺菌作用を有するブラオン銀を主劑とし更に消炎收斂力も極めて强力に有する本劑は治淋藥中正に最高位置を占むるは明白である。世の淋疾患者は固より臨床醫も敢て本劑を絕對信頼されたい理由である。

ブラオンギン・ケンゴールを推奬せらるる

臨床諸大家

醫學博士 西謙一郎先生
醫學博士 和田雄三丸先生
ドクトル・メヂチーネ 河合鮫策先生
醫學博士 中野生清先生
醫學博士 向井又吉先生
醫學博士 右川庸夫先生
醫學博士 江口勝四郎先生
ドクトル・メヂチーネ 野尻與顯先生
醫學博士 山田壽一先生
醫學博士 山口壽太郎先生
醫學博士 松山七五郎先生
醫學博士 深瀬周一先生
醫學博士 近藤養平先生
醫學博士 木田浩逸先生
醫學博士 北井甕八先生
醫學博士 木村昌一先生
醫學博士 清水雅文先生

新發賣 普及藥 一圓九十錢 急性症・慢性症・婦人病

―藥價―
二五瓦入（約十七日量）三圓八十錢
五〇瓦入（約三十五日量）七圓
八〇瓦入（約五十七日量）十圓
壹號、急性症に適す。貳號、慢性症に適す。參號、婦人用に適す。藥價は何れも同一なるも藥液中原液の含有量其他に相違あり御注文の際は御明記を乞ふ。

東京市芝區三田通新町十三番地 電話三田 一六八八・一六八五
振替東京三一九四三 私書函三田第十五號
日東製藥合名會社
大連 日本賣藥株式會社
大連 塚本藥房

先づ文獻に依り本劑の性能と實驗成績報告等を知られよ發賣元へハガキで申込次第送呈（全國有名藥店ニアリ）

海國日本を宣揚

あす輝かしき海軍記念日に　百三十名の講演者を總動員　…軍民協力を說く

【東京特電二十五日發】二十七日の日本海々戰記念日には新裝なつた芝水交社に於て畏くも天皇陛下の行幸を仰ぎ奉り盛大な記念祝賀の式典を擧げられるが、海軍では本年は日露戰役三十周年、日清戰役四十周年に當り特に意義深き年であるため、記念日當日およびその前後にかけ海軍省より三十名、海軍大學より五十名、在鄕軍人會より五十名の講演者を總動員し、全國二百十五ケ所の公私團體各學校に派遣し、軍民一致協力の秋を說き記念日の意義を宣揚することに決定した

帝都の催し

【東京特電二十五日發】日本海々戰記念日當日の帝都祝賀催し左の通り

△二十六日　伏見軍令部總長宮殿下の台臨を仰ぎ、軍人會館で日露の海戰に出征した從軍者大會を開催、從軍者約三千名出席、慰靈祭を行ふ

△二十七日　横須賀少年航空兵六百名は午前十時新橋驛着、戰車機關銃速射隊と共に行進、銀座日本橋を經て靖國神社參拜、宮城を遙拜後歸還する、銀座行進の際海軍機百臺が空中行進を行ふ、同夜六時から日比谷公會堂に海軍大講演會を開催、齋藤實、安保清種兩大將が大海戰の懷古談を行ふ

△二十八日　午前十時より隅田川でモーターボート大會を擧行、同夜六時軍人會館で高橋聯合艦隊司令長官の講演がある

大連港の防空施設完備の急務

林陸相の綿密な視察から重要議題に上らん

二十五日來連した林陸相は午前十時二十分から約五十分にわたり極めて綿密に大連埠頭を視察し、吉昌鐵道事務所長、杉本埠頭長等から港灣諸設備に關する說明を聽取したが、その結果陸相は滿洲の表玄關たる大連埠頭が萬一空襲を被る場合に處する設備において相當缺陷があることを感じたものの如くである、卽ち平時に於て日滿兩國の連絡上最も重要な關門であり、一朝有事の際は帝國の作戰上重大の關係を有する立場にある大連港の防空施設を完備するの必要を痛感した模樣であつて此の意見は近く何等かの形に於いて重要議題となるものと察せられる

獵奇・遊女屋怪談

遊客の酒宴の座へ　ポタリ・ドス黑い血

四ケ月前に失踪した入舟樓主の縊死體　天井裏から現はる

二十五日午後一時半ごろ市內平和街六三番地貸座敷安樂こと奧畑傳藏方二階十二疊敷財部屋で四、五人の遊客が酒宴を張つてゐる最中の出來事……ドス黑く煤けた天井裏からポタリ重い音を立てゝ疊の上に落ちた赤い一滴！飮んでゐた客の一人が「オヤ！」と思つて指先で撫でゝ見ると、まさしくベツトリとした血潮、しかも

異樣な

異臭が鼻を衝くのに驚き〃血だ、血だ、天井裏から血が落ちて來るぞ〃と大きく叫ぶ、その聲に冷水を背筋に浴びたやうな不氣味さに慄へつゝ一同默つて眞ッ蒼な顏を無言で見合せた、急ち所轄小崗子署から駈付けた熊膝刑事の一隊が血の滴る天井裏に這ひ上つて見ると、そこには去る二月八日失踪、今日まで行方不明を傳へられてゐる前經營者入舟樓の主人菅野長兵衞(五〇)が縊死してゐるのを發見天井裏から滴る血は長兵衞の足先から流れる腐敗汁と判明した——けれど前樓主の失踪につぐ自殺?に結びつけて、同家の抱妓力彌、勝太郎兩名の家出事件に

獵奇の

糸がたぐられ、初夏の宵にふさはしい紅燈ゆらぐ遊女屋に持ち上つた怪談は更に大きい怪奇的な謎の波紋を描かんとしてゐる

怪奇の扉閉して逃げた抱へ妓

果して自殺か、心中の片割れか　獵奇の渦は卷く

怪談の家、市內小崗子管內平和街六三番地貸座敷(安樂の前身)入舟樓こと菅野長兵衞(五〇)は去る二月八日午後突然行方不明となり爾來謎の失踪事件として知人及び所轄警察署で搜査中であつたが

奇怪な

のはその翌日同家の抱妓力彌こと吉岡照子(二〇)勝太郎こと福野マツコ(二〇)の兩名が家出し今日まで行方を絕つて終つてゐることである

妻に死別し獨身の淋しさに樓主長兵衞と抱妓力彌との關係はいつか人目を避ける仲となつてゐたので、三人の失踪は兼ねて謀し合せての家出であらうと警察も知人も深く三人の行方を追跡せず、その後入舟樓は債權者である家主の出雲樓主人奧畑傳藏氏の手に移り安樂と變つた、かくして怪談の家は無事四ケ月を過ぎたが、二十五日天井裏から滴る血潮によつて幽しなくも抱妓二人と家出した如く思はれてゐた前入舟樓主の死體が天井裏から發見されたのだから、關係者一同の驚きは一方ならぬものがあつた

こゝに前樓主の自殺?を繞つて獵奇の渦を波打たせるものは家出した力彌の行動である、卽ち前樓主の縊死した天井裏は二階十二疊の散財部屋の上であるが、同所の天井板は固く釘付けにされ容易には剝がす事が出來ぬところから、隣室の力彌の部屋六疊の間の天井格子をはがし、こゝから

天井裏

へ這ひ上つた形跡あるもので、長兵衞の失踪は七日午後一時ごろで、力彌が在宅中の時刻であり、從つて力彌は樓主の自殺?を知つて翌日朋輩の勝太郎を誘つて家出したと思はれる謎である

萬一力彌が樓主の自殺を知つて家出したとすれば、彼女の失踪こそ謎の失踪であり、小崗子署では旣に力彌、勝太郎兩名の行方に搜査の眼を注いでゐる、當局の見るところでは力彌と長兵衞は情死を相談し、男は先に死を計つたが女は氣後れして遂に情死を思ひ止まり、悲劇の家を後に行方を晦ましたものではないかと見られてゐる

安樂主人語る

天井裏から怪死體の現れた平和街…

怪談の家　上は死體の現はれた天井裏（△印）

決勝の本壘打

若原の投球愈々好調　早立、慶法第一回戰評—伊丹安廣

早立戰【東京特電二十五日發】立教が早稻田を破るためには有村、影浦、鶴田の立教投手團の內孰れかの驚くばかりの好調が示されねばならなかつた、強打者なき立教は早稻田の得點を二點以內に喰止め、味方打者がよく打つた時初めて勝利が豫想された、恭し明治に連勝した早稻田は益々打力を發揮し、若原又豫期以上の好調をもつて巧に立教打者を完封した、若原の好調にその守備を一任し攻擊に全力を集中する早稻田は各自のもつ十分の打力を發揮することができた、リーグ戰で殆んど見られなかつたスクイーズプレーが若原によりて二回行はれたことは珍しいことだが投手の打者たるときこの戰法は當を得たものである、ゲームの前半は堅實な攻擊戰法をもつて着々得點を重ね、次第に積極的に移つたあたり稱讚すべきものだつた、立教影浦は平常のよきスピードに缺け有村は太田の安打に退き二回戰のために休息し、これに代る石濱はたゞ高須、小島以下の打率の向上にプレートに立つた觀があり壓倒的早大の勝利に歸した

慶法戰　土井投手の健闘により八回まで三點のリードを保ち得た慶應は、殆んど勝利を決定したかの觀を與へたが、次第に打力の鋭鋒を發揮し來れる法政の攻擊と土井の疲勞により三點を奪取し、十回二死後安打と原口の貴重なる本壘打によつてつひに法政軍の勝利に歸した、鶴岡は法政伊藤投手の球をよく硏究し、そのカーヴを中堅右翼方面に狙ひ打ち適時安打を放ち、慶應チーム本來のゲーム巧者の片鱗を示したが、土井の疲勞漸く加はり反撥力強き法政は九回伊藤、戶倉、鶴田の三安打と一鶴打に三點を奪還しつひに同點に漕ぎつけた、慶應は最後までよく力闘し、土井の涙ぐましい好投あつて勝つべきゲームを失つたが、土井にあれ以上を望むは無理で、寧ろ土井以外に賴るべき投手なきが敗因である、伊藤はさして好調ではなかつたが、これが彼の實力で最後までプレートを守り通したことは稱すべきである、慶應はその全力を傾け果し刀折れ矢盡きて敗れた觀があるが敗れて悔なきものであらう

9A—5　慶應惜敗す　對法政一回戰

【東京二十五日發國通】六大學野球リーグ慶法第一回戰は二十五日午後二時二十七分より神宮球場において天知(球)淺沼、關口、九円(壘)四氏審判、慶應の先攻で開始、慶應九回迄五對二と法政をリードし優勢に見えたが、九回法政三點を得て同點に漕ぎ付け、シーズン最初の延長戰に入り十回裏法政原口のホームランに一點を得て法政勝ち大時廿五分終了

慶應	1	2	0	0	1	0	0	1	0	0		5
法政	1	0	0	0	0	0	0	1	3	4A		9

（慶應）方山田石里井　井田　四中本鶴九櫻岡土山　8975442316
（法政）倉田岡口山坂村田藤　戶櫻鶴原秋藤中宿伊　825397641

何で死んだか遺書もない

義母・涙の中に語る

六八貸座敷安樂の經營者奧畑傳藏氏を本店に當る同町出雲樓に訪ねると

私は入舟樓の家主でして昨年九月頃菅野さんが商賣をしたいと云つて來たのであの店を三千五百圓で賣りましたが、どうも店が順調に行かず抱へ妓には二人も死なれる、たつた一人の妓で一ト月の間店をやつと張つて行くと云つた苦しい狀態にあつたらしいです、私が五千圓ほど融通して上げて店もどうやら持ち直しかけた所へ細君と子供に先立たれすつかり腐つて了つたのですね、全く吃驚致しました、それにつけても長兵衞氏の失踪が傳へられると前後して居なくなつた力彌、勝太郎の兩名は主人の死を知つて逃亡したものらしいので何かその間に臭いものがありはしないかと思はれます

不慮の變事に遺族が集まつて、そぼ降る雨の音も一層しめやかにお通夜の最中市內二葉町に菅野長兵衞の義母岩崎タイさんを訪へば悲痛な面持で語る

死んだ長兵衞は娘の婿です、今日の今日まで長兵衞が死んだとは思つて居りませんでした、人樣もあの人が死ぬ樣なことはない、きつと哈爾濱か樺津へでも逃げた抱へ妓と一しよに行つて何か商賣をしてゐるのだと人も云ひ私も信じて居りました、それが、こんなことになつて變つた姿で出て來ようとは……長兵衞は滿藏を辭める時にも皆さんに惜しまれたのでした、子供が男ばかり四人もあり商賣も餘りうまくは行かない上に家內と十になる子供を續けて喪つて以來可なり大きな精神上の打擊を蒙つた結果こんなことになつたのでせう、遺書等はなくどう云ふつもりで死んだのか全く不明です

〃名刀を語る〃講演會　本社講堂で

本阿彌光遜氏を迎へて本社主催刀劍大會は無銘の名刀を掘り出すなど氏の眼識は驚歎をもつて見られてゐたが、二十五日の鑑定會は前日同樣盛況を呈し、引續き午後四時から同講堂に講演會を開催した、村田本社々長の紹介に次いで本阿彌氏は〃日本刀の沿革と名刀〃並に〃名刀と鈍刀の區別〃につき蘊蓄を傾けて通俗的に語り、日本刀の由來を懇切に說明し聽衆に多大の感銘を與へ同五時半盛會裡に閉會した

綠組大勝す　社內ラグビー優勝戰

滿鐵運動會ラグビー部主催社內ラグビー大會の最終日たる黃組對綠組優勝戰は二十五日午後四時半より大連運動場に於て岡澤(主審)岩井、村井(線審)三氏審判の下に開始32—5で綠組大勝し滿鐵盃を獲得した

綠組 32｛16—0 16—5｝5 黃組

（黃組）宮尾崎中藤原山原田木福木高橋林　今長篠田伊石中相羽春森鈴森石小入

FW　HB　TB　FB

（綠組）岡村藤木澤口邊頭瀨納內山野口尾　稻小齋佐古野渡園古加芳西今谷峰

贈收賄による官吏の綱紀弛緩

首都警察廳醜聞の眞相

【新京電話】首都警察廳に於ける醜類は續々憲兵隊に檢擧され嚴重取調べ中であつたが漸く二十五日事件の取調べ一段落となり同事件は贈收賄に依る官吏の綱紀弛緩問題に過ぎない事が明かにされた

贈賄被疑者　燕春茶園主　溥審古

收賄被疑者　前首都警察廳保安科長　王肇澄
前長通路警察署長　苑敏學
前憲兵隊通譯　橘光三

右各被疑者に對する罪狀明白となり近く送局の手筈である

尙同事件が某々日系官吏の身邊にも及ぶと種々噂されて居たが右の事實は全然ない事が明瞭となつた

慈雨いたる

▼…旱魃に喘ぐ百姓は云はずもがな、雨あがりの滴るばかりの新綠、塵を洗ひ流したすが〳〵しい初夏の空に賽す雨に對する憧れは小崗子の天后宮をはじめ、全滿各地の雨乞となつてあらはれたが、若草山氏に伺ひをたてゝ見たら黃河中流にあつた低氣壓が下流方面に移動した爲に齎された雨で州內を恐らくは二十五日夜から二十六日にかけて、しかも相當量降るであらうとの事

▼…これで生氣を失つた田畑も蘇り、塵にまみれた山々の樹も滴る綠を見せる事であらう

▼…さて降つては見たものゝこの慈雨、何時までつゞく?……

誠意天に通じてか二十五日朝から愚圖ついてゐた大連の空は午後四時半つひに一滴千金の慈雨を降らした、正に天興の賜、鋪道を走る人々も折角の夏衣を、夏帽を濡らしながらも喜びの表情だ

濱田教授來連

京都帝大文學部敎授濱田耕作氏は二十五日入港吉林丸で來連、ヤマトホテルに投宿した、同氏は近く來滿せる同大學水田文學部長と合ひ同行にて熱河、赤峰方面に約二週間の豫定で石器時代の遺跡を視察、硏究の上朝鮮經由にて歸途につく由（寫眞は濱田敎授）

早川專一氏

社北平支局長早川專一氏は日本電報通信…

見送りませう

凱旋・白衣の勇士

けふ午前十時發あめりか丸

本社見學

（二十五日）旅順中學校四年生九十八名（麻生教諭外三氏引率）

… にて療養中のところ二十五日朝北平において逝去した、葬儀は二十六日執行される筈

けふのメモ

▼五月祭　午前十時大連運動場
▼南山招魂祭　南山攻略後三十一年日大祭午前十時より
▼刀劍展覽鑑定會　午前九時より本社講堂午後一時より試斬り
▼黃金臺ヤマトホテル開店　海軍記念祝典をトして開催
▼滿洲醫學會總會　午前九時より大連醫院
▼宮崎縣人家族會　午前十時から星ケ浦後藤伯銅像前
▼藤前工業支部總會　午後五時より中央公園西園亭
▼書道講習會　午前九時より常盤小學校
▼巧藝書畫展覽會　午前八時半より三越
▼Z旗獻納式　午後二時より旅順要港部
▼新光俱樂部五周年記念宴　午前十時から西園亭
▲海務展覽會　旅順水交社で六月二日まで八日間
▼三十周年海軍記念映畫會　午後七時より彌生高女講堂
▼日本空輸遊覽飛行　午前九時より午後二時まで周水子飛行場
▼第十一回鳥居祭　午前八時半より金州南山頂上
▼日曜敎壇　西廣場日本基督敎會(禮拜朝十時、傳道說敎—夜七時半)遼前日本基督敎會(禮拜朝十時半、傳道說敎—夜七時半)沙河口日本基督敎會(禮拜朝十時、傳道說敎—夜七時半)

スポーツ

◇野球…▼全撫順對滿俱戰(午後二時半より)滿俱球場
◇庭球…▼朝鮮鐵道局對滿鐵定期戰(午前十時より)中央公園テニスコート
◇ラグビー…▼工專對工大戰(午後二時より)▼工大對國際戰(午後三時十分より)▼工專對工業戰(午後四時二十分より)いづれも南滿工專球場
◇軟式野球…▼滿鐵社內軟式野球大會第二日(午前九時より)實業、大連商業、二中、一中、實業、輸入組合、伏見臺七球場
◇ハインキング…▼第三回ハイキ…

異人劍法（94）

伊東行男
金子清之介畫

黒白（その十）

「おやつ」
と岩太郎は苦い顏をして、
「手前どつから這入つて來やがつた」
睨みつけたが、相變らず小梅はニヤ〳〵笑つてゐる。
「手のつけられねえ奴だな」
と流石に呆れる岩太郎に、
「どつちが……」
とせゝら笑つて、
「親分、その土藏の中には、大事なものがしまつてあると見えて、さう嚴重に錠がおろしてあるのを見ると、何だか覗いてみたくなりますねえ」
つか〳〵と進み出る小梅を、
「うるせえつ」
とつきとばして、
「勘太つ」
「へい」
「何だつて小梅をここへ通したんだ」
「へい、その何で……」
と頭をかく勘太に、
「妾ア勝手に這入つて來たんだ、默つて通つたのは惡かつたかもしれないが、何も親分と妾の仲で、遠慮する事アないぢやアないか、ねえ勘太さん……」
「へつ」
「親分、何もさうそんなに恐い顏をして、人を睨むもんぢやアありませんよ、妾ア此頃お前さんが、ちつとも顏をみせないから、體でも惡いのか、もしや心變りでもしたのではあるまいかと……」
「……」
顰をつけといふ眼の色で、睨んでゐる岩太郎に、
「妾の心も知らないで、のんきなひとだよ」
「手、手前、本氣でそれを……」
「まだ疑つてゐるのかい、厭な親分、妾アまたお前の方が厭になつたんぢやアあるまいかと、心配で心配で、たまりかねて逢ひに來たのさ。さア親分、妾と一緒に、家まで來ておくれでないか。いろいろ訊きたい事もあるし……」
「訊きてえ事……」
「それにまだ、頼みたい事もいろ〳〵……」
「何だか知らねえが、いやに盛り澤山だな」
はじめて岩太郎は齒をみせて、
「俺もくしや〳〵してゐるところだ。それぢやア手前の家へ行つてこれから一杯やる事にしようか。いつまでこゝに愚圖々々してゐて女房でも歸つてくるといけねえ、それにまたこの女が、歸れと云はれて歸るやうな素直な奴ぢやアねえからなア」
「おや〳〵、恩に着せたりのろけられたり……」
それが癖の小梅は、おくれ毛をかき上げ乍ら、
「それぢやア勘太さん、どうもとんだお世話さま、妾のために親分に小言を云はれて、すみませんでしたねえ」
「へつ、いえ……」
とまご〳〵する勘太に、
「その代り勘太さん、いつかのお前さんのお頼みはきつと……」
「あつ、ありやアもう……」
頭をかいて、しどろもどろにあわてる勘太に、
「勘太つ」
と岩太郎が、
「手前何かこの小梅に頼んだのか」
「なアにね」
と小梅が笑ひ乍らひきとつて、
「あの船源のお絹さんを、ぜひ女房に貰ひてえ、頼んでもつて……さうだつたねえ勘太さん、はゝ、つもる話は後の事、さア親分參りませう」
と促し乍ら、小梅はチラッと土藏を見た。岩太郎はあわてゝ鍵をふところへねぢ込んでゐた。

滿洲日報 夕刊
發行人 本村武盛
編輯人 橋本喜代治
印刷人 南里順生
大連市東公園町卅一番地 發行所株式會社滿洲日報社

日ソ漁業條約改訂 修正交渉の方針決定 直に大田大使に指示す

【東京特電二十四日發】廣田外相は日ソ漁業條約改定の豫備交渉が圓滿に纏まらざる形勢を看取したので二十四日の閣議に該條約の

修正 希望をソ聯政府に通告すべき件を附議、正式決定したが、該條約規定によりモスクワで開かるべき修正交渉に對する政府の方針は左の如くである

一、昭和七年の漁區安定に關する協定を條約中に挿入すること、卽ち、現在行はれてゐる競賣制度を廢し、無競爭で貸與することゝし、新設漁區中、兩國共に希望するものは兩國政府において合議の上その所屬を決定す
一、圓、ルーブル換算率決定問題
一、借地料引下問題
一、魚族の保護蕃殖方法につき新に兩國より委員を任命して目的を達成する

而して廣田外相は二十四日直に大田大使に指示した、よつて大田大使は數日中に外相を訪問、現行條約改訂の意向を通達し、同時に新條約締結交渉の

開始 を提議するが、豫備交渉にて日ソの主張に大なる開きあり、新條約締結までには相當の波瀾を豫想される

張外交部大臣 南大使訪問

【新京二十四日發國通】外相張燕卿氏は廿四日午前十時南大使を訪問新任の挨拶を述べる處あつたが席上非公式ながら駐日公使館の大使館昇格問題に關し懇談したる由

來滿の林陸相に 優渥なる聖旨傳達 連侍從武官來連す

滿洲國侍從武官、陸軍騎兵上校連組氏は今回來滿する林陸相に對し畏くも滿洲國皇帝陛下よりの「聖旨傳達」の大任を帶び、同じく出迎への滿洲國軍政部大臣代理于琛澂上將、奉天特務機關長土肥原少將、大連總務廳次長等と同車して二十四日午後六時半着あじあにて來連、關東廳本稅關長、井上民政署庶務課長以下官民多數に出迎へられ直に遼東ホテルに投じたが、連侍從武官は謹んで語る

皇帝陛下におかせられては過般の御訪日における日本官民の熱誠なる奉迎に心から御滿足を覺え給うたところへ、今次の林陸相の來滿で重なる喜びと遊ばされてゐる、陸相との御對面を御待ちわび給ひ、陸相に對する聖旨傳達のため小官を御差遣遊ばされたので、皇帝陛下の御配慮の程が拜察されよう

なほ連侍從武官は聖旨傳達の後、二十五日午後八時發列車で歸任の豫定である

聖旨傳達の大任を帶びて——昨夜來連した連侍從武官(右)と林陸相出迎への軍政相代理于琛澂上將(左)

日滿產業調整の根本方策解決へ 陸相隨員小金工政課長談

【吉林丸にて八田特派員二十四日發】林陸相一行中の小金商工省工政課長は二十四日吉林丸にて語る

この度私が林陸相の渡滿一行に加へられたのは別に商工省の代表としてといふのではなく只我國の產業政策上滿洲國產業との關係が益々緊密となつてゐるので既に懸案中のもの又將來問題となるべき產業關係の諸種の問題について現地の事情を新しく視察し且つ現地の各方面の人々とも出來るだけ腹藏なき意見の交換を行ひ、幾分でも懸案解決促進に資したいと同時に我在滿軍隊の慰問をしたいのである、而して私は日滿產業の調整といふことは日滿の不可分關係の實質的重要要素であると確信すると共に滿洲國產業開發のために日本の產業を犧牲にすることは大體において間違つてゐると考へてゐる、從つて私は今度の機會に日滿產業調整の根本問題として滿洲國のみに興り得べき產業、日本產業を滿洲に興し得るもの、滿洲の資源を以て日本に興し得る產業等に就て實地に調査研究したいと思ふ、また日滿の幣制並びに度量衡の調整などは是非やらねばならぬことゝ考へてゐる

中川總督參內

【東京二十四日發國通】中川臺灣總督は二十四日午後一時半參內、天皇陛下に拜謁、過般の震災に御救恤金御下賜並に侍從御差遣の御禮を言上、震災狀況を委曲奏上御下問に奉答した、これより先午前十時首相官邸に岡田首相を訪問復舊狀態一般島治經過等を報告した

勅任調査官 事務分擔決定

【東京二十四日發國通】調査局の勅任調査官の事務分擔は左の如く決定した

▽一般問題松井筆頭調査官▽財政關係山田調査官▽產業關係小濱調査官、藤田調査官▽交通關係飯沼調査官

南洋群島 開發着手 調査隊派遣

【東京二十四日發國通】南洋群島の調査開發については曩に拓務省に拓相を會長とする南洋群島開發調査委員會が設置され、關係各省との間に數次に亘つて開發方針が議せられ、林南洋長官は之が大綱案を携行歸任した 拓務省では過日來連日省議の結果明年度より向ふ五ケ年計畫のもとに南洋群島產業開發、交通金融網を整備し現在大部分未開のまゝ放任されてゐる、同群島全體にわたり面目を一新すべく取敢ず以上の意氣込みを以て乘り出すことゝなつた、而して之がため來月中旬より向ふ三ケ月間の豫定で三班より成る調査隊を南洋各島に派遣することゝなつた

渡滿の目的を語る林陸相—門司解纜吉林丸にて

孫匪徹底的掃蕩 匪軍三屯衛に蟠居す

【天津二十四日發國通】孫匪を遵化の東南方、千山峪に擊破した〇〇部隊は、目下薊河衛にて待機中であるが、匪團の全力は目下三屯衛に蟠居し、附近の治安を攪亂しつゝあるを以て、之れが徹底的殲滅をなすべく、〇〇より〇〇部隊長自ら出動、全軍を指揮する事となつた

親日紙を彈壓

【天津二十四日發國通】曩に暗殺された白逾桓氏は北支駐屯軍司令部調査班の囑託であつたので酒井參謀長は近く于學忠に對し強硬なる態度でその責任を問ふ事となつた、之が爲め于學忠は頗る焦慮してゐる模樣であるが、一方藍衣社員を使嗾し、強硬論を以て河北政府の責を追究する日本租界の漢字紙「中美晚報」に對し彈壓計畫をめぐらし、先づ二十四日朝脅迫狀を送り今後飽まで日本と提携し政府攻擊の筆を揮ふ時は爆彈を投擲しテロ手段を以て破壞すると威嚇するなど、于に何等の誠意の認むるなく事態は益々紛糾する模樣である

白、胡兩氏慰靈祭

【天津二十四日發國通】曩に暗殺された白、胡兩氏の慰靈祭は本日午後五時より天津邦人公會堂にて北支青年同盟主催のもとに擧行された、滿洲國よりは特に張景惠總理、熙洽宮內府大臣等の花環が供へられ、軍部よりは酒井參謀長以下幕僚在留邦人代表等多數列席したが特に眼をひいたのは白氏と共に負傷した三歲の長男と中央軍第七十三師附大尉たる胡氏の長男が涙と共に燒香した事であつた

美豐銀行休業

【上海廿四日發國通】當地共同租界にある米國系美豐銀行(アメリカン・オリエンタル・バンキング・コーポレーション)は二十四日朝に至つて突如整理休業を發表した 同行は資本金二百萬元、一九一八年に創立され花旗銀行の支配下にあつて主として貯蓄銀行業務を取扱ひ天津、重慶、福州、厦門に支店を有し其發行紙幣は約二百萬元といはれる、整理休業原因は支那側の地產信託公司が地產の暴落によつて崩壞せる餘波を受けた爲めだ

郵船株主總會

【東京二十四日發國通】日本郵船では二十四日午後定時株主總會を開催、既報の通り當期利益金處分案二分增配の年五分を可決した

國體明徵方法 文部省の措置決定

【東京二十五日發國通】岡田首相は二十四日の閣議前九州旅行より歸京したる松田文相に對して二十一日の閣議において憲法學說問題に關し陸海兩相より政府今後の處置につき要求せられたる趣旨及び政府としての意向を傳へ、文部省としての措置方針を質すところあつたが、文相は閣議の席上左の如き方針を述べた 文部當局は決して從來の處置を以て足れりとはせぬ今後は特に左の方針を取る心算であるといふ

一、各大學各種教育機關をして憲法解釋問題に關し世道人心を誤らしむる一切の謬見を排斥せしむ
一、青年男子に憲法發布の精神を講習せしめ、國體觀念を健全ならしむ
一、各大學、中學、實業學校の日本憲史の講義時間を增加せしむ

國史教育に重點を置く 松田文相談

憲法問題に關しては憲法發布の御勅語に「國家統治ノ大權ハ朕カ之ヲ祖宗ニ承ケテ之ヲ子孫ニ傳フル所ナリ」とあるより見ても、天皇に主權の在ることは明瞭である、今更文部大臣が憲法の「國定解釋」をする必要もなく、またその權限もない、今日では紀元節には各大學專門學校において教育勅語と共にこの憲法發布の勅語を捧讀申し上げてその趣旨の徹底を期して居る譯である、文部省においては將來ともこの御趣旨を敷衍して青年學校その他でこの解釋を徹底せしめ、特に國體明徵、日本精神の發揚のため今次の教育制度改革には國史の時間を西洋史のそれよりも多くして敎へることが必要だと思ふ

審議會に彈力無く 期待外れの調査局 弱體內閣の外廓防備 (下)

官僚派が政黨側と對立的に相對して互に強化を競ひつゝ互に妨げてゐる事情は中心勢力定まらざる今日の政局に何等の强味を有たぬ一原因であるが、しかし政黨側が志す政黨政治への復活が審議會を楔子として多少でも行はれるかどうかといふに、是亦甚だ覺束が薄い、政黨人の顔觸れだけは相當に並べても鬼門の軍部が既に警戒して政黨運動に濫用することを嚴に注意してゐる有樣で、その裏面に官僚派の入れ智慧が多分に潤く、無論近頃立場のない政黨人が審議會委員に有りついただけでも多少の利益は與へるが、政黨排擊の軍部は勿論所謂非常時を幸ひに當局的勢威を占有せんとした官僚派の野心は、最も陰險に且つ露骨に政黨運動を拒くことを覺悟せねばならぬ。

卽ち審議會內部における官僚派と政黨側との對立は時に合流の形を執り、又荷合妥協の方便を現はすことになつても、若し互の勢力に消長ある場合は尖銳に衝突することは明かで、軍部は忽ち官僚と合流して政黨に反擊を加へるから政黨復興作用も容易なことではない

× ×

故に非政友を看板とする官僚派の支店か分店かの如き行動を起すならば、恰も民政黨が政府與黨として納まつてゐる如く相互の疏通性がないことはないが、若し政黨本位のイデオロギーを以て立つことになると必ず邪魔が入るので、黨の大なる新黨樹立運動の苦心も畢竟此所に在る、端的にいへば政敵に接近しても現狀に於ては政黨資金——主とし選擧運動費——の出所が無いので、軍部や官僚が張番をしてゐるし、又必ず邪魔が出るから金は出來ない、財閥は軍部への氣兼ねもあつて政黨には資金を出さず又強い連中から睨まれることを口實にして逃げを打つ、特に軍需インフレの非常時利得を取逃すまいとして政黨排擊のファッショ運動に合體し主義的には寧ろその重心となつてゐる資本主義の轉換期であるから、既成政黨の離合集散乃至之の消長盛衰を左右する唯一の武器たる兵糧が無いのだから口では大きなことをいつても實はどうにもならぬ

これがために騷ぎは大きくても頓と新黨運動が發展せぬ原因が諦めるので、今秋の地方選擧と來年の總選擧を控へ金さへ出せは何でもないが、それがどうも出來ないから新黨の最大の惱みがあるし又各政黨共悲境に沈淪してゐる

× ×

更に今でこそ民政黨は政友會の黨勢を弱めるためにその內輪揉めや脫黨や除名を歡迎し、政友系の閣僚や審議會委員と丸で親戚附き合ひのやうな間柄に見えてゐるが、一度政友系の連中が旗擧げして新黨樹立が好調にでもなつたら決して歡迎はしないし、却て邪魔をするだらう、又新黨が民政黨へ合流するやうなことは自分のお株を取られる心配があるから必ず反對することは床次氏の本黨で試驗濟みだ、新黨が容易に出來さうにないから、政友會を切崩すために裏面的の手傳ひも表面の聲援も辭せぬ現狀であるけれども、新黨が誕生について黨勢侮り難しと見たら必ず横槍を突くことになる

これは除名組政友系の鈴木總裁退陣の出現に依る政友會の更生運動も同じことで、政友會のごたごたが止んで一致結束し黨勢を張ることは民政黨の最も忌む所であるから、今日表面に現はれてゐる派生的斷片的の事實を見て政黨分野の卽斷を下すことは悉く誤つてゐる

要するに審議會と調査局を繞る政治的作用といふものも、さう大したものではないので、現實に既に期待を失ひつゝある狀態であるから、政府も亦參加した政黨側もこれを以て鬼面人を脅かした所で一時的瞬間的の刺戟以上には容易に出ない況んや官僚派が自ら愛想盡かしをしてゐるやうな機構が何事にも勇敢な機動をする氣遣ひなく、結局政友會以外の各種分子を一しよにした形態が兩頭の蛇の如く互に方向を異にして引張合ひをするものと見られるが、寄せて置ければ審議內閣の外廓を固める防備には或程度役立つ

孫匪の掃蕩 飽まで遂行 西尾參謀長語る

來滿の林陸相出迎へのため關東軍參謀長西尾壽造中將は、廣田大佐副官を帶同して二十四日午後十時二十分着はとにて來連、直に自動車で星ケ浦の星野家に向つたが金州まで出迎への記者に車中左の如く語つた

哈爾巴爾會議は今明日中に全部滿洲里に集ることになつてゐるがこれは哈爾巴爾問題のみを片付けるもので、國境問題には觸れないだらう、戰區に匪賊が居つたのでやつつけたが、あゝいふものを養ふこと自體が惡いのだ、今後とも發見次第どしどしやることになつてゐる、對支問題にしても、向ふが誠意を示して握手を求むるならこれをこばまぬ、然し戰爭をしてゐるのでもないのに滿洲國を認めないといふのだから話にならない、滿洲國の匪賊討伐は徹底を期して間斷なくやつてゐるが、これの根絕といふまでは相當時日を要する、最近匪害が多いといふので心配してゐる向もあるらしいが、今に始つて特に被害が多いといふのでなく、討伐軍があらゆる所まで入り込んで掃匪を開始した結果逃場を失つた匪賊がたまたま沿線に現はれたに過ぎない、窮鼠却つて猫を咬むといつたところだ

と話題を轉じ

大連は暑いらしいね、僕は釣が非常に好きで、東京にをつた時は冬の寒中でも行つたものだ、そんなに遠い所でなしに、何處か近い所はないかね、旅順も丁度よい時期だと思つてゐるが殘念だね

洪財政部次長

【京城特電二十四日發】日本に於ける財政制度視察のため赴日中の滿洲國財政部次長洪維國氏は夫人同伴、二十四日午後三時二十分京城驛着ののぞみにて來着、朝鮮ホテルに投宿北鮮通關、通車協約細則協定の要務を終へたる孫財政部大臣と同行歸京する筈

人事

▲連組氏(滿洲國侍從武官)二十四日午後六時三十分着あじあで來連、遼東ホテル投宿
▲于琛澂氏(滿洲國第四軍管區司令官)同上
▲土肥原賢二氏(奉天特務機關長)同上
▲亘元啓氏(貔子窩民政署長)同
▲大坪保雄氏(錦州警務廳長)同
▲三浦運一氏(奉天醫大教授)同
▲太田久作氏(奉天鐵路局長)同上來連
▲大達茂雄氏(滿洲國總務廳次長)同上
▲アダムス氏(駐哈アメリカ領事)同上
▲朝鮮庭球部內藤眞治氏他七名同上南滿ホテルに投宿
▲西尾壽造氏(關東軍參謀長)二十四日午後十時半着はとで來連
▲矢田七太郞氏(滿洲國參議)同上

大觀小觀

近來廣田外交を水鳥外交と稱するものがある▲水鳥のやうに自ら怯氣立つといふ意味ではなしに其の羽叩きによつて列國を慌てさせるといふのである▲列國が果して驚いたか何うかは知らぬが駐支大使館設置問題では確に列國に先んじた▲しかし支那の面子を立てゝ悅ばせるだけのことならばその點では幣原外交の方が本家であつた▲果然支那は好い氣持になつて廣田外相を讃め上げてゐる▲そして日本で話せるものは霞ケ關の一統だけだと謂つてゐる▲これが對支外交の成功ならば幣原外交に似て而も及ばざるもの▲往年の關稅自主權問題の當時が何となく想ひ出される▲關東州及附屬地における警察行政が內地のそれに比して特殊の立場にあることは何人も之を首肯する▲だが、貴人高官の警衛上の責任の一半を言論機關と世間の耳目とに歸することは何の意味か不可解▲固より萬全を期すべし、それを無用の方向に度を過ごしては却て及ばざるに似たものがあるのみならず官憲の權威を損する虞がある。

愛戀十字街 (79)

淺原六朗 橋本八百二繪

第一の執念 (五)

翌日、青柳は過去の生活のうるさゝからのがれるやうに、今迄のアパートから、行先もいゝ加減につげたゞけで、明子のゐるアパートに引つこしてしまつた。

「明さん、僕たちは明日新婚旅行に出かけようぢやないか」

「あら、新婚旅行に?」

明子は、正式な結婚式もあげないで、新婚旅行にでかける自分たちが少しわびしかつた。しかし青柳がしめしてくれる眞實な愛情は、たまらなく嬉しい氣がした。青柳の愛情さへ、永久的なものなら、假令結婚までの道程に、正しい形式は踏まなかつたにしても、いつかお互の眞實をもつて、總ての人に正しく認められる日がくるにちがひないと想つた。

「それでね、今夜はこゝで披露の晚餐會をひらからと思ふんだ」

「まア、誰をおよびして?」

「森をよぶんだねえ」

「森さん一人?」

「うん。今日は一人、しかし、秋にでもなつたら、帝國ホテルで盛大な披露の宴をはつだつてかまやしないからね。その時には、明さんのお母アさんにも出てもらふやうになるだらうし、大阪の僕の兩親にも、みんなきてもらふんだ」

「若し、それが出來たら、どんなに嬉しいでしよ」

明子はその時の嬉しさを空想するやうに眼をかがやかして、

「きつとさうなるのね」

「あゝ、きつとなる。僕たちは何も日陰者でゐるべき理由はないんだから」

「あたしの母も、誤解さへとけたら、決してわるい母ぢやないのよ」

「森もそんなことを云つてゐた」

「あなたのお父さんや、お母アさんも、あたしを理解してくれるかしら?」

「むろん、理解するとも。先日の手紙に、まだ返事はこないけれど、そんなこと絶對に心配することはないからね。心配しなければならないのは、お互の心掛だけだよ」

「さうよ。ほんとよ。でも、あたし、あなたを信ずるわ」

「信じてもらひたいね。これで信じられなかつたら、僕は耐らないよ」

「御免なさい、あたし初めあなたが恐かつたのよ。でも、だんだんあなたがわかつてきたわ。そして、あなたが、ゐなければ、居られないやうな氣持になつてきてゐるわ」

「そりや、結構だ」

「母や、妹にわかれたことは寂しいけれど、あたしほんとに今幸福なのよ。今迄の知り合ひの誰にも逢はず、毎日逢ふのはあなただけなんだけれど、少しも心配やなんかしたことはないし。嬉しいことばつかし考へてゐるわ。御子さんはお招びしないの?」

「さあ。どうしようかね。あの女は」

「あたし出來たなら、お招びしたいわ。少しも心配なことなんかないと想ふわ。それにあたし達は、あたし達の愛情に自信が出來たんですものね」

青柳も明子の說にしたがつて、御子も森と一緒に今夜の晚餐會に招ぶことにした。やがて青柳は電話をかけに行き、明子は花を買つてきて、部屋の裝飾をはじめた。

感激の一朝鮮人….
轉向して義擧
要視察人から一轉表彰へ
光明に輝く李祁鎬君

尊し皇軍の聖血

舊軍閥の苛斂誅求に久しく塗炭の苦しみを嘗めて來た北滿在住數萬の朝鮮同胞が皇軍の聖血によつて初めて光明の世界に導かれた、その感激と感謝によつて一たびは要視察人とさへ目された身を、事變來鮮かに轉向して、或は皇軍の援助に、或は朝鮮人の思想善導に涙ぐましい程の努力を重ねて來た一人が居る――市内文化臺一番地東洲朝鮮人會常務委員李祁鎬（四）君がそれだ

李君は事變前まで共産主義的色彩のある吉林共益生産組合に働いて居たので、吉林領事館警察で思想犯として逮捕されたことがあり、以後要視察人の汚名を着されて居た、だが昭和六年九月十八日滿洲事變勃發と共に北滿の情勢はこゝに一變し、舊軍閥の苛斂誅求は

皇軍の聖血によつて全く一掃され、數萬の朝鮮同胞は初めて天日を仰ぐことが出來た、李君は元來正義觀の強い男であつたので、皇軍の威力に對し誰よりも強く感謝の念を抱き、自らが抱いてゐた思想の一切が誤つてゐたことを悟り、翻然として心に轉向を誓ひきつぱりと同組合から離れて昭和七年三月來連、それ以來皇軍、傷病兵、遺骨等の發着毎に朝鮮人會の旗を押し立て遠い道のりを徒歩でたゞ一人送迎してゐる李君の姿は群衆の中に異彩を放つものであつた

大連に來てからも當局の中には大連署でも要視察人として取扱つてゐたが李君の日常の生活、皇軍に對するその眞劍な感謝の心は要視察人としての立場を立派に解消させて伺餘りあるものであつた、李君は皇軍に對して感謝の

送迎を缺かさないばかりでなく、失業が一番人間の思想を悪化させるといふ觀點からひたすら同胞の就職運動に奔走し、九年度だけで李君の手を通じて正業についたものが實に一百二十三名、旅費その他の援助を與へた者百二十七名といふ驚くべき仕事をやつてのけ、就職した後々までも精神的な指導を怠らないといふ、この感心な行爲にすつかり感激した大連署高等係では今回李君を篤行者として表彰する手續きを執り、近く大連署から表彰されることになつた

【寫眞】李君＝ゆうべ寫す

皇軍によせる無限の感謝
報恩にもならぬ仕事です
謙遜しつゝ語る李君

李君を朝鮮人會に訪へば謙遜しながら語る

事變前は思想問題に關係して吉林總領事館で留置場の御厄介になつた身です、だが滿洲事變は私といふ人間を全く別人にしてくれました、皇軍に對する無限の感謝が私をゆり動かして出來るだけの報恩的な仕事をさせてゐるのです、けれどまだ〳〵自分のやつてゐる事など全く問題ではありません、今後もこの心に一點の變化がないやうに祈つてゐる次第です

若い蒙古學僧
渡日の途本社へ

國宗教界の覺醒を促さんとする東本願寺派遣のリンチンドルヂ（二）スルン（二）イトグムチ（一）の三蒙古少年進士と哈爾濱極樂寺派遣の慧仁（二）慧仁藏（二）君の五學僧は叡山學院講師天台宗滿洲開教主任都筑玄妙師に伴はれ渡日の途次はる〳〵蒙古の奥から海を越えて日本に留學し將來顯職し來つた

二十四日午後本社を來訪、社內を見學したが學僧達は交々語る

吾々の國の宗教はこれまで永い間いろ〳〵な方面からの壓迫や僧侶自身の墮落から全く退歩してゐる、自分達は文明日本の宗教をみつちり研究して宗教的にも日滿親善を圖り、また自國宗教の改革を行ひたい――でも一行の內慧仁君一人が僅かに日本語を解するだけで外の者は全然言葉が判らないのだから第一に語學から學ばなければならない

と堅い決意を示してゐた、なほ一行は二十五日出帆うすりい丸にて社日の豫定【寫眞は一行】

掘り出された……
無銘の名刀五口
鑑定會の第一收穫

本社主催、滿洲刀劍會、羽澤刀劍保存會後援の刀劍展覽會、鑑定會は二十四日午前九時より本社講堂において開催した、定刻早くも愛刀家の參觀者詰めかけ本阿彌氏携行の軍上四名刀、同家門外不出の名刀四十口をはじめ、在連愛刀家の蒐藏する刀劍六十口の出品あり夫々刀匠の魂こもり、冒すべからざる刃先に感歎久しうするものばかりであつた、殊に日滿軍人多數の參觀者あり、鑑定を請ふもの一般市民を合せ八十口に及んだ、當日出品中名刀の折紙を付けられたものは

備中片山一文字（中村宗二郎氏）備前長船長義刀（同氏）江戸、濵清慶（齋內田良平氏所藏）相生由太郎氏の三口であるが、之は得がたき名刀として推賞さるべきもので、一般愛刀家の鑑定に應じた中でも次の五口の如きは掘出物の逸なるもので、名刀稱號に値するものであると

▲無銘　江戸長曾禰虎徹刀、十谷鴨生氏
▲在銘　津田越前守助廣、由良龜太郎氏
▲無銘　備前兼光刀、長氏
▲無銘　備前國政光刀、鈴木虹堂氏
▲無銘　備後國三原正廣刀、山崎氏

◇

會場にて本阿彌氏は語る

流石に大連は滿洲きつての愛刀家の多い土地とて陳列された刀劍のうちにはなか〳〵名刀が多い、中村氏、相生氏の三口は立派なものだ

大連を抜いても
渡滿は中止せぬ
歡送會の席上―羽左衛門語る

【大阪二十四日發國通】市村羽左衛門の渡滿中止説が一行の滿洲興和會館における公演を大連警察署が不許可とした事實と關聯して傳へられたが、右に就き二十四日午後新大阪ホテルに開催された松竹興行幹部及び昵懇筋の渡滿歡送會席上に羽左衛門を訪へば同席の大谷社長、白井專務、菊五郎、三津五郎等も意外な面持で左の如く語つた

全く初耳です、從來演物に依つてよく紛糾が起るのですが、今度もそれが誤つて傳へられたのではありますまいか、假に大連が不許可になつても新京、哈爾濱、奉天で公演する事になつてをります、既に段取が付いてゐるのだから今更渡滿を中止する譯にもゆきますまい

共匪五十名
和龍縣襲撃

【龍井二十四日發國通】威朴洞分駐所より總領事館電話に依れば、二十四日午前三時共匪約五十名が和龍縣德化社東殿子分駐所（南坪分所北方四里）を襲撃したが（詳細）不明

支那人醫博

【東京二十三日發國通】支那浙江省生れ某（三）氏は「胃液…的研究」と題する論文で醫學博士號を授與された

國都新京でも
假裝軍艦の航進
日清役以來の殉國者を慰靈する
海軍記念日祭典

【新京二十四日發國通】二十七日日本海大海戰の三十周年記念日に新京時局後援會並に新京海友會では駐滿海軍部後援の下に午前十時より西公園海軍忠魂碑前廣場にて日清戰爭以來今日までの海軍關係殉國者慰靈の海軍記念日祭典が執行される、當日は軍隊各代表、各種團體、各學校生徒、一般市民參列、式後全員の旅行列を行ふ事となつてゐる

一方當日午前八時からは駐滿海軍部前に海友會員、學生其の他集合、七臺のトラックを軍艦に艤裝して全市を廻り、數臺の飛行機も宣傳ビラを撒布する、夜は七時より海軍部龍崎大佐のラヂオ講演の外祝賀會、講演會、映畫會等が催される

恐喝が一番多い
警視廳當局の暴力團狩

【東京二十四日發國通】警視廳が暴力團狩りを開始してからの檢擧總數は既に四千二名に上つたが、この中最多數を占めてゐるのは何と言つても恐喝で一千三百九十七名と言ふ數字を示し、組織たる暴力行爲は比較的少く二百十七名で

療養地に避暑地に
開けゆく北鐵沿線
遠藤博士の視察談

【哈爾濱特電二十四日發】廣軌線一部に於て衛生關係者一同に報告をなし、二十四日午前九時二十五分發歸還した氏は語る

北滿における各地の療養所及び避暑地は舊北鐵自慢の施設で廣く利用されてゐたが、北鐵接收後はこれ等療養所、避暑地にはそれ〳〵専門家の手で更に進歩した近代的の設備が加へられることゝなり、北滿の持つ自然の恩惠に浴して廣軌鐵道沿線は滿洲における好個の療養地となろう、之れが實際の第一歩として

滿鐵は南滿保養院長遠藤博士を北滿に派遣、下檢分をさせたが、同博士は濱洲線富拉爾基の療養所及び札蘭屯の避暑地を見富拉爾基療養所で用ひられてゐる濱洲の古醫術クミスを科學的に研究すべく持參し二十二日哈爾濱に到着、二十三日午後七時日滿俱樂

富拉爾基の療養所は却々完備してゐて少し改善すればその儘使へる、收容人員は四十名だが各室が相當大きくとつてあるから之を區切り直せば八十名は收容出來よう、富拉爾基は

療養所としては最もよい場所だ、氣候も一般に寒いだらうといふ人が多いがそれ程でもないらしい、この冬でも廿名許りの患者が冬籠しをしたさうでその點は決して日本人が心配してゐる程のことはない、場所としても嫩江に面して風光もよく申し分ないから今後も邦人のため廣く利用したい、水のよい點では札蘭屯の方が優つてゐるこゝには點々として澤山の避暑

旅館があつて多い時には三千人もの人が避暑に來たさうだ、醫療設備はないが今後は簡單なものを設ける必要があらう、クミスについてはまだあまり研究したものがないやうだが、所謂肺病特効薬と言つたやうなものではあるまい、タタール人が傳統的に用ひてゐたものをそのまゝ利用したと言ふだけでまだ細菌學的に研究して見れば何とも言へない

今後は哈爾濱では國分院長が、大連では私が研究すると言ふ具合に場所をかへて研究して見ようと思ふ

卅年前の實戰
眼の邊りに
海戰座談會ひらく

日露戰役三十周年といふ誠に意義深き海軍記念日を迎ふるに當り、二十四日午後七時半より市內常盤高等女學校講堂にて大連市主催に係る市內在住戰役出征者諸氏の〃日露戰役實戰談座談會〃が開催された、熱心な聽衆は定刻前既に場に溢れ、小川市長の開會の辭と共に左の如き顏觸を以て午後十時頃まで盛大裡に閉會した

第二回閉塞船施設（當時第十四水雷艇隊乘組伊藤初蔵氏）乾々相摩する驅逐隊の激戰（當時軍艦曙乘組笠原市平氏）旅順の封鎖戰（當時軍艦朝日乘組西川虎太郎氏）旅順港口強行偵察（同上宮川勇之助氏）黃海の思ひ出（當時軍艦愛宕乘組村松正司氏）黃海々戰三笠艦上にて（沼田市之丞氏）機械水雷の威力（第三艦隊乘組飯田熊八氏）日露戰役に從軍して（當時軍艦出雲乘組月野藤市氏）日本海々戰（當時軍艦新高乘組智田京治氏）敵艦見ゆ（當時信濃丸乘組山內源次郎氏）日本海々戰（當時軍艦嚮導乘組古森正毅氏）―寫眞はゆうべの座談會―

鮮鐵軍來る

…復活した鮮滿鐵軍との庭球戰出場のため鮮鐵鐵道局庭球部內藤部長以下一行七名の選手は廿四日午後六時卅分着あじあで來連、南滿ホ…數の出迎へを受けて來連、…テルに投宿した、試合は二十六日午後一時より北公園コートにおいて擧行される、メムバー左の如し

神代俊男君（關西學院前主將）保田正夫君（早大出）澤村富三郎君（名古屋高商出）上甲洋君（松山高商出）山口新一郎君（岐阜商業出）三木三郎君（明大出）八木千代三君（同志大出）

拔荷の正體を
突きとめに
吾妻驛の事故防止

大連鐵道事務所管内における輸入貨物の中味減量は相當の件數に上り、荷受人よりその徹底的絶滅を要望され、昨年第一回の貨物の減量事故防止を施行し、相當の効果を收めたが、其後續々として拔取被害があり、最近輸入貨物の激増に鑑みこれが防止の徹底を期するため、此の事故は如何なる原因によるか、又發生箇所は通關中か或は社線仲繼前なるか未だ判然しないので、之を突き止めるべく、吾妻驛では第二回の事故防止に當りこの點一層明確にすると共に、拔取の改善注意によつて事故防止對策の萬全を期することになつたその成果は關係業者より期待されてゐる

一、期間　六月一日より同月十四日まで十四日間

二、監査すべき貨物の範圍（イ）省局發吾妻驛及び仲繼貨物（到着係で監査）（ロ）大連埠頭揚旅順線着連絡貨物にして吾妻驛仲繼の貨物（州內線發係に於て監査）

三、實施方法（イ）貨物は全部立會監査に準じ重量並に現品の狀態を監査する事（ロ）監査の順末は之を立會監査の場合使用する用紙に記錄する事（ハ）減量貨物の引渡しは仔細に内容を調査して處理する事（ニ）本貨物引渡しの際は貨物照會表を荷受人に交附する事

…又釋放されたものは千四百九十二名で、拘留處分は千八百七十七名、殘りの六百二十二名が檢束處分と言ふ內譯である

奉天賽馬彩票
賣行頗る良好

【新京二十四日發國通】奉天春季第二次賽馬が近く開催されるので馬政局では之にあてはめる第六回五萬圓宛の彩票の發賣を廿二日より開始したが賣行頗る良好である

書道講習會　二十五、六日の兩日に亘り大連常盤小學校において書道講習會が開催されるが、講師は斯界の權威泰東書道院審査員上田桑鳩氏である尙會費二圓

五一五從犯に
內亂罪を主張
辯護士側の意見

【東京二十三日發國通】淸瀨、鈴木兩辯護士は大川周明等五・一五從犯關係被告に係る上告審で前審判決が騷擾、殺人未遂、爆發物取締罰則違反等の罪名で處斷せるは法の適用を誤るもので內亂罪で律すべきだと主張したが若し大審院が此の法律論を妥當として大川氏等三名に內亂罪の判決を下せば、上告せずに二審の判決に服して現に服役中の橘孝三郎以下各被告に關して重大な法律問題が持上る恐れがある、即ち大審院が內亂罪と判決すればとりも直さず橘等は不當なる破廉恥罪の烙印を押された事になる譯で、其の場合には檢事總長の名に依つて上告しなければならぬ事になるのではないかと見られ異常な注目を惹いてゐる

本社見學

二十四日午前七時二十分着列車で來連した滿洲國中央訓練處生一行の內二十餘名は同日午後本社を訪問屋上の鳩舍、三號連結高速度輪轉機その他を見學した【寫眞は本社屋上鳩舍前の一行】

バインズ氏等來朝せん
米庭球三選手

【東京二十四日發國通】米國プロ庭球界のバインズ、ロット、ストフェンの三選手は愈々東洋遠征の希望を有し、本月初め米國のピック夫人を通じて日本庭球協會にその旨申越し來つた

庭球協會としては同選手等はプロであるだけに正式に招聘は至難だが、東洋に名プレーヤーなき現狀に鑑み之等選手の來朝を望んでをり、其の斡旋の勞をとる模樣であるから來春あたり實現するものと見られてゐる

ピストン堀口の禪修行
フリスコ選手との試合を前に

【東京二十三日發國通】拳鬪選手ピストン堀口は世界選手權獲得に向つて邁進してゐるが來る六月十五日日比谷音樂堂にて開かれるフイリピンの強剛フリスコ選手との一戰に必勝を期したいとの一念から精神統一の必要を感じ二十三日上野公園內の禪寺寶谷院を訪れ入門の手續をとつた、フリスコ選手を破れば堀口はフエザー級の世界的レベルに進むことになりこの一戰こそ彼の拳鬪生活にとつての關ヶ原である

親鸞聖人 (221)

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

手長猿(四)

この世のあらゆる音響から隔離してゐる伽藍の冷たい闇の中から突然起つた物音なのである。

すさまじい狼藉ぶりで、それは次から次へと、佛具や什器を崩したり、屋鳴りをさすやうな跫音をさせて、廣い眞つ暗な本堂を中心として、惡魔の業を動き出してゐる。

勿論、凡者の所業ではない、夕方、横川を渉つて飯室谷へかゝつた、天城の四郎とその手下共の襲つたことから始まつた事件であつた。

洛外の蓮臺野の巣を立つて來た時から彼等は既にあらかじめ大乘院を目的として來たに相違なく、四郎がまづ先に立つて、妻扉をやぶつて歩き、つづいて十數名の者が内陣へ入つて、まづ厨子の本尊佛をかつぎだし、燭臺、經机の類をはじめ、唐織の幔、螺鈿の卓、壁の香爐、經櫃など、床の一所に運び集める。

それを頭領の四郎がいちいち眼をとほして、

「こんな安物は捨てゝゆけ」

とか、これは値になるとか、道具市のがらくたでも選り分けるやうに分けてゐるうちに、慾に止まりのない手下共は、土足の痕をみだして方丈の奥にまで踏み入り、なほどこかに、黄金でもないかと探し廻つて行く。

すると、漸くこの物音を知つた庫裡の堂衆が二人ほど、紙燭心を持つて駈けて來たが、賊の影を出會ひがしらに見て、

「わつ！」と腰をついて轉んだ。

「騒ぐと、ぶつた斬るぞつ」

刃を突きつけると、堂衆の一人は盲目的に賊へ武者ぶりついた。

他の賊があわてゝその堂衆の脾腹へ横から刃を突つこんだので、異樣な呻きをあげて床へ仆れた。

「畜生つ」

と血刀をさげて、賊は、逃げてゆくもう一人の堂衆を追ひ込んで行つた。堂衆は驚きのあまり何か意味のわからない絶叫を口つゞけに喚きながら暗い一室へ轉げ込んだ。

「野郎つ」

と賊はすぐ追ひつめて、隅へ屈まつた堂衆の襟がみをつかんだが、その時、漆のやうな室内の何處かで、

「誰だ──」

と云つた者がある。

おや？と振り顧つて透かすやうに眼をかゞやかせたのである。見ると、床の上に圓座を敷いて宛も一體の坐像でもすゑてあるかのやうに一人の僧が坐つてゐた。

「うぬは何だ」

賊が云ふと、僧は靜に、

「範宴である」

と答へた。

「えつ」

思はずたじいひで、

「範宴？聖光院の範宴か」

「さやう」

低い聲のうちに澄みきつたものがある。その澄みきつた耳は最前からの物音を知らぬはずはないが、その態度には小波ほどの惧きも出てゐなかつた。

新人の天下
松竹蒲田の作品

松竹蒲田は常に新人登用を試みフレッシュな色彩を盛つてゐるが、第一線に拔擢された新人連の出演狀況は次の通り

◆南部耕作若旦那「春爛漫」「麗人社交場」◆日下部章、若旦那「春爛漫」「麗人社交場」「三人の女性」◆本郷秀雄「舞姫の曆」◆近衞敏明若旦那「春爛漫」◆上原謙若旦那「春爛漫」「彼と彼女と少年達」「麗人社交場」◆佐分利信「あこがれ」◆最上米子若旦那「春爛漫」◆水島光代「舞姫の曆」若旦那「春爛漫」春琴抄「お琴と佐助」◆忍節子「あこがれ」◆小池政江若旦那「春爛漫」春琴抄「お琴と佐助」◆高杉早苗若旦那「春爛漫」「あこがれ」◆御影公子若旦那「春爛漫」◆小櫻葉子若旦那「春爛漫」「三人の女性」◆三宅邦子「三人の女性」「麗人社交場」◆桑野通子若旦那「春爛漫」「彼と彼女と少年達」◆水戸光子若旦那「春爛漫」◆築地まゆみ「彌次喜多行進曲」

好評の「外人部隊」愈々廿六日限り
日活特作『富士の白雪』併映

本社後援の映畫觀賞會日活館の「外人部隊」は果然好評を博して初日以來連日連夜超滿員いよいよ二十六日の日曜限り盛會裡に觀賞會の幕を閉ぢることゝなつたが、二十五、六兩日（土曜、日曜）は沿線より來連する人も多く從つて日活館も沿線のフアンが相當殺到するものと思はれ「外人部隊」の大連における成績は一段と躍進して内地一流封切館の成績に劣らぬものを示すと見られてゐる、沿線のフアンは歸り列車或ひはバスの都合もあることゝ思ふが晝夜三回興行であるから本紙刷込み優待券利用の上、日活館時間割（廣告）によつて適當に觀賞されたい

私語線

協和會館に對する大連署保安係の意向によつて待望の羽左は一時來滿を延期した▲谷口保安主任は協和會館は興行場の許可を受けてをらず又羽左は簡單なる演劇ではないといふ、然し協和會館は從來明かに興行を行つて來てをり、又松竹家劇部の如き大がかりな簡單ならざる演劇も許可されてゐる▲谷口主任は富士興行出張員に對し〃七メンドクサイ協和會館よりも少し高くとも大劇に入り高い料金をとつてモウケたらよいではないか〃と云つたと傳へられてゐる▲正氣で言つたとすれば市民の喜悦を無視した言葉であり、ジヨウ談だとすれば保安主任として餘りにも無考へ過ぎる

外人部隊觀賞會
讀者優待券(一人一枚)
二十日より日活館にて
讀者階上八十錢・階下六十錢
後援 滿洲日報社

外人部隊觀賞會
讀者優待券(一人一枚)
二十日より日活館にて
讀者階上八十錢・階下六十錢
後援 滿洲日報社

廿日より廿六日まで（毎日晝夜三回連續興行入れかへなし）

	第一回	第二回	第三回
漫畫	──	3.12	6.44
富士の白雪	0.00	3.32	7.04
外人部隊	1.19	4.51	8.23

料金 八十錢・一圓
日曜（廿六日）は午前十時開映
大連 日活館

滿洲日報廣告部 電話 二二三四・六九九一・五番

中央映畫館
廿一日より廿七日まで 毎日晝夜三回連續興行

	第一回	第二回	第三回
ニユース	──	2.30	0.30
殺生菩薩	──	2.40	0.40
麗人の愛	12.00	4.00	8.00
春よ心あらば	1.15	5.15	9.15

日曜（六日）は午前十一時開映

社說

陸相渡滿の第一談

在滿邦人の待望裡に着連した林陸相が、港外着早々記者に談つた所はその抱負の一斑を表はしたものと見るべきである。その中で吾人の注意すべきは、第一に日滿に於ける物心兩方面の融合一體を謀るを急とすべしと説いた事である。これは物質方面、主として經濟方面の融合一體により兩國民の共同福祉を謀るべきは勿論であるが、それだけでは足りないので、精神的に兩國民の合體せねばならぬことを説いたものであらう。即ち兩國民の感情の一致が必要なることを注意したものと思ふ。此事は歴代の軍司令官も屢々訓示したことで、南大使も屢々此の事を訓示してゐる。陸相も亦之れを説いて、我對滿政策遂行の爲めに、執るべき方針の有る所を示したものと察せられる。

◇

第二には兩國の協力と關係各方面の努力とを必要としてゐる。之れは人の和が大切だといふ意味にて、これも歴代の軍司令官の訓示に明かなる所であるが、陸相は、滿洲國の創業第一期が終りて、内容の充實に向はんとする今日、此事が最も必要なることを説いたものであらう。蓋し第一期の工作中には人心も緊張し、各自の間に多少の意思疏通を缺く所あるも各人努めて協力するが、内容充實の時代になると、各機關乃至各界の人心がまち〳〵に動かんとする虞れがある。故に此際特に此點に注意して、各方面が努めて共力するやうにならねばならないとの意であらう。

◇

第三には、事變前と今日とは頗る情勢を異にしてゐるから、各方面の事物に關して、新事態に應ずる認識を持たねばならぬ。卽ち近時屢々用ひらるゝ再認識といふ事が必要なるを陳べたものと思はれ、此點には頗る深長な意義が藏せられてゐると思はれる。此の新事態として見らるゝ要點は日滿不可分關係が實際的になり、表面的になつたといふことである。以前にも日滿間に不可分關係あることには變りはなかつたが、滿洲が支那の一部として見られ、支那本國の動向に制せられて、日滿不可分關係が表面的になり得ず、實際的に運ばれなかつた憾みがあつた。それが今日になつては、滿洲は獨立國となり、日本の援助を喜んで受け入れることになり、議定書の交換もあり、それに基きて各種の方面にて兩國の共同動作が執られることになり、卽ち日滿不可分關係が表面的になり、實際的になつて來た。それに、皇帝は御訪日を機として我皇室とは益々御親睦を固められ、御歸國直後には特に上諭を發して、兩國の不可分關係の强化を垂訓された。此機に於て日滿不可分關係を、條約に法令に社會的に現出してその基礎を益々鞏固にせねばならぬ。

◇

陸相が、日滿不可分を阻害するものがあるならば之れを除去するに努めねばならぬといふのは、制度、法令の國家に關するものより、動作感情等の個人に關する事項まで、全部を包含するものと解してよいのではないか。勿論斯樣な抱負がどの方面に如何なる形で現はれるかは豫想し得べきではないが、現地當局と熟談の上、今次陸相渡滿を契機として、滿洲國の健全なる發展、日滿關係の緊密に一轉期を見るに至るであらうことは期待される。

孫匪を完全に包圍 主力に殲滅的打擊

廿五日軍當局發表

【新京電話】既報の如く熱河派遣軍警備隊は停戰地區內遵化縣城附近に蠢動する熱河擾亂の首魁孫匪團に對し停戰協定の趣旨に基き去る二十二日より討伐を開始したが、その後孫匪の主力が遵化縣城東方三邦里の高地に潜伏中なるを突止め、二十三日夜半より行動を起し二十四日拂曉から掃討を開始した右につき關東軍司令部は二十五日午後三時半左の如く發表した

關東軍發表 孫匪討伐隊は孫匪の集團が撤河橋西南二里三邦里西北方二里の柴伏嶺附近にあるを知り、且つその陣地が毛山溝（三邦里西北二キロ）北方五百六メートルの高地並に河北作戰當時模様に沿ひ構築せる塹壕に據れるを知り、五月二十三日夜行動を起し二十四日拂曉より攻擊を開始し、これを完全に包圍して步砲兵火を集中し、險難なる山地を越え稜線に添ひて逐次敵匪を壓迫し、午後零時十分全く該高地を占領し孫匪の主力に對し殲滅的打擊を加へ爾後の行動を準備中なり、我軍は相當の損害あるが如きも目下調査中

頭目、參謀長 戰死す

二十五日午後四時關東軍司令部發表＝毛山溝附近の戰鬪に參加せる孫匪は四百名にして遺棄死體三百を超ゆ、その中に頭目孫永勤及び參謀長官有元あり、我軍の鹵獲品小銃、拳銃を合して二百五十挺、我軍の損害は戰死將校一、下士一、兵一、重傷二、輕傷一

の胸臆に相當狼狽してゐる模様で殊に現在高粱の繁茂期を控へ匪賊の行動活潑となつてゐる模様だから治安維持に任じてゐる日滿軍諸士の勞苦は並大抵でなからう

貴院視察團一行 吉林に到着す

滿鐵主催の歡迎會に臨む

【吉林特電二十五日發】一條公爵を團長とする滿鮮視察團一行十名は途中一條公爵が豫定を變更して安東經由、新京に向つた爲め副團長片桐子爵が團長となつて二十四日敦化一泊の豫定を變更、同日午後六時九分着列車にて、驛頭に三浦總務廳長、森岡總領事外日滿要人多數の出迎へを受け着吉、敦化まで出迎への滿鐵吉林事務所吉田產業主任の案內で直に滿鐵主催の滿鐵飯店における歡迎會に臨み宴終了後同九時名古屋旅館に投宿したが、往訪の記者に

いや今度は堅苦しい目的とか希望とかそんな意味でなく只漫然と視察に來たのだ

と前提しつゝ左の如く語る

目的は滿洲國の各方面に亘る實情を視察し對滿政策の確立を期するにある、如何に日本で滿洲を論じたところで結局机上の論に終り政策を誤ることがあるからこの間違ひを生ぜざるやう確實な實情を視察に來た、途中新聞の報道するところによると滿洲國政府も殆んど全首腦者が更迭し新に張內閣が出來たやうだが、今詳しいことを聞いてゐないので何んともいひえない、只我々は滿洲國の健全なる發展を祈るのみだ、內地出發の際、軍の方々より滿洲は治安も確立し交通も開けてゐるから大丈夫と思つて安心して來たところ朝鮮附近で危いと聞かされ若干心配した、然し驛們からの途中車窓に映じた沿線の穩かな平和な狀景を見て安心した、然し未だ與地農村は昨夏來の風水害と積年

貴族院議員團

【吉林特電二十五日發】名古屋旅館に一夜を明した片桐子爵外貴族院議員一行九名は二十五日午前八時名古屋旅館を出發、日滿各主要機關を訪問、夫より北山公園を視察の後、十一時より吉林倶樂部における三浦總務廳長、森岡總領事

省長、市長 異動發令

【新京電話】滿洲國政府では大臣異動に伴ふ省長及び市長の後任を左の如く二十五日發令府會で決定發表したが、新任龍江省長金璧東氏の親任式は同日午後二時宮內府において擧行された

新京特別市長 金璧東

簡任龍江省長

奉天市長 閻傳紱

任濱江省長（簡任一等）元黑龍江省長 韓雲階

任新京特別市長（簡任一等）國務總理秘書官 鄭禹

任國都建設局長（簡任一等）北滿特派員公署特派員 施履本

任哈爾濱特別市長（簡任二等）哈爾濱特別市長 施履本

兼任北滿特派員公署特派員（簡任二等）

なほ奉天市長後任には現民政部土木司長王慶璋氏が任命される筈

日滿經濟委員會 設置交涉開始

廿五日、滿洲國側に

【東京二十五日發國通】日滿經濟ブロックの骨子となるべき日滿經濟委員會設置に關する條約案はわが政府の立案を了し、駐滿大使館に發送されたので、大使館は右條約案に基き愈々二十五日滿洲國側に交涉を開始することゝなつた

貴羅議員團

京城から奉天へ

【京城特電二十四日發】日本に於ける滿洲施設並に一般文化事情視察のため去る四月十六日神戶に上陸、東來內地各方面視察中のシャム國々會議員ネ團長以下十七名は外務省通譯官の案內で二十四日午後三時二十分京城驛着のぞみにて來着直に朝鮮神宮を參拜した後、朝鮮ホテル及び本町ホテルに分宿、二十五日正午より宇垣總督招待の午餐會に臨み、午後六時より國際親和會招待の晩餐會に臨み二十六日午前八時發奉天に赴く筈

謝駐日大使の アグレマン

通告は本月末の見込

【東京二十五日發國通】滿洲國政府は駐日初代大使として前外交部大臣謝介石氏を起用するに正式決定、南駐滿大使を通じて二十五日廣田外相に謝介石氏に對する帝國政府のアグレマンを要請し來つた、よつて廣田外相は右に關し上奏御裁可の手續を執つたが、滿洲國に對するアグレマン通告は本月末と見られる、斯くて來月中に謝駐日大使は東京着、日滿兩國の大使交換は茲に實現し兩國の特殊關係の具體化は愈々緊密化することゝなつた

今夏密山方面へ 五百家族を入植

森重東亞課長視察

【安東電話】拓務省による本年度滿洲移民は愈々八月頃五百家族を密山方面に入植せしめることゝなり、目下內地全國に亘つて三十三歲以下でなるべく既婚者なることを條件として各府縣廳に於て募集中であるが、一戶當り補助金は一千圓程度と見られ、何れも武裝して現地に送られる筈である、二十五日午前十一時過安、移民地密山視察と滿洲移民會社創立に關する關東軍との打合せのため北行した拓務省東亞課長森重干夫氏は移民會社について左の如く語つた

五千萬圓で創立されるか、日滿合辦になるか、又日本政府は單に補助金を出す程度に止めるか其の他諸案何れに決定を見るかわからない、我々としては移民を送り易くなればいゝので形式に拘泥しないつもりだ、移民に關する經理及び技術方面の專門家が大連經由で來るが、一行と落合つて密山方面の現地を約一月に亘つて詳細視察して來る豫定だ、移民會社が出來れば今迄拓務省のやつてゐる移民事業を引續くわけだが、創立當初から飛躍的に大々的にやれるやうになるとは限らないので、こゝ二、三年は急激な變化はないことゝ思ふ

安東省の 來年度豫算

【安東二十五日發國通】安東公署の前年度に比し總額において約十五萬圓増加を示してゐるにも拘らず長村縣の影響を受けて稅收は百六十三萬五千圓で前年に比し約四十萬圓減となつてをり國庫補助百十三萬七千圓が計上されてゐる

歲入　經常部　二、三七二、〇〇〇圓　臨時部　一、一四五、〇〇〇

歲出　經常部　三、一八〇、〇〇〇　臨時部　三三七、〇〇〇

外蒙隨員顏觸

【滿洲里二十五日發國通】外蒙側隨員五名の氏名左の如く通告があつた

ドクソロン、ヂルンプ、チミトドルチ、ヂブグン、ロブスンドンスフ

跨線橋地下道

投書歡迎（五十行以內）

◇滿鐵沿線における一、二等驛を除いて三、四等驛に跨線橋地下道の設備なく目下入場料の徵收も上動く状態にてその必要に迫つた驛が二十數ケ所もある。

◇それ等の驛は交通不便は勿論、驛前線路を横切り或は動車の下を潜る事によつて事故が續々として起つてゐる。

◇この跨線橋地下道設置に關しては當該驛所在地の民間各團體代表は每年次年度工事豫算編成期日前に鐵道總局長並に同部各要路に直接陳情又は連署の上陳情書を提出してオーバーブリッヂ設置方陳情してゐる。

◇文化年地方委員會の問題として各地から毎回提出要求されてゐるが、鐵道の都合上實施の運びに至らず今日に及んだ事は誠に遺憾の至りである。

◇交通頻繁の驛は勿論その土地の交通狀態、驛勢上、就中最も重大なるは事故を未然に防止する上において絕對的に必要なるは當局も充分認識され居るところなるも經濟經營上の見地よりして、收益に縁遠い不生產的跨線橋地下道は經營上の關係といふことで次年へ次年へと繰り延ばされてゐる。

◇然るに八億の大資本を投資する大鐵道が鐵道の營業上に何等直接關係の薄き故を以て、跨線橋地下道の整備も甚だ少ない、今少し地方民に對しても同情して貰ひたい

◇四月一日入場料徵收實施されてより、入場者の整理上鐵條網を今迄張り通し通行を禁止され又貨物車の長時間停車の時はその下を潜るなど最も危險である。

◇殊に小學校兒童の通學に不便と不安は申すに及ばず、旅客一般民衆は跨線橋なき爲め非常に困難と苦痛と不安恐怖を感じてゐる。

◇この事實は鐵道部當局は勿論地方部にしても熟知のことであるが故に一日も早く跨線橋地下道を架設されて事故防止と交通安全並に入場者整理の完璧を期せられたい。

（架橋促進生）

于軍政相挨拶

在奉各部隊に

【奉天電話】張新內閣の軍政部大臣に新任された前第一軍管區司令官于芷山上將は二十五日午前十時より司令部內で在奉各部隊少校以上の將兵を集め離奉の挨拶を述べた、これに對し新第一地區司令官は起つて于上將今回の榮轉を祝した後一同午餐を共にして散會したなほ于上將は二十七日午前七時五分正式赴任の途に就くが當日は在奉各部隊代表多數が驛頭に堵列し步兵隊は禮砲發射を行ひ于上將晴れの赴任を盛大に送る事になつた

電信電話網を 擴充

電々會社では十年度新規事業を着々實現してゐるが、六月一日から濱江電報局の新築、安東驛においては三浦溝驛に三浦溝通話所を、馬市鐵に馬市鐵通話所を設置するほか、開原及び吉林驛の明月溝及び朝陽川の各電話局を電報電話局と改稱六月一日から電報事務を取扱ふ等通信網の完備充實に進んでゐる

蒙古事情放送

【新京電話】愈々二十五日より滿洲里において哈爾哈廟事件を契機とした對策が外蒙側並に滿洲國側代表の間に商議することゝなつたがそれに先だちMTCY（新京放送局）はこの機會にラヂオを通じ蒙古智識を一般に普及する意味で、外交部並に蒙政部の肝煎の下に二十六、七兩日每夜蒙古に關する講座を放送するが、二十六日は午後六時三十分より蒙政部總務司長關口保氏の「蒙古の興隆並に國內蒙古民族の現狀」につき日本語の講演を行ひ、近時漸く盛んになつた蒙古研究熱のよき指導に當ることゝなつた

政友議員團

青島丸て來連

元鐵道總監貴族院議員藤沼庄平氏を團長とする政友會の議員團、八角三郎、太田正孝、木暮武太夫、船田中、助川啓四郎の各代議士は過般來支那視察中であつたが二十五日正午入港青島丸で來連しヤマトホテルに入つた

一行は一兩日滯連二十八日湯崗子に向ひ、鞍山、奉天、撫順を經て來月一日新京着更に吉林を廻つて四日哈爾濱へ赴き、七日再び歸連八日の定期船で歸國の豫定

佛國內閣危機

赤字對策に悩む

【パリ廿三日發國通】相次ぐ金流出にフランダン首相は愈々財政獨裁權を要求必死の防禦陣を敷立するに決定したがフランス政界の一部には早くも內閣の危機が豫想されるに至つた、フランダン內閣が二十億フランに達する尨大な赤字を抱へてその對策に苦慮してゐることは惱ましい事實であり金の流出、ヒットラー總統の强硬外交等に對抗するには一層強力な基礎に立つた擧國一致內閣を必要とするとの意見が漸次有力となつて來たらしく來る二十八日下院の再開と共に政局の不安は表面化するのではないかと豫想される

舊北鐵從業員 の第七次引揚

【滿洲里二十四日發國通】舊北鐵從業員第七次引揚げは二十三日午後六時五十分哈爾濱印刷所副所長ベルコウイッチ氏以下百二十五名は貨車に家財道具を滿載故鄉に引揚げこれで今日までの引揚人員は四月五日と合して千五百十九名に達した

滿ソ國境複線

ソ聯の計畫

【チチハル二十四日發國通】確なる筋への情報によれば、ザバイカル鐵道當局はソ聯西部國境ネゴレイロイ、ボーランド領ストルクツイ兩驛の如くオートポール滿洲里間を複線に改修直通連絡實施を企劃し滿洲線の線路改良を待つて滿洲國側に交涉せんとするもの如くである

金子預金部長

新京各方面歷訪

【新京電話】大藏省預金部長金子隆三氏は滿鐵視察のため六月一日奉天經由來京二日關東軍、關東局、滿鐵方面を歷訪し同夜哈爾濱に赴く筈

廣島縣議視察團

廣島縣會議員滿鮮視察團々長同會副議長大原博夫氏外十七名は二十五日入港吉林丸で來連、上陸後東郷旅館に投宿した、

久保田參謀長上京

旅順要港部參謀長久保田久晴大佐は二十五日出帆のうすりい丸で東上した船中で語る

今度は月末から來月七日まで東京に開かれる定例參謀長會議出席以外格別の用事はない、尤も久しく御無沙汰してゐるし、先般海水艦の來旅もあり、挨拶旁々歸途佐世保に立寄つて來るから歸連は來月中旬にならう

海軍辭令（二十五日附發令）

第一潛水隊司令官　少將　平田昇

補軍令部出仕　那珂艦長大佐　阿部嘉輔

補軍令部出仕兼海軍省出仕　横須賀鎭守府附大佐　原田清一

補夕張艦長　夕張艦長候爵　醍醐忠重

補那珂艦長　鳥海艦長中佐　香宗我部讓

吳鎭守府附被仰付　加賀副長中佐　青木節

補鳥海艦長

扶桑丸船客

【二十七日大連入港豫定】代議士仙波久良、滿鐵社員加藤郁哉、帝大教授池內宏、陸軍中佐藤田察三、大阪毎日ビューロー齋藤豐八、淺井新一、渥美清治、神野三郎、城戶忠太郎、岡村通明、愛媛縣教育會二十三名

求販賣員

一、自動車部分品販賣經驗ある者

一、中學又は商業學校卒業者にして獨力家たる事

一、多少英語を解する者を希望す

希望者は自筆履歷書に最近の寫眞を添へ希望給料を記載した記へ郵送を乞ふ

大連郵便局私書函二十三號

哈市のお役人は必ず出世します

新閣僚四人がよい證據……と　要人連はニコ〳〵

【哈爾濱】舊東北政權時代から滿人間には哈爾濱は登龍門だと言ふ噂があつて一度哈爾濱で任務につ いたものは官界での出世が早いと言はれてゐたが、今度の新京政府更迭も之を裏書きしてゐるとて哈爾濱の要人連は凱歌を揚げてゐる

新政府の顏觸れを見れば先づ國務總理は事變前後にだける特區行政長官として在任したし民政部大臣呂榮寰氏は周知の通り哈爾濱市長、濱江省長特區行政長官を兼務した人で露支紛爭前まで北鐵督辦だつた、在野時代にも哈爾濱に居住し哈爾濱人に親しみの多い人、交通部大臣李紹庚氏は一九二九年の露支紛爭當時には北鐵理事、その後督辦となり北鐵讓渡の完了まで勤めた人、于芷山軍政部大臣も元は哈爾濱人だし參議沈瑞麟氏も曾て北鐵理事だつた人、又哈爾濱市長の後任に擬せられてゐる蔡運升氏も亦北鐵理事として露支紛爭の後始末に哈府に乘込んで所謂哈府議定書の調印者、省長後任の韓雲階氏は兎角の批評があるが兎も角實業家として哈爾濱時代が長かつた、確かに一面の見方ではある

右に關して濱江省の日系某大官は語る

哈爾濱は滿洲における最も文化の高い所でもあり又唯一の國際都市であるから哈爾濱に在任することは人物を向上させることとなる、ロシアを通して輸入された歐米文化と東洋文化が合流して行政上最も六ケ敷い所だ、それ丈けに當局者となる人は精練されるからどうしても優秀な人物が出ることになるのだらう住民を比較してさへも他地方とは比較にならぬ程高い文化を持つてゐることが判るが、官吏の如きも非常な相違があつて滿文の公文書の如きは特に六ケ敷いものとされてゐるのに當地に永く勤務する人は下級官吏まで苦もなくすら〳〵と書くが他から來た人は餘程地位の高い人でないと書けない、又日本語、英語露語などの外國語を話し外國の事情に通じてゐるものゝ多いことも一特徵だ、こんな譯で哈爾濱に在住することに依つて自然に敎育されるのだらう

北滿に藝術の殿堂

舊北鐵倶樂部を利用して——一般人を音樂・演劇で慰める

哈爾濱鐵路局が計畫

【哈爾濱】哈爾濱鐵路局は從業員慰安の見地から又一面哈爾濱のもつよき特色を保有する意味から舊北鐵時代に廣く利用された舊北鐵倶樂部を進んで利用し

××北滿××　における藝術の殿堂として永く保存するに決し、福祉係の中に藝術部を設け哈爾濱人に永く親しまれ極東における一權威となつてゐた倶樂部專屬のオーケストラやロシア劇團を復活し日本劇團をも加へる意向であることゝなり、旁々組織を急ぐこととなつた、又倶樂部庭園の利用についても種々の意見もあつたが結局公開することゝなり、右オーケストラバンド成立次第夏のシーズンでは毎日庭園内の音樂堂で演奏し一般の入場を歡迎し收入の一部を部員に分配しこれに依つて漸次技術の優秀を圖り藝術の都として內外に謳はれた哈爾濱の昔の名聲をとりかへさうとの意氣込みである

鐵路局は北鐵時代においては武道及び芝居を滿人從業員に覺させる爲め倶樂部の一部のステージを設けてゐたのの連絡事務に當つてゐた機關を改組したもので、鐵路局は右滿團及び武道團を

××直營××　とし、北鐵時代に年一萬三千金補助を出してゐたのを止め優には定額の手當を支給することとなり、ステージも滿人の爲と　せず隨時利用するととなつた

之れと同時に近くロシア人のオーケストラバンド及び劇團をも組織させ直營とするために過般白系露人藝術家聯盟の結成されたのを機會に福祉課主催にて試演したところ案外な成功だつたので之れに勢ひを得た福祉課が愈々倶樂部直營のものに復活しようと決心し實現の曉には北鐵時代より以上に倶樂部と密接な關係に置いて沿線の

××慰問××　巡回にも廻らせ

期待される日本の選手

全米ゴルフ選手權大會

【ニューヨーク二十二日發國通】全米オープンゴルフ選手權大會は愈々來る六月六日より八日迄三日間ピッツバーグのオークモンドにおいて擧行される事となり日本ゴルフ協會派遣の安田、淺見、中村、陳、宮本、戶田の六選手が之に參加するが何分世界一流選手を網羅する試合であり初陣の日本選手に優勝の機會は甚だ乏しいと見なければならぬが米國上陸以來七戰四勝した成績に徵し之れを機會に他のスポーツにおけると同樣日本選手の優秀な技倆を充分世界的に示すこととならう、特に宮本選手はテリフイック・ヒッターとして一般注視の的となつてゐる

權威を加へる

哈爾濱鐵路局經濟調査處　機關誌も刷新して

【哈爾濱】哈爾濱鐵路局經濟調査處は舊調査局を繼承したものが北滿經濟調査機關の權威とされてゐるが、今度哈爾濱滿鐵事務所の廢止に依つて同所のロシア系を併合し、北滿並びにシベリア極東ソ領の調査機關として一層權威を加へることゝなつた、舊北鐵時代に於ける調査發表機關たる月刊ウエストニツク・マンチユリの後身とも云ふべき月報は近く發刊することゝなつたが、この方面に關する唯一の經濟資料として內容に一段の改善を圖る方針で、これが爲め經濟調査處は大學敎授級の最も權威ある學者三名を近く招聘する

舊北鐵時代から勤務したロシア人經濟學者中一、二名は殘り、執筆する月報は和文を主とし滿文を從として發行する、編輯方針は最初は一般經濟から漸次計畫經濟に進む答で各擔當者は絕對にその擔當部署を變更せず各々狹く深く研究を進めることゝなつた、なほ現在の處員は軍司主任、磯部次長以下ソ聯人輸送委員會の事務に沒頭してゐるので〻豫定が遅れ發刊時期は八月とならう

東邊道の“矮人”に曙光

滿洲醫大久保氏等が調査研究　學界の注視を蒐む

【奉天】東邊道における地方病性甲狀腺腫研究のため去る十日實地調査に向つた滿洲醫大久保敎授及び古田氏等は二十六日歸奉したがこの地方病は矮人であり屢々學界の問題となつてゐた處今回一行の調査はこの地方病の將來に曙光を與へるものと學界注視の的となつてゐる久保敎授は語る

東邊道における地方病性甲狀腺腫は俗に矮人病といはれ、熱河の地方病よりは輕いが濛江、蛟河は非常に多く柳河、通化、輝南、金川と東邊道一帶に亘つてゐる、これは地方病性骨及び關節の疾患で主として春期發動期（十四、五歲の頃）關節が痛み續いて膨脹し骨の發育が停止しこれがため年をとつても身長が伸びず一生を終る、併し身體の發育が惡くても頭の大きさは普通人と同樣で唯手の指が短くなるに過ぎない、この原因については從來の研究によれば飮料水に含まれてゐる鐵分のためと云はれてゐるが、東邊道で鐵分の全然含有しない蛟河にこの患者が多い點から見て飮料水の鐵分が原因ではないと思つた今の所確なる病源はつかみ得ないがこれによつて從來の學說を變更して研究する時はこの解決は時期の問題ではないかと思ふ（寫眞は矮人）

沿線の隅々迄伸びる醫療網

【哈爾濱特電二十四日發】北滿鐵路沿線は舊北鐵から繼承した鐵路局直營の病院及衛生所が十八箇所あつてソ聯人醫師三十七名、滿人醫師十七名が勤務してゐるが、ソ聯人は近く歸國するので接收のため派遣された邦人醫師その他廿三名（內五名哈爾濱）はそれ〲各病院に配屬されたまゝ殘つてゐる、之等醫師はまだ診察には當つてゐないが哈爾濱鐵路局では從來醫療機關のなかつた小驛にまで近く分院又は出張所を設け、從業員や沿線住民の要求に應ずることゝなり近く醫員の大增員をする

之と同時に衛生關係者六百十四名中半數以上はソ聯に歸國するので、是亦邦人を增員して衛生施設の改善を圖る方針だと

三姓に小學校

當分先生一人生徒三人

【哈爾濱】松花江下流方面には昨今しきりに邦人の進出するものが多く前にも小學校問題が隨處に擡頭したが沿岸で小學校のあるのは佳木斯だけで他地方はそれ〲これが處置に困つてゐる、その內の一つ＝三姓は從來軍部を除いては參事官指導官以外に在留民は殆どゐなかつたが本年の航行期には相當邦人の進出するものが多い見込みで急速に小學校設置の必要に迫られたので同地駐在の東本願寺住職中村純孝氏の努力で初めての日本小學校が出來た、民會の一部を校舍に充て先生は中村氏一人に生徒三名といふ現狀だが本年中には相當數に上らうとの見込み

故鄕戀しさに少年の拐帶

十八の心に冷たい“滿蒙の姿”　◇…奉天驛で捕はる

【奉天】故鄕を離れ志しを抱いて遙々來滿したが現實は餘りに十八の心に冷たく、戀しさに故鄕戀しく主家の金を持出し滿洲三ケ月で鄕里に逃げ出さうとして捕はれた哀れな少年の話——二十三日午後四時二十八分着ひかりが奉天驛に辷り込んで來たとき三等車から一少年が降ろされ警官に訊問されてゐた、此少年は岐阜縣生れ新京永樂町二丁目金龍洋行店員安藤正之（一八）で、本年三月鄕里を出て同洋行に店員として雇はれ實直に働いてゐたが同日鄕里戀しさの餘り主家の賣上金より百五十圓を無斷で持出し、新京を正午發の同列車に乘込んだもので

同洋行主の屆出で警乘員が列車內を巡視したところ三等車內にションボリと坐つてゐたのを發見、奉天驛で下車させたもので懷中には百十三圓餘を殘してをり約三十七圓を費消してゐたのみで直ちに本署に連行され保護されてゐるが、係官も少年の懷鄕の餘りに犯した罪に同情してゐた

會議を控へ滿洲里賑ふ

【滿洲里】滿洲里會議もいよ〳〵こゝ數日に迫つて來たので滿洲里も活況を呈して來た、先づ會場たる北鐵中學校は立派に修理を終へ滿洲國に依つて好意的に準備されてゐるニキチンホテルは唯蒙古代表を迎へるばかりとなつて居り驛通用門及び驛前通りの惡路を最近は〻完成し街燈の數も增しさびれ切つた滿洲里の町もまるで見違へる樣になつて來た

妾の讒言を信じ本妻に瀕死の暴行

縣長を動かし事件を歪める　滿人の一夫多妻主義の悲劇

【奉天】滿人の因襲による一夫多妻主義はもろ〳〵の形となつて悲劇を釀成し、今や社會糾彈の的となつてゐる折柄、又してもこの惡傳統により女性哀歌が奏でられ、人道問題を惹起したが、この間、これが表面化を恐れて當主は策動を試み或ひは校長を動かし、延いては聖職にある檢察廳長を味方にして、可弱き女性を闇に葬らんとしたが天網恢々疎にして漏らさず、俄然白日下に曝け出され司法權の發動を見ることゝなつた

二十三日午前十時ごろ奉天高等法院に妙麗な婦人が出頭、泣き乍ら訴へるその淚によつて發かれた怪事件がそれである＝この美人は遼陽西關生れ徐淑賢（二三）と言ひ

昨年　八月下旬立山站商務會長吳貴福の紹介で新濱縣（興京縣）警務局長劉子余（四五）と縣長の月下氷人で結婚した、その當時は劉局長に劉楊氏（二〇）と言ふ妾があつたが仲睦しく暮してゐた、ところが同年十一月劉局長が妾の弟楊桂林を奉天の邸宅に派して殘留の家具を取りにやつた時、國幣四千圓の着物を橫領してその儘楊は逃走してしまつたので、劉局長は立腹して單身楊捜査のため來奉したこの留守中、妾の劉楊氏が劉局長の

配下　劉股長と同衾してゐるのを徐淑賢に發見されたのでこれを隱蔽せんが爲め奉天に居る劉局長に僞電を發して歸邸を求め、讒言をもつて僞瞞されたとも知らない劉局長は徐を監禁し毆打暴行を加へ、瀕死の狀態にまで虐待

これを見兼ねた家主の謝某は仲に割込んで調停したので徐は

一命　を救ひ得たが、この事實を風の便りで知つた徐の親は俄然憤慨して興京縣公署に訴へ出たものゝ、この時には劉一派の手は公署に伸びて同公署黃股長は母親の訴へを阻止し示談解決をすゝめた、だが母親がそれを拒絕したので黃股長は又しても母親を監禁この重なる怪事件を徐淑賢の妹遼陽第三區師範學校在學中の徐淑鄕（二二）が探知し、興京縣公署に訴へ出たが學校の關係でその日歸途につくや、劉局長は部下を派して第三區警察署長白某に命じ彼女を逮捕せしめた

この時母親は事の一切を縣廳に密告したので、一先づ

縣長　は妹を遼陽に歸し、徐淑賢は宿に滯在せしめ書類一件を作成し撫順檢察廳に移牒したので事件は表面化し、去る五月一日周檢察廳長は實地檢證のため赴興、徐の血に染まつた衣服を證據物件として沒收し歸りたるも

一方興京縣長は事件の擴大を恐れ何を企圖してか白紙に捺印するやう徐淑賢に强要したるも、徐は不審に思ひ撫順に問合せたところ、周檢察廳長は事件は既に解決したと一笑に附したので、徐淑賢は驚いて高等法院に出頭一切を

打明　けて身の救護を求めたのである、かくして法院の發動により縣長、檢察廳長、警務局長の惡辣なる共謀は白日下に曝け出され司直の俎上に破邪顯正のメスは揮はれるものとみられてゐる

心の重壓解消

滿洲里外交部辦事處次長　石田又次氏

◆…呼倫貝爾が滿洲國に歸屬し、既に滿たされ歐亞直通連絡列車の運行再開が必然的に要求した當然事處の開設に差遣されてより早滿二ケ年三ケ月、想へば短い歲月ではあるがこの間國境都市としての滿洲里が超記錄的新興國家諸制度の整備に伴ひ當て舊政權時代に於ては嘗さんとして何は能はざりし獨立國家としての屈辱的地位を脫却し對等的地歩獲得の實を達成しつゝあり、且つ長期に亘り捨てゝ顧みられなかつた種々の不自然的事態が革正されつゝあるの實相を確認せしめらるゝ時看取される變化は決して尠からざるものあるを了解せしめられる。

…王道政治の恩澤は僻境に迄浸潤し五族協和の歡聲は遙か國境を越えて彼方に木霊してゐる、變化の最大なるものとして北鐵問題の圓滿解決に伴ふ國境雰圍氣の著しい好轉が觀られる、何かしら心の重壓が北鐵接收を契機として取除かれたと言ふやうな氣運が總てに看取し得る、即ち長日月に亘る恐怖的緊張が接收と同時に霧消してしまひ何處と無く人間が暢りとして來たやうに觀察し得られる。

◆…緊張味を失ふと言ふ事は相互に注意せなければならない事であるが、反面考へやうに依つては絕えざる緊張は自然に心の「ユトリ」を失ひ突發的事象に對する正當なる判斷を誤る憾が多分に存在し、論ずるに足らざる一小事態を收拾されざる結果に迄競り上げてしまふ憂ひも推察し得らる。接壤地帶にある人々に特に注意を要する事でもあらう。

◆…滿洲里は地理的環境上事每に惠まれない土地である、この土地に生活する人々、苦い數々の過去に怯ゆる人々の爲め、せめて恐怖の無い御平和な市街として各々生業に勵み得る樣國境雰圍氣の決定的是正に對する努力こそ、國境地帶に職を奉ずる總ての人々に課せられた唯一の使命であり、愉快なる職責でも無からうか。

スポーツ

◇陸上競技…▼第三回州內外對抗陸上競技戰（午後三時より）奉天國際運動場で
◇ラグビー…▼奉天滿倶對安東倶戰（午後二時より）奉天醫大で
◇野球…▼四平街球場開き全新京對全四平街戰（午後四時より）四平街新設球場で▼大連實業對奉天日滿實業戰（午後一時より）奉天日滿實業球場で▼大連實業對全奉天戰（午後三時半より）國際球場で
◇武道…▲滿鐵中等學校武道大會（午前八時より）奉中講堂で▼關東軍劍道大會（午前八時より）新京警備隊營で

團體往來（二十四日）

▲平壤公立中學生一一八名　五列車にて安東より來奉撫順往復
▲平壤公立普通學生一〇〇名　三列車にて同上來奉同上
▲五山高等普通學生五二名　同上來奉同上
▲滋賀縣彥根商業生五〇名　二二列車にて新京より湯崗子へ
▲長野師範生三八名　同列車にて遼陽へ
▲培材高等普通學生一〇〇名　同列車にて新京より來奉
▲奉天中學生三二〇名　同…て鐵嶺へ
▲撫順高女二年生一三八名　…鐵嶺往復
▲福岡縣敎育會三七名　奉…三九列車にてチチハルへ
▲福岡商業生一二四名　奉…
▲平壤商業生三九名　同上
▲奉天省立師範生三三名　二…車にて大連より歸奉
▲豐島師範生七九名　二七列車にて四平街へ
▲瓦房店小學生七四名　三四列車にて公主嶺より來奉二〇列車にて瓦房店へ
▲長崎縣敎育會一五名　一列車にて安東より來奉
▲大江美智子一座二四名　二列車にて新京より來奉
▲新京八島小學生一二〇名　奉撫往復
▲撫順高女三年生一二二名　九四列車にて來奉三七列車で新京へ
▲J・T・B主催鮮滿視察團四一名　二四列車にて鞍山へ
▲佐賀縣伊萬里商業生七八名　一九列車にて新京へ
▲福岡縣若松中學生一三五名　二六列車にて大連へ
▲京城師範普通科生九七名　一九列車にて新京へ
▲山口縣山口高女生二二名　二〇列車にて新京より大連へ

瓜子兒

◇數日前役員改選を行つた奉天市醫師會の新會長は王憬民、副會長は蕭毓麟、李鴻田の兩氏

◇數日前の夜半錦州省朝陽縣北票の莊青珠といふ農家に數名の匪賊が押込み全家十四人を慘殺した

下に白髮の再結婚をやり直した夫婦がある、遼陽の芽出度い話

…ごたついてゐるハルビン市農會の數日前に開かれた臨時會議の席上評議員七名の連名で顧問島英三氏の罷免建議書が提出されから露骨に公然と日系役員が彈劾されたことはちよつと珍しい

◇聘れてから二十餘年漸くお互の反省が一致したので本當の理解の…

小說　儒林外史（四六）

原作　吳敬梓　翻譯　瀨沼三郎　挿畫　河野久

間もなく酒が用意され、席が設められた。王惠は徐に問ひかけた。

「この地方の人情は……。產物はどのやうなものか。訴訟事など矢張り後暗いことが多少はありませうか」

「南昌の人情は鄙野で、どこか悠つたりした處があります。從つて瞞着し合ふといふやうなことは餘りないやうです。地方の產物、訴訟事などに就て申せば、父が在任中に判決した訴訟は甚少でした。綱常倫觀の大事に屬せぬ戶主、婚姻、田地等の事柄は凡て縣廳の方に廻して判決させました。處々の利源も亦それを探尋することが煩に耐へぬので放つてありましたが有るかも知れません。左樣な事柄は私にお問ひ下すつても盲に道を問はれる樣なものです」

して「私はあなたの仰せに從ひ朝廷のためかく勉めませう」と答へた。

令息は非常な酒量の持主であつた。王惠も好きな口であつたので二人は互に盃を掬み交し、日の西に傾く頃まで飮み續け、引繼の方は面談しただけで話が纏まり、別れを告げて辭去した。

幾日か經て、蘧太守は話の金を送り屆けて來た。王太守は收支の不足の塡補にそれを廻した。それで引繼は完全に濟んだことになつたので、蘧太守は令息や家族を伴ひ、行李や書畫を積込んだ舟に乘つて、嘉興に歸り去つた。

王太守は城外まで蘧太守を見送つて役所に歸ると、ふと蘧令息から聽いた「三樣の響」の話を思ひ出した。直ぐに一號の秤を取出させ六房（事務を分掌する吏戶禮兵刑工の六課）の書記を呼び集め、「各課の剩餘金は既に引繼を了し明白となつたから欺瞞を許さない今後、各課の收入は三日乃至五日目に調べる。その折はこの一號の秤を用ひるから左樣心得ろ」と言ひ渡した。

彼はまた處刑用の二本の笞の輕重を計り、目印をつけておいた。それは重い方の笞を言渡した場合仕置人が賄賂をとつて輕い方を使用するやうな不正を看破するためであつた。若しそれが分つたときは、彼はその重い方の笞を取上げて仕置人と處刑囚を打ちのめした。それがために仕置人や町人で魂の飛ぶほど彼から打たれたものが少くなかつた。城內の住民共は誰一人、太守の辛辣さを知らぬものはなく夢にさへ彼を怖れた。

その噂が巡按使や按察司など上官の耳に入り江西第一の敏腕家として知られ、二年餘りも勤めてゐるうちに各地から彼を所望しました推薦した。

適々江西に寧王の叛亂が起つたので各路の戒嚴が行はれた。朝廷では彼を拔擢して南贛道軍需輸送官に任命した。王太守は任命に接するや星づく夜を南贛に急行した

「では三年間知府を勤めればどんな清廉潔白な者でも白銀十萬兩位の役徳はあるといふ諺も今では不確なことですね」と王惠は笑ひながら言つた。

盃が幾度か重ねられた。令息は彼の問ひが餘りに俗的なのを感じたので、こんな話を話かけた。

「父は此處に在る間、何の功績もありませんでした。たゞ、訴訟は簡單に、刑罰はあつさりと處置しました。で、幕僚の先生方は役所に在つても詩歌を吟囈して自若としてゐました。今でも記憶してゐるのは前任の按察司が父に「あなたの役所の裡からは三樣の聲が洩れ聞ゆる」と言はれたことです」

「三樣の聲とは……」

「詩吟の聲、碁の音、壽詞の聲ださうですよ」

「その三樣の聲も趣味を現してゐて面白いぢやありませんか」

「將來、老先生が維新一番された ならば別な三樣の聲に一變される要がありませう」

「別な三樣の聲とは……」

「銀目を量る天秤の響、十露盤の音、笞杖の音、のそれです」

王惠はそれが自分を諷刺せる言葉とは氣づかなかつたので襟を正

對滿投資方針 鐵道を第一とす

都市計畫、産業開發は第二 シンヂケート銀行團の結論

【東京特電二十五日發】滿洲國を視察したシンヂケート各銀行代表は二十二日京城で解散團長菊本氏(三井)は二十四日歸京したが一行の目的は對滿投資の方針並にその限度の見極めにありこの點に付き滿洲國政府並に關東軍當局と充分意見を交換した、即ち滿洲國政府及び關東軍司令部で今後鐵道のみならず都市計畫、産業開發の目的のため滿洲國債、滿洲都市債滿鐵社債の引受け發行に就いて援助を求めたに對しシンヂゲート側は無制限な融資を拒み今後の融資限度並に融資方針に就いて意見を述べ具體的に左の如き諒解が成立したものと觀られる

一、對滿投資は鐵道を先とし都市計畫、産業開發のための資金はその後の問題とする

二、鐵道建設は滿鐵と滿洲國政府の場合があるから右資金を滿洲國債及び滿鐵社債による際は内地の消化狀態を考慮し一方の増加を他方の減少で加減する

三、都市計畫公債は各都市の申請を滿洲國財政部で愼重審査し更にシンヂケートの融資方針を斟酌し決定する

滿洲國幣制の急激な改廢は不可

＝菊本シ銀團長歸京談＝

【東京二十五日發國通】滿鐵ならびに滿洲國中銀の招請により渡滿したシンヂケート銀行視察團長菊本直次郎氏は三週間餘にわたる滿洲各地經濟事情の視察を終へ二十四日午後九時歸京したが最近における滿洲國の通貨財政問題について左の如く語つた

最近滿洲國の國幣相場が動搖して大分騷がれてゐるやうだがこれは内地で問題にしてゐるだけで滿洲國の關係方面は至極冷靜な態度を示してゐる、滿洲國の財政も建國以來漸く基礎が鞏固となり政府當局も財政の均衡に全力を擧げてゐる以上國幣自體には少しも不安材料がないわけだ、また近頃滿洲國内に巨額の鮮銀券が流通し、これがため中銀の通貨統制力が鈍つて來たといはれるが、中銀は創立以來着々貨幣の回收について良好な成績を收めて着々統制力の増大を計つて來た、私は鮮銀券の流通が増加したからといつて中銀の通貨統制力が減殺されたものとは思はない、それに滿洲國民は今なほ銀に對して根強い執着を持つてゐるから現在の幣制を急激に改廢して金圓本位制とすることには全然贊成出來ない

滿糖設立準備 順調に進む

今夏中には實現せん

【奉天電話】昭和製糖社長赤司初太郎氏が中心となり、舊南滿製糖工場を基礎として進められつゝある滿洲製糖會社は糖業聯合會加盟各社の參加決定と共に愈々具體化し現地工作のため高橋德衞氏は赤司氏の代表として來滿、新京、奉天、大連方面を奔走し軍部方面でも糖業聯合會の共同參加に異論なく滿洲國でも國内産業の確立農民の福利増進の見地より積極的にこれを支持する等好意ある態度を示し現地工作は極めて順調な進展を告げつゝあり、この調子で行けば七、八月頃までには新會社創立の運びとなる模樣である、新會社は資本金一千萬圓で半額を糖業聯合會加盟各社が資本金に按分して出資し、殘り半額を緣故者並に一般より公募、その經營には主として赤司初太郎氏が當る筈、工場は同氏の買收した舊南滿製糖の奉天及び鐵嶺工場を主體に現在滿洲國の所有する呼蘭の工場を買收これにあて、奉天工場では主として過剩粗糖を精製、鐵嶺、呼蘭の兩工場はビートを原料とし製糖事業を經營することゝなる模樣である、因にこれら三工場の製糖能力は

▲奉天工場 甜菜壓搾量一日五百英噸、精製原料溶解量九十英噸

▲鐵嶺工場 甜菜壓搾量一日六百英噸(精製施設なし)

▲呼蘭工場 甜菜壓搾量一日六百五十英噸(同上)

で一ケ年全生産能力甜菜壓搾量四十萬噸、精糖約三十四五萬俵に達する模樣で、現在操業中の北滿製糖と合すれば約五十萬俵の甜菜糖が國内で生産し得全消費量の約三分の一を自給し得る譯である、右につき高橋德衞氏は語る

舊南滿製糖の奉天、鐵嶺工場は既に昨年七月赤司初太郎氏が買收し機械の修繕や工場改築をやり工場長以下職工約四十名も採用濟みだから何日でも操業出來るやうになつてゐる、内地糖業者間では重要市場たる滿洲に甜菜糖業の起ることに對しいろいろ異論があつたが、臺灣の過剩粗糖を持つてきて加工精製することにて一應解決がついた、勿論甜菜を原料としてもやつて行く考へである、新京の日滿兩當局とも十分な諒解を得たから今後順調に行かう、呼蘭の工場は未だ直接交渉してゐないが、これも買收することゝなつてゐる會社の國籍問題は今研究中だが滿洲で事業をやるのだから滿洲國法人として創立し一方株式の市場性なども考慮し別個の日本商法による持株會社を創立し日本法人の會社が滿洲國法人たる砂糖會社に投資する形をとるやうになるだらうと思ふ、この點に就ては既に一應の諒解を得てゐる

滿洲工廠

金本位ブロックの不安に 資金、倫敦に集まる

英米クロスは四弗九十七仙

【ニューヨーク二十四日發國通】フランスの財政危機を中心に金本位ブロックの前途に對する不安危惧は益々昂まり之に伴ひ大陸資金は續々とロンドン向きに移動しつゝあり、ポンド高の傾向は一段と強められ二十四日のニューヨーク市場における米英クロス最終相場は四弗九十七仙丁度と前日に比し實に四仙八分三方の大暴騰を見昨年十一月以來の高値を唱へた、これは一時的のものではないが一つの強材料とならうとみてゐる

國民政府立法委員會 關稅改正可決か

六月一日より實施

【南京二十四日發國通】國民政府立法委員會は二十四日午前開會され關稅改正案を審議可決したもの如くであるがその内容は一切祕に附せられてゐる、而してその實施期に關しては轉口稅の廢止、輸出稅の減稅は勿論輸入稅の改正も共に六月一日より改正實施されるものと見られてゐる

西貢米入荷

二十五日大阪商船大和丸は西貢米三千八百噸を積載大連港に入港した、右のうち千六百噸は三井物産殘部は加藤商店當地出張所の手當によるものである

糖業聯合會 支那へ視察員

【東京二十五日發國通】糖業聯合會は二十四日協議會を開き支那の砂糖販賣統制問題につき協議の結果、特派視察員を派遣するに決定しその人選は支那砂糖問題に關する委員會に一任することゝなつた

大阪商議の ソ聯視察團

【大阪二十五日發國通】歸國中のモスクワ駐在川谷商務參事官を迎へ大阪商工會議所並に大阪工業會共同主催の對ソ貿易懇談會が二十四日大阪商工會議所に開かれ在大阪五十四名の貿易關係者出席、同參事官からソ聯貿易關係をより緊密ならしめるにはソ聯に視察團を派遣するの必要があり、ソ聯政府當局においても大いに之を歡迎してゐる旨を傳へたので、近く商工會議所並に工業會が中心となり視察團組織の具體案を協議する事となつた

奉天省の食糧對策 外米輸入期待薄

思惑筋を自重せしむるだけ

奉天省公署では高粱米昂騰の折柄食糧難救濟の見地より今回食糧調節委員會を設置し外米輸入を計畫中と傳へられるが、右につき當地外米輸入筋の意見を綜合するに現在奉天の高粱は百斤當り裸で六圓乃至六圓三十錢を唱へこれを金圓にして最低八圓どころとなる、農民の主食品たる米、高粱は之より十錢乃至十五錢高としてもこれを外米に比べると西貢米奉天驛渡し七圓九十錢、同じく蘭貢米七圓七十三錢となるから僅か乍ら割安となるが、併し當局のこの方針が直に滿洲の穀價高を挫折するものとは思はれず、假に三十萬圓の買付を行つても約三萬袋の輸入であるが、民間側ではこの程度の輸入は常に繼續してゐるのみならず、滿洲穀價今日の高値はそれが絶對に不足してゐる事實に基いてゐるからである、また反面思惑筋をして益々自重せしめる結果ともならうし、外地米にとつても大勢を支配

滿洲工廠は五月二十二日を以て創立滿一周年を迎へる新興會社で内地では相當注目されてゐるに拘らず滿洲では餘り知る人もない、樹手華やかなりし東亞商と統制して興された大京公司の鑛工廠を昨年買收し滿洲における唯一の民間側の綜合的大鑛工廠を目指して三十年來川崎造船所にあつて重工業に深い理解と豐富な智識經驗を有する山本盛正氏を中心として設立されたもので當初百五十萬圓全額拂込みであつたが昨年十二月二十七日の定時株主總會で一躍二百萬圓全額拂込と倍額増資をなし工場の大擴張を斷行した

◇

同社の製品はボイラーをはじめ諸機械、諸工具、建築用材、鐵道用材、各種鑛物さては車輛汽動車と何でもござれ凡そ鑛工廠として出來ないものとしてはない、目下建築中の車輛工場、鑄鋼工場、第二機械工場、鍛工場等が竣工すれば建坪總延坪六千八百餘坪といふ尨大なものとなり、滿洲はもとより内地でもこれに比肩し得る綜合的鑛工廠はさうたんとない筈だ

◇

山本社長、根本専務以下各重役は何れも一介のサラリーマンより斯界へ上げた苦勞人である上に大株主といふものがない、一株株主二十圓といふ一般大衆の投資に手頃な券面で公募し、その株主は全國に散在してゐる、從つて大株主の横暴がない、從事員、經營者(重役)投資家(株主)の三者が渾然と融合し一團となつて社業の發展に專心してゐる

◇

滿洲工廠の社標もこの觀點から見れば極めて面白く出來てゐる、一見平凡な社標であるがこれには滿洲のMを工廠の工で丸く圍んだその外部の滿が經營者、株主の三が表示されてゐる、即ちMの内部が株主從事員と經營者、更にその外部の滿が從事員を意味する、而して外廓をなす「工」の兩端がMの上部の線をにらんで漏斗狀を成して開いてゐる、この社標全體を一個の容器と見て上部の入口より利潤が入り來れば株主、經營者、從事員一切均等にその利潤に均霑し得る、そしてこの器には上部の口以外洩れ口がない、これは一度注文があればどんな注文でも決してそのお客さんを逃がさないといふことを意味する、從つてますます繁榮すること疑ひなしといふ縁起をかついで殊更上を漏斗狀に切り開いたものだといふ——とにかくガッチリと考へたものである

滿洲商社のマーク 廿九

特産一齊に昂騰 週末大連市場の大波瀾

豆粕出來高は近來の記錄

先週末より今週初にかけて特産物相場は思惑筋の嫌氣投げもの殺到に頃來の安値に突込みこれが整理商内一巡とともに漸次反撥氣配に轉じ、海外市場の小康ならびに豆粕、豆油の好調と相俟つてぢり高商狀を辿りつゝあるが、週末二十五日前場に至つて大連特産市場は高粱の反落を除き豆粕、豆油の一齊機烈買に近來稀な活潑な場面を展開一陽來復の觀を呈した

大豆 は豆粕、豆油の好調と歐洲方面買氣潛在せるを移し邦商の優勢買の場面となり現物は一錢高の七圓七十八錢と寄付きあと八十三錢まで一氣に上伸、五月十一日以來の高値をつけ結局八十一錢に引けたが手合せ六百車に及び先物また奧地筋の利喰の賣物も利かず昨日後場引に比べ期近二錢還期二錢乃至三錢方上放れ堅調を告げ週初はまさに五圓臺に迫つた

豆粕 は日本内地一部にはなほ品不足を告げをり且つ肥料市場一般に反騰せる折柄、現物には輸出實需筋の手當旺盛にて二錢高の一圓五十五錢に寄り五十五錢五厘と二月二十三日以來の高値を示現したが高値警戒氣味にあと幾分呆け寄付と同事に引けたが二十萬枚といふ記錄的な出來高を見せ先物にも邦商の優勢に買つて昂騰を演じた、なほ市中在高は週初八十萬枚を算してゐたが現在は大體六十萬枚程度まで漸減してをり市中油房また最近は十四、五軒の操業狀態にて一日平均五萬枚内外の製産高を示し活況を呈してゐる

豆油 週初の安値を底に海外は買氣弗々ながら擡頭値頃には買出動あり、頃來好調にあつたが當日は現物輸出筋買進み十四圓丁度と附け三萬五千箱の出來高にて先物も邦商の優勢買に棒者の場面を見せ昂騰した

高粱 は三品の好況にも拘らず奧地降雨の報を入れ思惑筋の賣急ぎとなり八錢乃至十錢方大下放れ反落し九限はまたく四圓臺割れ安値に逆つた

株式 利殖 無料 指導 大秘法 百圓を五年で萬萬圓 詳細無料送呈 鞍山北一條通二五 近江屋商店通信部

株 叶商店 滿洲取引所仲買人 電話二・五九・七番

株 公債・株式・現物・問屋 ㊀神戸屋株式店 本店 大連敷島町五品二階 電長二・八五四〇番 支店 大石橋大正街三番地 電長一一一番

黄塵

◇…久しぶりに特産が芽をふいて大豆は五圓臺に肉薄したが、高粱は蘇來各地からの雨の報せに上げ滋つた

◇…雨乞ひの秋目か、とにかく高粱が少しでも落目になることはこの際嬉しいことだ

◇…奉天省公署が外米輸入を企てゝゐるとの事だが、農業原理思潮からは外米を輸入するより深刻な意義がある

◇…昨年は特産試驗、今年は農穀對策、每年農業政策に追はれ通しの滿洲國だ

バナナの入荷激増 昨年總量を突破

相場の下落は免れず

臺灣バナナの滿洲輸入は三月十九日三百卅籠の初入荷以來漸次其の數量增大し五月二十二日までの上場數六萬六千三百三十八籠に達し今月末入港の煙臺、甲子丸積三萬籠を入れると殆ど十萬籠に接近する驚異すべき進出振りで九年度の大連上場數八萬四千七百籠、三十一萬五千七百圓に比較すれば正に其の新市場開拓の効果が斷然と數字に出て需要は委縮する所を知らない、殊にこの六月は輸入に全力を注ぐ月でこの一月を以つて十萬籠の上場を見るがなは本年は一回の上場に一萬籠近くの數量を見るものと豫想されバナナの洪水を來す結果相場の下落は免れない、今全滿各地の五月二十二日までの入荷數量を見れば左の如し

地名	數量
大連	三四、二五九
營口	二、八二九
奉天	一七、七二七
新京	五、五三五
哈爾濱	五、三三三
齊々哈爾	五四五
吉林	一〇〇
合計	六六、三三八

内地現銀輸出額

昨年度の十六倍

【東京二十五日發國通】二十五日大藏省發表の外國貿易月表によれば内地における銀貨及び銀地金の輸出額(單位千圓)

四月一三、二〇二、前年同期四八八、一月以降累計二六、四八三、前年同期一、六六五

即ち前年に比し一月以降累計で十六倍の激増だが全く米國の銀買上政策による銀價の昂騰に基いて我國からロンドン市場へ輸出されたものである

重要産業統制法 改正案を協議

【東京二十五日發國通】商工省では官民協議會を二十四日午後より開催町田商相以下兩次官各局部長民間側は郷誠之助、結城豐太郎、南條金雄の各氏出席、重要産業統制法問題協議の結果統制法案は原則として町田商相も承認し修正點を今後右の樣な懇談會や經濟聯盟の關係委員會と連絡をとつて審議を進め來議會には右統制法につき改めて改正法案が提出されやう

市場電報(廿五日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊 三十片八分一
同 先物 三十片八分三
紐育銀塊 七十六仙八分一
孟買銀塊 八十二留比六分一
スチール 四十弗三分三
アナコンダ 十一弗八分一
英米爲替 四弗九十八仙八分一
米日爲替 二十九弗四分三
米支爲替 三十五弗三分二[illegible]

神戸日米

第一回 —
第二回 —
第三回 —

棉花

●米棉 現物 一三・九五仙 七月 一二・六三仙 十月 一二・九一仙 十二月 一二・八七仙 一月 一二・八一仙 三月 — 五月 —

●印棉 ベンゴール 一三五・〇五留比 ブローチ 二一〇・〇留比

後場市況(廿五日)

特産 買氣旺盛に 粕油昂騰

大豆は邦商買に強調を告げ、高粱は思惑筋の賣物に暴落を演じた豆粕豆油は邦商買に昂騰し、高粱は[illegible]

豆 先週末から今週初にかけ投げもの殺到したが、これを底に整理一巡を待つて漸次上向き歩調となり▲海外も弗々ながら買氣潛在せることゝて値頃には買物あり、伴れて當市もぢり高商勢を辿つてゐたが▲今朝前場に至り高粱の暴落を除き粕油の好調に特産二品は近來稀な活潑な場面を示現した▲大豆は現物三菱三井瓜谷豐年に油房筋の六百車の手合せ▲先物また三井三泰の二五を筆頭に邦商優勢に買ひ▲豆粕豆油も輸出筋及び邦商の買氣旺盛に記錄的商ひを見た

銀 格別の材料もなかつたが寄付から下放れ漢期は七圓丁度の安値に崩れた▼滙申が二圓臺に上伸して賣物を誘ひ銀塊も小安く、それに上海不安が依然として去らず▼當分引返しの材料らしいものも見當らない▼大洋小洋は相變らず高く現銀から引離されてゆく鈔票安は變則と云ふよりも▲大勢の力に引きずられ勝ちとなつた

株 關門を上下する小競合となつたが▼米だ軟派に優勢な氣配▼こゝで揉合ひが永びくと意外な惡目を造るかも知れないが▼無碍には崩れもみせまい▼當市は五品安から業績のよい豆新安く地株全體に軟風を送つてゐる▼五品も戻せないなら一そううんと叩き切つてしまふならよいが▼今のやうな三期征狀では側杖を食ふ方がたまらない

◇定期前場(銀建) ▲大豆(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三百八十四車

定期喰合高(前日對比較△印減)(二十四日限入)

品名	數量	對比
大豆	五六五四車	二四車
高粱	一二九二車	二六車
豆粕	六〇九千枚	一一車
豆油	八七〇百箱	一〇百箱

豆粕生産高 廿六日 四九、〇〇〇枚 十四軒 廿七日 五三、〇〇〇枚 十五軒

△出廻(二十四日後場より二十五日前場まで)

品名	數量
大豆	一四〇車
内(混保非混保)	一一三車
高粱	二七車
包米	—
豆粕	一千枚

△埠頭在高(二十三日)

品名	數量
大豆	七、七〇五車
高粱	二一九車
包米	一二九車
豆粕	四五〇千枚

混保大豆(袋込)四七八〇 四八一〇 出來高 六百車
普通大豆(裸物) 出來不申

錢鈔 滙申高に 下放る

倫敦銀塊十八分一安、紐育八分一高、孟買十六分一安、米英クロス三高、米支十二高、米日十九高、滙水百四十三元四分三、滙申百十二圓十錢安を入れて寄付から八圓八十錢に下放れ漢期は七圓丁度まで押し引けは四十錢と小戻したが滙申高に軟勢を辿る

◇定期前場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
五月二十八日限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月十三日限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(期近七百三十八萬圓 漢期九百二十五萬圓)

◇現物前場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金七十七萬六千圓 銀對洋七十萬六千圓)

株式 無氣力に 低迷す

商品 續いて 堅調を示す

麻袋 産地保合ひ紐育銀塊八分一高、米日二十六高、米英クロス四仙八分三高、地場鈔票漸落に當市は各限共一、二厘方高と小鞘りを呈し現物三十八錢五厘、先限九錢一厘の唱へであつた

綿糸 米棉現物同事、先限二高印棉三留比方安、大阪三品は寄付中限、先限共に四、五十錢安と弱保合にてアト五、六十錢高と見直し昨引に比し保合ひであつたが當[illegible]

弱保合

銘柄	限月	約定値段	枚數
滿筋	十月	三九〇	二〇
同	同	三九一	二〇

出來高 四萬枚

株 滿取仲買人 大證株式店 奉天加茂町十四・電三六三五

株 大連株式取引人 水越株式店 大連敷島町六六

株式出來高(廿四日)

定期	一九〇〇枚
延	三八〇〇枚
合計	四、五八〇〇枚 / 五、一五〇〇枚

◇標準及受渡日歩 代行二八〇、奉麻新一九二

大阪株式

東京株式

大阪期米

神戸期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

横濱生糸

印度麻袋

麻筋直積 一三〇留比四分一 青筋直積 一六〇留比八分一 爲替相場 七十留比八分一

鈔票相場

爲替相場

手形交換高

奥地相場

上海爲替情報

上海標金

大連卸相場(廿五日)

市況

魚類

滿洲日報 北滿版

伸びんとする蒙人に 職業教育を開始
海拉爾に先づ二十名採用して 三十日頃傳習所開く

【海拉爾】蒙古人の伸展に鋭意腐心の蒙政部では今回愈々職業指導の實際に當る事となり勸業處商工科では海拉爾及び王爺廟の二ヶ所において產業傳習所を設置する事となつたが海拉爾では凌省長所長となり省公署江口猶喜氏その衝に當つて今その準備中である、この

內容 は各旗より十五歲以上主として廿歲以下の者を二十名招集して給費し一ケ年の學期を以て皮革の鞣及び製品而して羊毛によるフエルトの製造等を實習せしめ夜間は日本語を敎へる事となつてゐるが延いて商取引の實際等に至つても懇切に指導する筈故やがて傳習所を卒業したこれ等蒙古青年が各旗に歸つて活動する場合從らに狡猾なる商人の手に被搾取の餘儀なき狀態であつた過去は一新されて正に伸びんとする蒙古人の實際的

基礎 をなすものとして非常に期待されてゐる、因に校舍の改築等のため豫定より遲れて來る五月三十日頃開所式を擧ぐる筈である

農村に救濟穀物
吉林當局、中央に要求

【吉林】吉林省各縣の窮乏は日一日と深刻味を加へ既に死線を彷徨する農民十萬を算し愈々國家的重大問題となり豫算の限りを盡して救濟策を講じヤッと一安心と一息つく間もなく退去に倍した窮乏が押し寄せて縣當局はもとより省當局は愈々青息吐息で如何ともなし難く困窮の極に達して居る、特に額穆盤石樺甸三縣は暗雲急を告げて目下額穆七千石盤石九千石樺甸三萬七千石の救濟穀物が火のつく樣に要求されて居る審議の結果省では止むなく二十一日民政廳の宮本事務官を中央に派遣し積極的中央との折衝を開始する一方窮乏の極にある盤石縣に對し二十一日省の在庫穀物一車を盤石に、一車を煙筒山に急送したが結局果して中央が認容するや否や農民の重大問題で成行俄然重視されるに至つた

日滿教育座談會
第四回本溪湖で開催

【本溪湖】從來本溪縣に於いては日滿教育者による親善及び教育研究を目的とする兩國教育者座談會が、過去三回に亘つて催され何れも多大なる效果を收めて來たが、本年度は滿洲國側主催となつてその第四回會合を二十四日午後一時より大堡縣立第一小學校にて開催した

參列者は山下工業實習所長、藤田小學校長、金普通學校長以下日本側訓導約二十名、堤副參事、縣教育局長、李教育會長以下滿洲側教員約三十名の多數に及び約一時間に亘る校內授業參觀の後座談會に移り年一年と親善の度を增せる兩國教育者間に眞摯なる意見の發表、交換が行はれ有意義裡に午後四時閉會した

吉林集團部落

【吉林】吉林省双陽縣では匪禍の防止と農村の復興を圖るには先づ集團部落の建設よりと去る四月上旬縣下石溪河子と自揚樹の二ヶ所を決定し四月中旬本格的建設に着手したが其の後同縣警務局の指導官一名を專任として督勵指導に當らしめた結果過去に倍して着々進捗し石溪河子にあつては現有戶數六十一戶を新設戶數四十八戶となし自揚樹は現有戶數三十戶を四十戶となし既に石溪河子の道路及び城壕等は六月中に完成の見込で愈々六月乃至七月中には假令一部分たりとも實實伯仲せる王道樂土が建設される事となつた

北安電報電話

【北安】北安電々四月分電報電話取扱料金は左の如くであつた

△電報の部　發信二、〇一一（料金九三三圓八四）中繼七三〇、着信二、一一二

△電話の部　通話發信一二五（料金二八〇圓五〇、着信一三九、呼出發信一三（料金一二圓四〇）呼出着信五八

△收入金額計金　一、三三七圓七四

哈市のカメラ熱
先づ記者團の競寫會

【哈爾濱】北鐵接收以來邦人の增加につれて哈爾濱にもカメラ黨がめつきり增えたが、何事も尖端をゆかねば承知の出來ない在哈記者團のカメラ熱はすばらしく、この程記者團の競寫會を催した處女人そこのけの上成績だつたので六月二日第二回の競寫會を催すことゝなつた、佐原鐵路局長は之を聞いて大乘氣一、二三等にそれ／＼佐原カップを出さうと言ふことになつた、職業柄スピードを第一義として一日中にとつた寫眞を自分で現像引延しをして翌日の正午までに鐵路局記者室に持參することゝ言ふ條件附である

日滿鮮人水耕紛爭 吉林省に續發
當局も解決に腐心

【吉林】吉林省の土地整理案に基く鮮人耕地の調査着手を前に控へて最近又復省內双陽、德惠、九臺の三縣において水耕問題を繞る日滿鮮人の紛爭が惹起し、土地整理の前途に一大暗影を投げかけてゐる、即ちさきに省當局では永吉縣第五區兎登站に惹起せる滿鮮人の土地紛爭事件に端を發し省下各縣に亘つて枚擧に遑なき此の種幾多事件の根本的解決を圖るべく總領事館と相協力種々眞相を探究して解決に努力したが

未だ茲問題が解決せざる今日又しても双陽縣の飯馬河に鮮滿人の軋轢二件、德惠縣第五區に一件、九臺縣の飯馬河流域にて日鮮人の軋轢一件、合計四件の內デリケートな問題が起り此の內双陽縣の一件は目下鮮人の讓歩に依つて稍解決の道程を辿つて居るが九臺縣に於ける日鮮人の軋轢は上流に鮮人が水耕して居るため下流にある日人水耕が往々妨害される事があると言ふので紛爭化してゐる

何れの問題も最初は只一小部分の水耕問題であるが時日の經過と共に極度の感情問題となりやがては表面化した大問題となるもので之が解決には目下縣當局において斡旋中なるも相當難問題として成行注視されて居る、なほ參考迄に双陽縣內における鮮農の戶口及び耕地面積を示せば左の如し

第五區烏龍泉六戶（男二十二、女十）耕地二晌二畝句坡子一戶（男三）耕地五晌五畝第四區孟家屯子七戶（男十八、女十二）耕地十八晌五畝西御駕橋一戶（男一）耕地二晌崔家廟一戶（男五、女四）耕地五晌趙家屯八戶（男二八、女十二）耕地二三晌小營子一戶（男一、女二）耕地二晌小河子一戶（男二、女一）耕地二晌朱家大屯（男二、女一）耕地二晌龍山屯五戶（男十四、女八）耕地一八晌石溪河子一戶三晌

而して同縣の鮮農は何れも經濟的

綠は招く　……新京西公園

雨乞ひ
熊岳城公學校生が

【熊岳城】來る日も／＼旱魃に泣く地方農民達は五月の末になつても主食とする高粱の蒔付けが出來ず愈々窮亡其の極に達し農民は死活の境に彷徨してゐる慘狀である熊岳城公學校では此の危急困憊の狀を傍觀するに忍びず遂に學校を擧げ草野校長率先して雨乞ひ行事を二十四日に催し神社に祈願をしたが、土地の農民もこれを一致して一層眞摯の狀態であつた

新京赤十字診療

【新京】日本赤十字新京支部では五月十八日から二十二日まで大屯娘々祭に參詣する滿人のため無料救護所を開設し、滿人の診療を行つたが希望者は殺到、五日間の延人員三千九百四十七名に達した、病名は例によつて眼病が最も多くその次に胃腸病神經系病が多かつたが受診者は何れも赤十字の存在を感謝してゐたと

餘暇なく最底の生活を營んでゐる 總局の慰安班

【北安】鐵路總局從業員慰安演藝班は二十三日正午より北安驛前に舞臺掛けして國技餘興其他を開演一般にも解放し好天に惠まれ盛況を極めた

凍結から脫して 建國記念運動會
北滿海拉爾にも春

【海拉爾】餘寒なほオーバーを脫がせぬ蒙古原頭にも流石に春は回り來つてこの頃は若草も一日一寸の感ある成育振りを示してゐるが愈々七ヶ月の凍結生活から思ひ切り飛躍の時が來て正に運動シーズンとなつて來たがこれがトップを切つて來る六月五日新設の公共體育場において建國記念第四回運動會が開催されることゝなつた、本年は海拉爾體育の最高潮ともいふべき年とて滿洲國側も例年にない力の入れ方で當日の盛況が期待されてゐるが、市內一周のマラソン競爭は各民族の出場とて正に國際競技である、チラホラ練習のユニホーム姿が早くも大會氣分をそゝつてゐる

本阿彌氏來京

【新京】目下來滿中の刀劍界の權威本阿彌光遜氏は二十七日午前八時五十分着列車で來京するが、今回の來京は畏多くも滿洲國帝室へ二口の日本刀を献上するためと南大將へも同じく二口を贈呈する目的並に皇軍慰問、皇軍將士の刀劍鑑定のためで、在京中の日程は左の如くである

▲二十七日　午前八時五十分新京着軍隊慰問、軍司令官訪問、鑑定會

▲二十八日　講演會、鑑定會午後十時離京

娘を賣り犬を喰ふ 東邊道の農民
強くなつた治安確立の責任感 宣撫第一班歸安談

【安東】去る十八日より二十二日まで安東縣下第六區の宣撫工作に出動して此の程歸安した安東縣宣撫第一班は大要左の如き談をなした

糧食の缺乏は傳へられるよりも深刻なものがあり、昨年夏の水害と打續く匪害は意外に深く救濟米で尚は足りない處は娘を賣り飼犬を喰ふ有樣で、宣撫班が施包米を行ふと聞いて十里も距たるところから老若男女が手に／＼籠を持つて押しかけて來るといふ有樣だつた、わづか一握の包米にも決死的な奪ひ合を演ずるといふ狀態は飢餓の深さを物語るものと觀られた、土民の治安に對する責任感も餘程強くなつて來て居る樣だが、匪賊の侵入を知りながら警察に速報せず賊が去つて後村長に報告して村長が文書で警察に報告するといふ方法を用ひるので、何時も時期を失してゐる有樣だつた一には匪禍に悔々としてゐるためでもあらうが之は改められねばならない點と考へられた、何か根本的に匪賊絶滅の法を考へて滿洲國の眞の王道樂土建設の爲窮狀にある農民救濟のために縣當局に於ても一臂の勞を與へられたいとの希望が強かつた

東邊道縱貫 鐵道期成會

【安東】安東の發展に缺くべからざる懸案東邊道縱貫鐵道の建設について東邊道縱貫鐵道期成委員會では來る六月三、四兩日安東省縣參事官會議を機として關係各縣と緊密な連絡をとり最後的な猛運動を起す事となつた

鞍山の人質
◇……滿人二名共還る

【鞍山】午後六時半といふ初夏の宵まだき大膽にも附屬地內邦人經營の石炭販賣所を襲うて金品を強奪し、へ二名の滿人從事員を人質として拉去した二十二日夜の五人組拳銃匪賊附屬地襲擊事件は、過般の管外における白川組苦力頭拉致事件の恐怖に怯えてゐる折柄再度の事件とて關係者を始め尠からず鐵都市民の神經を尖らせて居り所轄警察署當局でもその後引續き全力を擧げて一味の捜査逮捕に努めてゐるが二十三日夜十時頃拉去された石炭販賣所炊事夫劉復林（二二）及び管外菅田煉瓦工場苦力王某の兩名は恒贖金要求の使者として匪賊團より放還され歸宅するに至つたので鞍山署では二十四日當人等を呼び出して彼等匪團の所在行動其の他につき嚴重訊問取調べを行ひ對策考究中で、一味の撲滅も近きにあるべしと見られてゐる

兩名の語るところに依れば一味は匪首平片好以下數名で二十二日夜は當地東邪隣接管外菅田煉瓦工場を襲うて王某を拉去したる外、途中の部落で數回滿人豪家に侵入して金品を強奪人質數名を捕へて夜明近く千山々中の根據地に引揚げた由で、目下滿人八、九名の人質を連れてゐるといふ、尚今回の人質馬子耕（二七）に對しては即時身代金二萬五千圓を提供すべし、さもなければ同人は直に殺害し云々との凄文句を並べた要求狀がもたされて居た

帝制記念展

【新京】滿洲帝國教育會新京分會では六月三、四、五の三日間新京自彊學校において帝制實施記念教育展覽會を開催すると

吉林基督教青年會會員募集

【吉林】過去排日の根據としてつい先年頃まで猛烈な地下工作を續けてゐた新開門外の基督教青年會（英系）は近來滿洲帝國の健全なる發展と日本の誠意ある援助振りに過去の偏見的觀察を脫却し現在では極度の親日滿態度を持して五月の節句の如きは庭園に大きな鯉幟を立て日英協調融和の實を示したが、去る八日午後六時同會において幹事クライン氏を中心に滿人幹事多數が極秘裡に集合し會員募集に對する協議を遂げた、その結果會費從來二圓のものを一圓となし大量會員の獲得に邁進する事となつたが、會員獲得とは勢力の擴大強化と諜報網の充實策とも見られる向あり、相當注目を引いてゐる

要人拉致を計畫中 匪賊團兩頭目捕る
重大陰謀の內容發覺

【吉林】東部吉林省の匪首周太平の部下三江好及び九省は去る五月一日周太平の轉動部隊として吉林省の群小匪團と合流し、同時に省內各地農民を匪賊化して一大暴動を起すべく重大密命を受けて元京圖沿線老爺嶺居住の某滿人林木商を通じて先づ第一に吉林居住の要人を人質として拉致し併せて強奪を敢行せんと老爺嶺を出發したとの聞報に接したる永吉縣警務局司法科では縣指導官以下總動員で管下第四區及び第二區警察大隊と協力十三日深夜吉林を出發、これが逮捕に向ひ、十四日未明老爺嶺一帶に包圍陣を布いて彼等一味を袋の鼠となし、じり／＼根據地に肉薄した

この逮捕陣を知るや知らずや彼等は老爺嶺を出發し紅蜜峰より夾信子に出で省城に入らんとするを折柄手配中であつた紅蜜峰警察分駐所員が發見、此處に猛烈な大激戰を展開し約二時間に亘り激戰の後遂に右二頭目を逮捕、取調の結果兩名共事變勃發と同時に難を北支に避け目下天津に潜伏中の排日の巨頭馮占海の部下と判明

馮占海は目下天津にて各方面に密使を派遣し反滿抗日の猛運動を續けて居るもので彼等兩名も此の一部にして匪首周太平の武器彈丸等も多く此の方面より支給され一味は只單なる匪賊でなく他に重大使命を帯びて居る模樣で、他に主要機關の重要人物も相當關係あるものの如く、永吉縣警務局では既に然緊張八方檢擧の網を張ると共に引續き嚴重取調中である

強盜犯人を逮捕
奉天の警戒網に大物

【奉天】大東區警察署にては本年二月中旬頃前後二回に亘り管內に強盜事件が發生したが、未だ犯人の目星がつかず躍起となつて捜査中のところ二十四日午後三時頃管內安南路街上で擧動不審の一滿人を同署員が逮捕、取調べの結果左の犯行を自白した

同人は鐵嶺縣生れ住所不定楊玉起（二三）で本年二月來奉後、金に窮し友人の住所不定李德生（二五）曹萬祥（二二）陳福善（二三）の三名と共謀の上、去る二月十二日大東邊門外居住王貴方に侵入、モーゼル拳銃を擬して現金四十三圓を強奪、續いて同月二十五日午前零時半同じく大東區黃土街與記糧棧に押入り、現金九十二圓餘並びに首飾りその他を強奪逃走したもので尚は餘罪ある見込みで引續き取調べを進める一方、共犯三名の行方嚴探中である

鐵嶺の火事

【鐵嶺】二十三日午後七時頃居留地櫻町公興和の天然氷倉庫より失火し高粱殼の屋根を全燒せしめて程なく鎭火したが、同所附近は前年全燒した德本工場、今春六戶を全燒した火災現場の附近であり居留地消防、滿鐵消防等急遽出動活動の結果小火で喰ひ止めたが損害も氷倉とて輕微の見込みである

察哈爾省の各國人々口

【天津】察哈爾省公安局調査によれば同省內支那人の人口は二百六十五萬三千五百九十八人で、內男子百四十八萬四千九百七十二人、女子百十六萬八千六百二十六人である、また同省內居住外國人人口は合計三百三十四人で、其中ロシア人八十一人（男四十四人、女三十七人）日本人二十九人（男二十人、女九人）佛蘭西人二十七人（男十六人、女十一人）米國人十七人（男十人、女七人）英國人十五人（男十三人、女二人）ドイツ人十二人（男六人、女六人）でこの中百七十四人が張家口に居住し商都に九十五人住んでゐる他各所に散在してゐると、察哈爾省內外國人の居住分布詳細は左の通りである

地方別	男子	女子	計
張家口	九〇	八四	一七四
張北	一〇	三	一三
蔚縣	三	四	七
宣化	六	六	一二
懐來	三	三	六
涿鹿	—	一	一
懐安	二	一	三
赤城	四	二	六
商都	六三	三二	九五
龍關	二	二	四
寶昌	三	—	三
尚義	一〇	—	一〇
合計	一九六	一三八	三三四

碧波塘

◇スピード時代の世の中にこんな莫迦氣たことがある、新京城內から寛城子へ電報を打つと（電報ですぞ）三日かゝり、附屬地から特別市に手紙を出すと二日乃至三日は如何しても掛かる、日本郵便局と滿洲國郵局の事務分掌の關係からゝしいがなんとかならぬかと全新京の聲。

◇謝介石氏もとう／＼外交部大臣として臺灣に錦をかざる機會を逸したがこの秋臺灣で大博覽會があるのを機會に是非とも駐日大使として新竹に歸りたいと云つてゐる、そしてその頃臺灣マンの多い中銀行員連中も觀光團を組織して賑々しく高砂入りをするさうだ、滿洲と臺灣はすぐですよとはその連中の氣持。

◇國幣が厳然金圓とくつついて來た百圓で四圓程しか開きがない二十三日の月給日、あゝ寂しいなあと日系官吏は歎息をついた、考へて御覧なさい、二十圓も開きがあつた時代には奥様に內密で宴會費等平氣で出たのだもの。

スポーツ

プレーヤーも態度に氣をつける事

都市對抗戰に「全大連」出場の是非

實滿戰を語る（十）

立上 彌次の外に審判からファンへの希望といつたものはありませんか。よくいはれることですが大連のファンは餘りベースボールを知らないのぢやないでせうか。

増田 あの彌次は大體さうですね。

福山 大體ベースボールに對する見方を餘り知らないのは事實ですね。個人攻撃する外はプレーについて我々がこれは痛いといふやうな辛辣な彌次はありませんね、そこへ行くと流石に東京あたりの彌次は辛辣で痛いですよ。

村田 あの彌次る氣持は意味ないのです。相撲を見て贔屓相撲に羽織を脱いだり、布團を打つけるのと一緒でせう。

福山 實業團員の爺さんが一人ゐますね。そして何時もメーンスタンドの一番下に坐つて盛んに應援してゐますが、仲々熱心なものです。然しあの眞面目さは認めますが、聲をかける時機が惡いので困りますね。

立上 いや近頃は大分洗煉されて來てゐますよ。

井上 あの爺さん仲々熱心なものですね。試合を見に行つたところ、やあ井上さんといふものですから、どうも見覺えはないが滿倶びいきの人だらうと思つて挨拶したところ、試合最中いきなり旗を出して實業頑張れと來たのには驚きましたね。

安藤 あの旗は實業團にとつて仲々縁起のいゝ旗ださうで、最後の旗なんですよ。

福山 あの位に眞面目さと熱があるのですから、もう少しあの彌次を何んとかよい方に導いてくれないものでせうか。そしたらあの人をベンチに置いてもいゝと思ひますがね。あの爺さんがベンチあたりにゐて實滿戰の際などはうまく音頭をとつてくれゝば試合はスムースに行くですよ。さうすると屹度滿倶の方にだつてさういふのが現れると思ひますが。

立上 實際の應援團長は上手だつたですね。殊に試合前に敵のチームに對し先にエールを送つてゐた態度は立派なものでした。滿倶にも今度の新入社員で應援のうまいのが入つてゐますが、埠頭にゐる人で今年の實滿戰には俺が見事なところを見せると張り切つてゐましたよ。

高橋 さうですね。では今年はさういふ連中に組んで見ませうか

村田 更に角審判を彌次ることだけは絶對に除かねばいけませんね。

福山 要するに審判さへよければ問題はないと思ひます。

大岩 さうです。審判が確かりしてゐねば駄目ですね。

立上 同樣にプレーヤーの態度も氣をつけねば觀衆に反感すると いふことはいへますね。

福山 ストライクと宣言された時に、假令それが少し位くさくても頭をかしげたり、審判の顔を振返つて見たりするのは全く見苦しいですね。プレーヤーがあゝいふ態度をとつた時には必ずつられるやうに彌次が出ます。あれは確に氣をつけねばいけませんね。

宮崎 あゝいふ態度をとると觀衆はわけのわからぬなりに選手に同情するのですよ。そしてあゝ騒ぐのです。ところで本年度の實滿戰の審判はどうなつて居ますか。

立上 目下交渉中です。若し實滿戰を都市對抗の豫選會であると見做すなら、大毎あたりが大いに盡力して呉れても好いと思ひます。當軍の一さんが非常に盡力して呉れて居りますので、近く確定することゝ思ひます。これはいづれ發表させて頂きます

米野 話は別ですが、都市對抗の大連代表をオール大連にすべしといふ人とまた實滿交互にさせるといふ人も可なり多いやうですが。

立上 さうすると實滿戰に對する熱が下がるといひますが、決してそんなことはないと思ひます

平田 實滿戰に勝つたチームを主體にしてオール大連を編成するんですね。それは確によいでせう。

松本 チームとしてはどうですか

村田 去年の座談會にも問題になりましたね。

立上 色々と反對する人もあるやうですが、私はチーム編成の率の問題だと思ひます。勝つたチームを主體にして人の配合を六分、四分とか或は八分、二分といつた工合に編成したのでは成程チームワークがとれず却て惡いでせうが、さうでなくて優勝チームを主體としてこれにバッテリーとか、又はよくバッチングのきく者乃至は守備のよい者等特殊なプレーヤーを加へて連れて行けばよいと思ひます。どんなチームでも何處かに穴があるのですから、その穴を補つて名實共のオール大連にすればよいと思ひます。

松本 昔ならいざ知らず、現在のやうに力量が同じになつてゐる時はどうでせうか。

立上 ピックアップするとすれば必ず他のチームからピックアップした選手を出場させねばならんといふことを前提として考へるからいけないのです。連れて行つても出場を求める必要がなかつたら、遊ばして置いてもよいぢやありませんか。

松本 實際問題となつたら、仲々さうはいかんでせう。

田村 朝鮮がさういふ編成をやつてゐますがうまくいかずに今困つてゐますね。

松本 戰場に臨んでもさうですが借りた兵隊はうまく使へませんからね。

田村 朝鮮は現在の編成を解きたいと苦心してゐますよ。

松本 ラグビーのやうにはつきりした記録があればよいですが、野球はさういふ工合にいきませんからね。

田村 殊に投手によつてバックが守り易いのと又守り難いのとがありますからね。

松本 だから借りた投手ではバックがうまくいきませんね。

日本棋院 大手合戰譜【卅九局】

先二先先番 四段 藤田豊次郎
初段 小泉重郎

制限時間各七時間（但し一分以内は切捨）

●二二一劫トル ○二二二ち十三
●二二三り十四 ○二二四劫トル
●二二五ろ十二 ○二二六ろ十三
●二二七劫トル ○二二八か十三
●二二九か十二 ○二三〇劫トル
●二三一に八 ○二三二は八
●二三三劫トル ○二三四へ九
●二三五へ七 ○二三六劫トル
●二三七へ四 ○二三八ほ四
●二三九劫トル ○二四〇ほ五
●二四一ほ六 ○二四二劫トル
●二四三へ五 ○二四四へ三
●二四五劫トル ○二四六つ四
●二四七劫ツグ ○二四八つ三
●二四九つ二 ○二五〇つ五
●二五一そ二 ○二五二を四
●二五三ぬ五

二百五十三手完—黒中押勝

所要時間累計（白 五時三分 黒 三時九分）

—【10】—

戰跡を顧みて

◇白十は右上隅の布石關係から、十六の方にハサむのを普通として居るが、譜でも決して不可とは認められない、一案として百三も考へられる、たしか秀和師の棋にあつたと記憶する、又新布石の觀點からは、四十一と高く打つのも成立しやう

◇白十二で七十七ならば黒は八十六とツケて此隅を決めて打つ事にならう

◇黒十三で十八にコスミ白二百七黒十三白（る十六）黒二十九の型が古棋に見られるが、譜は近代的の一型で、九、十一の二間ビラキの堅實を利用して居るのはいふまでもない

◇白十四のツケは、現本因坊名人の打出された筋で、對瀬越七段との一局に現はれて居るが、かく運んだ以上、白二十二では九十二に突當り、以下黒二十三白九十五黒百九白九十四白二百七黒四十一白百一黒四十黒九十六白九十九黒（る十六）二の時、白左邊七十五の邊にヒラキたい所である、譜の黒二十三となつた時、白十八黒十九の交換は疑問であらう

◇白三十は三十一にノビ黒四十五の時白卅の方が多少優つて居る

◇黒四十三で四十五にツグのも堅實な手法として首肯出來るが、少しく緩慢ではなからうか

◇黒四十九以下五十三まで、飾りにも堅きに失し、白四十を絶好化して居る點、黒の不滿である此の黒四十九で右邊五十六に二間ビラキして次の（は十）のトビを含むのがよい、次で白（を十二）のハネならば黒二百十七とトンで何等の不安を認められない

◇白五十四とハサむ棋勢になつては黒先着の効力は薄弱である

◇黒五十七は二百三十八にツケる型に從つて捌くべき所で、譜は白六十四まで十分の姿である

◇黒六十五のツケはとにかく、六十七は百六十一に切り違へる常用の手法を採るべきで、次いで白六十九ならば黒（は十五）とハネ上げるし、白百六十二ならば黒七十と當てゝ捌くのである

◇黒七十一と後手を引いたゝめに白七十二のハシリ、七十四のヒラキなど、殘された大場の手止まりまで打たれては、先着の威力は完全に黒を去つたものと見られる

◇黒七十七以下は頽勢挽回のための奮闘で、一見無理手段の觀がないでもないが、黒九十三の打拔きまでを必然とし、續いて白に嚴しい攻めがないとすると、此の變化は黒にとつて萬更でもないらしい

◇白九十四で九十五に突出し以下黒百九白九十四黒九十六白（か十八）黒（を十九）白百十一と二目取つて取れば無事には相違ないが、次いで黒百二十三とノビられて此の白の運命が疑問とされる

◇黒九十七以下一本橋を渡るやうな感じで不安を禁じ得ないが、百二十一まで白に手段の餘地がないとすると、セキより外はないわけで、セキとなつては白は虻蜂取らずに終つたのである

◇白百二十二は（ち十三）にフクラむか百二十四にケイマすべきところで、黒百二十七以下白百三十八まで白不利の振替りと見られる

◇白百四十に先だつて（れ三）にツケ黒（れ二）白百四十二黒百四十五の交換をして置く方がよかつたらしい

◇黒百六十一の一目切取り、百七十三のコスミの手順がまはつては、勝敗は決定したのである、終りに來ては、白百九十の失着がなくても、少なくとも四、五目の敗は免れぬらしい、中央の劫爭はいふべき限りでない

ラヂオ 廿六日

新京百キロ（MTCY五六〇KC）（午後六時—同十時迄）

六・三〇（新京）講演「蒙古の興隆と國内蒙古民族の現情」蒙政部總務司長關口保

七・〇〇（東京）謠曲「夜討曾我」シテ（五郎）梅若六郎—ツレ（十郎）梅若影英（團三郎）梅若武久（鬼王）平井宗一郎（五郎丸）小泉進吾（古屋五郎）酒井三知男（地）梅若六郎、梅若影英（笛）田中一次（小鼓）天野光郎（大鼓）佐伯實

七・四〇（大阪）ラヂオ・ドラマ「湊川」配役＝楠正成（實川延若）同正季（嵐吉三郎）和田彌五郎（實川鴨正）神宮寺正房（中村扇）大塚掃部助（市川市昇）平石源次郎（實川美鴨）家臣（實川寶三郎）同八百松、同蔵膝、同鷹三郎、同鷹若）大薩摩—坂東德三郎、三味線—中村新三郎外雛子連中

九・〇〇 蒙古事情特別講座「興安各省産業概觀」蒙政部行政科長瑞尼己達喇

九・三〇 舊劇「南大門」戯劇研究社票友

大連（JQAK）（六五〇KC）

午前の部

一〇・〇〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

八・三〇（東京）子供の時間「神話東照宮」日光東照宮より

九・〇〇（東京）講演「治水と森林」林學博士蘭部一郎

九・三〇（奉天）子供の時間「唱歌」奉天市立三經路兩級小學校生徒十三名（指揮）戴雯天、徐玉珂、田秀湍（伴奏鋼琴）白明奇（提琴）傳恩光（口琴隊）董權劉振穠、曹友信、張虎榜

一〇・〇〇（大阪）大楠公六百年祭大法要＝長野觀心寺より（大導師）高野山管長大僧正高岡隆心（左導師）觀心寺眞龍（右導師）延命寺覺城

一一・〇二（奉天）工場音樂一、昭和製鋼所社歌二、森の鍛冶屋＝鞍山昭和製鋼所ブラスバンド（指揮）袖岡守造

一一・五〇（奉天）社會見學「昭和製鋼所」＝鞍山昭和製鋼所より

午後の部

一二・二〇（東京）常磐津「小紫權八廓仇夢」常磐津節太夫外

一二・五〇（東京）講談「紀伊國屋文左衛門」神田山陽

一・二〇（東京）東京大學野球リーグ戰＝明治神宮外苑球場より

二・三〇 野球試合（大連滿倶對撫順滿倶）滿倶球場より

五・〇〇（大阪）子供の時間＝連續童話劇「スミトラ物語」（第一回）BKコドモサークル

五・三〇 講演「筆の話」澤井桂堂以下七・四〇迄新京百キロ同

八・三一 滿洲演藝（レコード）一、音樂「小花鼓」二、皮黄劇「獨木關」三、同「洛神」四、時調「桑樓春秋」五、皮黄劇「南天門」六、評劇「珍珠衫」

新京【一〇・四〇】演戲一、貴妃醉酒二、覇王別姫（青衣）賀四（胡絃）張立明（銅胡）王子文▲他大連と同じ

奉天 定時放送を除き新京・大連と同じ

本日聯珠休載致します

けふの對日定期放送

マイクで製鋼所めぐり 奉天放送局擔當放送

マイクを通じて遠く日本同胞に滿洲を再認識せしめようといふ趣旨のもとに全滿放送局總動員で行つてゐる對日定期放送……けふは奉天局の擔當日です。

◆昭和製鋼所見學（午前一一時五〇分—午後零時二〇分）

大豆の國、高粱の國の中央に勃然と聳える近代科學の粹華、重工業の世界を、轟然たる鐵の唸り、石炭の燃燒の中に描き出し滿洲の持つ「熱的力」を遠く日本同胞に再認識せしめんとするものです。放送は先づ伍堂社長のメッセージ「昭和製鋼所の使命」に始まり、奉天放送局の東アナウンサーを蹤る人、尋ねる人として、同社取締役久留島秀三郎氏の案内で操業の順次を追ふ。（寫眞は伍堂社長）先づ採鑛場たる大孤山の、後に千山を負ひ眼下に鞍山市街を見下ろし、遙かに製鋼所を雨風の中に望む風景の描寫は、貌々たる鑛區の探訪、天を摩する爆破作業の唸りと交錯します、次いで工場内部に入り、選鑛工場、熔鑛爐（高爐）と、あくまで動的な鉄鋼の實感その儘に、最後の製鋼工場の實況に至る迄「鋼」の生産工程を隈なく電波に乘せんとするものであります。（寫眞は案内役久留島さん）

▲昭和製鋼所ブラスバンドの人々（自午前一一時—至同二〇分）

三番將棋（第一局の一）

平手 先 五段 坂口充彦
五段 塚田正夫

【圖は三三銀迄の局面】

☖坂口氏 持駒 角

△二六歩 ▲八四歩
△二五歩 ▲三二金
△七六歩 ▲八五歩
△七七角 ▲三四歩
△八八銀 ▲七七角成
△同銀 ▲二二銀
△四八銀 ▲三三銀
△四六歩 ▲六二銀

累計十六手

講評 土居八段

坂口、塚田、建部の各五段は、高段三羽烏の稱ある前途有望の新進棋士である。具體青年の眞の技倆を見るには、一番勝負は運不運が伴ひ心許ない。三番勝負の下に眞の實力を檢討することは、頗る興味あることゝ思ふ。

△扨て坂口君は大事な將棋丈けに相懸戰の如き危險な戰法を避け、持久戰の目的の下に七七角と上つて八筋を豫防したのである。

▲この時塚田君にしても、二筋豫防の爲七七角成と交換したは妥當である。尙この角換へは一見手損の如く見えるが、敵が最初七七角と上つた一手を差引けば別段手損とはならぬ。

△坂口君の四六歩は腰掛銀の意味であらうも、五六歩以下片棉の駒組で指したい。

觀戰記 七段 萩原淳

◇腰掛銀の戰法

先づ塚田氏二六歩と敵の作戰を狹めながら應手を見る、この時塚田氏三四歩と突き二五歩、三三角の力戰趣向は、敵の好む局形とみて趣きを變へ、八四歩から相懸戰の含みに出た。尙次の三二金は八五歩と強く突くべきであつたらう

この三二金のために坂口氏は、七六歩から七七角の力戰趣向に出て、自己の好みを選ぶ。

塚田氏の三四歩は、二筋の交換を防ぐ必然の運びである、かくして角の交換から二、八兩筋の歩の交換不可能の力戰趣向の模樣となつた。

坂口氏の四八銀は、二四歩では同歩、同飛、三五角で惡い、次の四六歩は五六歩では後に三九角打が殘るので四六歩から五六銀の腰掛銀の戰法を選んだものと思ふ。

家庭

〝けふ〟五月祭

國民性に合致した體育民踊

家庭人の體操として是非試みて下さい

けふは大連オール女性の樂しい〝五月祭〟です。午前十時半から大連運動場には絢爛たる圓舞陣が展開され朗かな五月の空に初夏の健康を頌へる大行進曲が奏でられます。殊にけふ市内の全女學校並に大同女子の女生たちが總動員で行ふ「體育民踊」は今年始めて試みられる新音頭で教育的にも體育的にも、非常に有意義な體操ですが、右につき大連彌生高女で體操を擔當される津上ツヤ先生は次のやうなお話をして下さいました

健康上にも精神的にも有意義

大連彌生高女 津上ツヤ先生談

「體育民踊」は日本民謡に振付けをした體操的な踊りであります、各學校の教材には

外國 の村民舞踊を採用して居る學校も少くない樣ですが、大和民族の生活より生れ、それぞれ郷土の地理、人情、風俗を現した民謡に體育的の振付けをして踊るといふ事は國家を愛し、國民の精神を作興するばかりでなく、國民性に合致した民謡の氣分に親み愉快の中に身體的運動が行はれるわけで健康上にも、精神的にも有意義なものであります、日本には昔から盆踊が盛んに行はれて居りますが、これは全くの娛樂的なものとして行はれて居るに過ぎないので、若しこれを教育的に、體育的に實行したならば一般

民衆 の健康上にも大層有意義ではないかと思ひます。どんな理想的な體操でも無味乾燥では實行しようとする氣分がおきません、運動も自分からやつてみようといふ氣分が起つて愉快な中に行つたのでなければ體育としての効果はないと思ひます、調子、即ちリズムに合せて動作する事は人間の本能的なもので心臓の鼓動や脈搏、呼吸、何れもリズム的に運動して居ります、故にこの調律的訓練といふことは人間生活の上に深い關係をもつて居るといはなければなりません、又その調律的運動によつて非常に愉快な感じをあたへるばかりでなく氣分を旺盛にし精神的煩悶、苦惱は忘れられてしまひます

滿洲 事變後色々な音頭が流行りましたが大部分のものは俗悪で學校の教材に取り入れられるものが殆どありません、けふ大連運動場で開かれる〝五月祭〟で女子中等學校が聯合で行ふ〝旗は日の丸〟（文部省推薦、長田幹彦作詩、松平信博作曲）は比較的に高尚でいゝものです。以上申します樣に體育民踊は個人的運動でなく團體的運動でありますから會社、その他の集合の場所では老若男女をとはず、場所もあまり廣くとらず簡易に行はれますから疲勞回復身體訓練の意味において、また家庭では家庭體操として一家和合樂の爲めにも大いに皆樣方に試みて頂きたいと思ふのであります。（寫眞は〝旗は日の丸〟を踊る女學生達）

新音頭 旗は日の丸

文部省推薦・長田幹彦作詩・松平信博作曲

旗は日の丸、日の出のしるし、コリヤサ
國は瑞穗の、ホイ、國は瑞穗の、秋津洲
フレ、フレ、フレフレフレ

御旗さゝげて、日の出を仰ぐ、コリヤサ
御代の榮は、ホイ、御代の榮は、千代八千代
フレ、フレ、フレフレフレ

骨は朽れても、輝く響、コリヤサ
紅い血でかく、ホイ、紅い血でかく、日の御旗
フレ、フレ、フレフレフレ

波のしぶきに、燃えたつ御旗、コリヤサ
あれは御國の、ホイ、あれは御國の、軍艦
フレ、フレ、フレフレフレ

生命さゝげて、御旗を護る、コリヤサ
日本男兒の、ホイ、日本男兒の、心意氣
フレ、フレ、フレフレフレ

當時を偲ぶ海軍記念日料理

一家揃つて夕餉に

〝あす〟は海軍記念日で、しかもその三十周年に當つてゐます。家庭で記念料理をこしらへて一家揃つての夕餉にその日をしのぶ事もいゝでせう。

献立 吸物（露の光、松三葉、しのび柚子）皿（舟盛えび）刺身（鐵火まぐろ、いかり防風、末廣胡瓜）酢の物（鯛の沖なます）煮物（武骨煮、日輝杏、揃へ武器「蕗」）

調理法（五人前）

◆**吸物**……材料・卵五個、松三つ葉一把、柚子、食紅、煮出汁、醤油、鹽、味の素、何れも少々

鍋に湯を入れてその湯を食紅で桃色になし鹽味をつけ卵一個づつ割落し白味が固まり黄味が固まりかけたら掬ひ出し水氣を切る。松三葉は煮え湯に投じて茹でてから葉先の方を二寸位に切り六本ほど一まとめにしてその中の一本で「むすんでおく。椀の中に卵を一個松三葉一ケをもり柚子をへぎ切りにして小さく切り二つ三つあしらふ。煮出汁を美味しく取つて味と鹽と醤油と味の素とであつさりつけて、もりつけてある上から注ぎかける。

皿……材料・伊勢海老五尾、大根少々

伊勢海老は長いヒゲ等をそらぬ樣に注意して鹽茹でする・頭と胴とを離し次に胴の裏から庖丁を入れ腹の皮をはがし取り中身を出しその身はよくほぐして置く、頭の方も足のついた部分と眼のついてゐる外側の硬い部分とに離し形を崩さぬ樣頭の方からも肉を取出しておく、次に頭の硬い殼の胴によつてゐる方を少し切り落して足の部分をその上にのせ、胴の赤い外側を下にして、身をはつて空になつてゐる腹の方を上向きに船形に頭へさし込む。別に大根を二寸角位の三分厚み位に切り面をとりそれを海老の臺にしてその上に前の船形海老をのせ、竹串か小楊子でしつかり止めおく、次に船の中へはぐした海老の肉を入れ、鹽をふつて皿にのせる

刺身……材料・まぐろ二柵、胡瓜一本、防風五本、山葵、少々

まぐろは三分角一寸位に切り縦に庖丁を入れて二つにひらき、そこへ山葵を綺麗に洗つて卸金でおろしよく叩いたのを切目に入れ元通りに合せておく、胡瓜はよく洗ひ皮のまゝ（汚い所は除く）小さいのはそのまゝ、太いのは二つに切り小口から切り落さぬやう細かに切目を入れ五分位の長さになつたら切落し更に切目を入れて切るといふ樣にし全部切つて薄い鹽をしておき、少ししんなりして來たら水氣を切る。鐵火まぐろを向ふ側に盛り手前に胡瓜を扇形に開いて盛合せ防風を傍に立てかける

煮物……材料・鶏骨付百匁、干あんず十ケ、蕗三本、煮出汁、味

鶏肉は骨付のまゝ七分角位のぶつ切りにする、鍋に味淋三勺、醤油二勺入れて火にかけ煮出汁三勺入れ煮立て鶏肉を入れ、火が通つたら鶏肉を出し後の汁を煮つめ再び鶏を入れこつてり煮上げる。蕗は葉を落し灰を入れた熱湯で茹で水にとり水に浸し乍ら皮をむく、鍋に煮出汁一合砂糖中匙一杯鹽少々入れ煮立つたら蕗を入れて煮る味がしみた時醤油半勺入れさつと煮上げて皿に取出す、干あんずはさつと水洗ひし水五勺砂糖大匙二杯加へ鍋に入れ中火にかけ、溶けた所へ杏を入れ暫く煮て火から下し、そのまゝ暫く汁に浸してから汁を切る、器の向ふに鶏肉をもり手前に蕗と杏を美しくもる。

酢の物……材料・鯛肉五十匁赤粒みそ十五匁、柚子の皮少々

活のよい鯛の皮骨を去り細に切り出刃で荒叩きにする（一分大）それに鹽小匙半杯と甘味の粒みそを十五匁程叩きまぜ五分厚二寸角位の四角なのを五つ拵へ、上面に縦横に庖丁の目をつけ、一人一個づゝ小鉢に盛入れ柚子の皮を細く切つて上にふりかけ、三杯酢を供膳直前に蓋からかけて出す（齋藤たか子先生案）

各國ラベル蒐集展

幾久屋三階で

洋行のお土産としてトランクにべたべた貼られるホテルのラベル、世界各國歷訪の印として觀光客が誇りとする赤、青、黄等、樣々の色と意匠は旅慣れのした筆の上に眼やかな色彩をみせるものだが旅行のシーズンでもあり、日本國際觀光局では第一回東洋觀光會議を主催して觀光客東洋誘致策をはかつてゐる折柄ここに面白い各國旅館のラベル及航空會社のラベル等の蒐集展が行はれてゐる。ホテルの廣告とはいふものゝその意匠圖案には變化が多く非常に斬新なのもあり、各國各地の個性が發揮されてゐる點に興味があり、蒐集趣味の人々の食指は動かされる。集められたラベルの種類は約百種一千枚、他に各地風景名畫色刷等同好者には一枚五錢から十錢迄で頒布してゐる。（二十九日迄幾久屋三階にて）

サロン 大變な統計

偉いお上人さまが「惡人なほもて成佛す」といはれてゐる。いくら罪に汚れた者でも悔い改めて眞人間に立返れば天國は彼らのものとなりさうなのに、なかなかさうはいかないといふから罪惡もおそろしい。即ち一ト度罪を犯せばその罰九族に及ぶと優生學の學者が教へてゐます。犯罪者の性格はそのまゝ子々孫々に傳へて永劫に亘るといふのでアメリカの或る統計に依れば男女の犯罪者の結婚によつて生じた千二百七十八人の子孫を調べた結果その中の三百人は若死をし、四百四十人は悪いもので手がつけられず、重大犯罪を冒したもの百三十人殺人犯七人、泥棒若干名といふ物凄さで合衆國政府はこれら犯人の捜査、逮捕その他の費用として二百五十萬圓を費消したといふことです。

つり

◇**老虎灘沖** 老虎灘沖西東大礁有礁、小礁何れもよく近くは石欄中岬の大石の附近をめばる、あいなめ當ることがあります。老虎灘から船で二十分あまり、汐先を見て三、四時間の釣り（Y・Y生）

◇**傅家庄沖** 傅家庄沖はアル島、小島、手前右の西大連島、西の磯、東大連島東方の「淺い深い」と言ふ石段、七尋から十尋位の所、中の瀬の大石の礁アール島と小島中間石の上は十四五尋で、あいなめ、めばるの相當な物が釣れます。カレヒも時々。但し傅家庄は誠に潮の荒い海で、岩や礁瀬の多い所ですが、從つて魚も澤山ゐるが、潮と天候をよく調べて出かけることです（市内・吉田吉之助）

◇**三山島沖** 三山島一週沖の軍艦、先日の初釣り四人で十三貫餘。內大物はめばる五百五十匁位、四百五十匁のが四本最小で百匁、三山島から三浬程西の沖（大ヒート小ヒート）では大めばる、あいなめ、大は二百五十匁から小七、八十匁位、一人平均二貫目は請合へる。舟は青木氏所有の新造小發動機船があるが、青木氏、又は各釣具店へお申込下さい。但し二十六日、日曜は既に滿員（市內・若狹町武藏屋釣具店）

釣りの狀況御報告を乞ふ、官製ハガキ、住所、氏名明記、本社〝學藝部釣だより係〟宛に

美人の條件

「僕は平野君とは仲善しだし好きでもあるが、一緒に街に出るのは眞平だよ、何しろ、平野君と來た日には、止まるところを知らない梯子酒だし、僕は一滴もいけないんだからね、さういふ僕をつかまへたが最後、トコトンまで離しやしないんだからね」友人の誰彼をつかまへては口癖のやうにさういつてゐる村松梢風氏が、或晩、珍しくも酒を飲みに行かないか、と自分の方から平野零兒氏を誘つた「珍しいこともあればあるものだ、明日地震がなければよいが」平野氏が笑ひながら隨いて行くと連れて行かれたのが銀座裏のさる〝おでん屋〟と、平野氏は「あつ！」と思はず叫ぶところだつた、といふのは現在の梢風氏夫人が、鍋前の漂ふ湯氣の中に、その美しい顔を浮べてゐるではないか「どうだい、平野君、美人ぢやないかね、銀座でもこれくらゐの美人は少いと思ふがどうだらう？」といふ、梢風氏の言葉に、零兒氏つくづくと見直せば、それは梢風氏夫人に瓜二つの赤の他人。（寫眞は村松梢風氏）

〝日本刀〟を語る（五）

本阿彌光遜

前述のやうな條件が再び刀の寸法を短くしました。普通はまづ二尺三、四寸のものでありますが、より短い物では二尺から二尺一寸位のものも多く用ひられてをつたのです。脇差兼用とも見られますものに、一尺八九寸のものがありました。短刀の變化も甚だしく、六寸の肉の厚い、そして先の尖つた形の物や、諸刃造りといつて、兩方に刃のあるものなどが造り出されたのでした。

これ等の短刀が、備前長船鍛冶の最も得意とする處であります。戰國時代の世相は、隙あらば倒さんとする闘争心理が武士の共通思想でありました、だから此の時代には、その思想を適切に現して業物より大業物、鋭利なるものより強靭なものを造らうとする傾きがあつたのです。この思想を作品の上に現してをりますのが、當時の刀工、美濃國和泉守兼定、伊勢國村正、備前國祐定等の造りましたものであります。

德川初期の日本刀

關ケ原、大阪冬夏の兩役を經まして、德川期に這入つてから御泰平滿々たる武術萬能主義となりました。これは大戰の餘波が、さうさせたのでありませうが一方鍛法も完成し、その流儀々々が盛んになつて參りました。武家の風俗も定まり、刀劍の寸法は二尺三寸五分となつたのです。この時代の作品は、そりの少ないガツシリとして形で、燒刃は華やかなものを多く燒いたのです。地鐵は交通の發達と共に殆ど全國共通的になりました。一樣に細かい綺麗な鐵が使用されて、組方は小杢目肌といふて、極く細かい組方です。以前の備前鍛冶之など切つてありますものは此の時代のものであります。これを「新刀」と稱して、新刀の以前を「古刀」と稱してをるのです。この時代の名刀としては山城では埋忠、國廣、國路、大阪では井上眞改、津田助廣、助直、河内守國助、多々良長幸、一竿子忠綱、江戸では長曾禰虎徹、繁慶、康繼、肥前では忠吉等その他各國各地に名工が現れ出たのです。この時代各國の國主大名がそれぞれ名工を擁へ、お抱へ鍛冶といつて、お互にその技を誇り合つたのでした。德川中期以降は、鍛冶界の技術は全く衰微いたしました。平和時代に武器は不必要として、寸法の短い脇差同樣のものが流行しまして殊に短刀に至つては西行、親鸞、吉野、龍田など全然美術的趣味に力を傾けたやうになりまして、斬味などは第二義となつたのです。

幕末より現代まで

寛政以降幕末にかけまして、國內物情騷然となりまして、內外共に德川幕府の基礎を根抵より危くするやうな事件が、次ぎから次ぎと起つて來ました。その當時、江戸から水心正秀、源清麿、大慶直胤などが現れまして、刀劍界の革正を行ひましたが、古刀の作風を模倣したものが多く、何等近代的の創造の跡を認め得ないのは遺憾の至りであります。明治廢刀令が發せられました當時、何踏み止まつて、その道に精進してをつたのが大阪月山氏の祖父であります。その後、この誇るべきわが鍛刀界も遂にその跡を絶つかと思はれてゐましたが、最近に至り有力者間の努力によつて強力な日本刀鍛錬會の設立をみました。漸く斯道の期に入らんとした本邦刀鍛道のために誠に慶賀すべき事といはなければなりません。（完）

支那の表象術（十）

C・A・S ウヰリアムス　松村壽軒譯

松 松も常盤木であるところから、松も亦長壽の徵と認められてゐる。そして樹齢が千年に達すると樹液が琥珀に變じると信ぜられてゐる。松は普通鶴の左方に畫かれてある。

楊柳 楊柳は佛教上溫順の表象であり、それは又雨と春の徵であり、更にその美體と楚々たる姿から美人の表象ともなるのである。英國の磁器に有名な楊柳の繪附があるが、それは或る娘が、父の秘書と戀に落ちたが發見され、兩人は手に手を取つて駈落ちしたが追手に取詰められ遂に一雙の斑鳩になつたといふ支那の小説の意匠を英國の陶工で、ミントンといふ人が千七百八十年に支那から取入れたものである。

胡蘆 乾燥された胡蘆は頗る堅固で藥の容器に使用される。故に胡蘆は藥種屋の招牌に用ひられ、仙丹の表象となつてゐる。

靈芝 靈芝は樹根に生える稀有な菌の一種であつて、幸ひに之を發見して喰ふたものを不老不死となす特効を有するものと信ぜられてゐるが、屢々寺の彫り物、石の彫刻物、繪畫等に見られる。支那の習慣によると靈芝は有德の人が國を治める時に限つて生育し、その芽胞は神仙の食物であり、その成熟したものは明朗で良好な、あらゆるものを表象する。

縁模樣 支那人は美術品に無地即ち無装飾な場所を殘しておくことを非常に嫌ふ、それであるから支那の工匠は自分の作品の表面を何等かの線か色かで飾らんことには、その製品を完璧と認めない、支那にはかういふ縁模樣は、陶磁器や、青銅器や、敷物や、刺繍等に使用されるが、それは常に任意に取扱はれた表象的格好であり、その多くは遠い昔に起源したものであつて、卍や、鍵の手や、如意や渦と崩し渦と崩し雲、格子形、蜂の巣形、錢形、連環狀、ダイヤモンド狀菱形、渦卷狀、魚卵狀、鱗形飾、骨狀、八角、四角、三角、鱗形、花瓣、點々等によつて表示されてゐる。（つゞく）

ブックレヴユウ

- 赤い鳥（六月號）東京淀橋西大久保一其社、三〇錢
- 生命保險（五月號）東京小石川音羽町其協助會、二〇錢
- 愛書（五月號）東京神田錦町二其社出版部、二五錢
- 横濱經濟統計月報（一號）横濱中區横濱商工會議所、非賣
- 愛兒と家庭（四月）大連彌生町小學校內大連淡學會編輯部、一五錢
- 東亞（五月號）東京麹町內山下町東亞經濟調査局、五〇錢
- 大阪滿鮮貿易商報（五月號）大阪西區北堀江其社、一〇錢
- 米の友（五月號）東京本所千歲町東京米穀研究所、二〇錢
- 話（六月號）東京麹町內幸町大阪ビル文藝春秋社、四〇錢
- みくに（五月號）東京豐島巢鴨町三春川會、一〇錢
- 洋論新報（五月號）東京淀橋角筈其社、二〇錢
- 滿鮮經濟（五月號）大連櫻花臺其社、五〇錢
- 上海（五月一日號）日支提携特輯號（上海北四川路安慶坊其雜誌社、六〇仙）
- 教育女性（五月號）東京神田一ツ橋通帝國教育會內全國小學聯合女教員會、一〇錢
- 民俗の風景（五月號）東京麹町上二番町朝日書房、一〇錢

青葉茂れる……

大連神社々頭　大楠公を偲ぶ
境内を壓した緊張嚴肅の氣
昨朝六百年祭執行

忠勇義烈、臣子の龜鑑として我青史に萬古不朽の芳名を輝かしつゝある大楠公が湊川で忠死を遂げてよりまさに六百年、二十五日日本各地で大楠公六百年祭が擧行されたが大連市においても在滿愛國團體聯盟主唱の下に二十五日午前六時三十分から大連神社々前にて大楠公六百年祭々典が

嚴かに　執行された、この日曇天ではあるが境内は青葉若葉の匂ひも清々しい、定刻までに司會者長谷部少將始め岩井郷軍分會長、岡野市長代理、市會議員數名並に市内男女各中等學校生徒その他大楠公の忠誠を敬慕する市民多數參集すれば同三十分大連一中學生隊の吹奏する國の鎭めのラツパの音は朝靄を衝いて

嚠喨と　響き渡る、參會者一同の國歌君が代齊唱後、大連神社水野神職の修祓次いで司會者長谷部少將の祭文朗讀に移れば六百年前の大楠公忠誠の魂魄參會者一同の胸に迫り「非理法權天」「嗚呼忠臣楠氏」と大書した社前の幟ははたくと朝風に靡る…嚴肅なそして感激のシーンである、それより玉串奉奠後、長谷部少將の發聲で天皇陛下萬歳を

三唱し　同七時感激裡に同祭典を終了した、尚は二十五日午後七時より市内彌生高等女學校講堂において大楠公の夕が開催されるが同會には楠公に因んだ舞踊兒童劇、薩摩琵琶及び映畫大楠公等多數上演上映される

大連の大楠公六百年祭　大連神社前の祭典と長谷部少將の祭文朗讀

新京の祭典
昨日盛大に執行さる

【新京電話】楠公六百年祭は二十五日午後七時から新京敎化聯盟主催の下に記念公會堂で全市民、中小學生參集盛大に行はれた

定刻野村社會主事司會の下に大法要が開始され在京寺院僧侶の讀經、武田敎化聯盟委員長の燒香並に回向文朗讀、參列者の燒香あつて法要を終り新京高女生の楠公追慕の歌の合唱あり、次いで記念講演會に移り武田地方事務所長、林關東軍參謀の講演あり

篠崎軍吉氏の楠公追慕の詩の吟詠、小學生の大楠公の歌の合唱新京日滿藝術協會員出演の楠公櫻井驛の場の上演あり今更ながら楠公の遺德を追慕しつゝ午後十時嚴肅盛大裡に意義ある祭典を終了した

武藏山一行は次の吉林丸で
先發の竹繩氏昨朝來連語る

二十五日入港の吉林丸で大日本相撲協會々員竹繩理一氏が興行打合せのため來滿したが船中語る

次の吉林丸で新横綱武藏山始め出羽海門下一行が來ます、豫定では七日旅順で奉納相撲八日から十二日まで大連で興行しそれから奧地巡業に移ります、私は跡始末のため十五日頃まで當地に滯在し朝鮮經由で歸らうと思つてゐます（寫眞は竹繩氏）

學僧一行離連　留學のため赴日の途次二十四日來連本社を訪れた哈爾濱極樂寺並奉天皇寺派遣學僧一行五名は天台宗滿洲開敎主任…師に伴はれ二十五日…丸で出發した

早大快勝
9—1　對立敎一回戰

【東京特電二十五日發】六大學リーグ早大對立敎の第二回戰は絶好の野球日和に惠まれた二十五日午後零時三十五分より神宮球場において野本（球）片桐、藤田、宮武（壘）四氏審判早大先攻で開始、早大の健棒大いに揮ひ加へて若原好投して九對一で早大快勝した、閉戰同二時四十九分

早 020 203 101＝9
立 000 000 100＝1

全撫順軍來連

全撫順野球チーム一行二十名は二十六日午後二時半より滿倶球場に於て擧行される對滿倶戰のため二十五日午後十時半着のはとで來連東旅館に投宿の筈、なほ大連實業團チームは二十五日午後四時五十分發列車で赴奉した

證據品すり替の共犯者堀の身柄
廿八日しあとる丸で大連へ

法院の證據品スリ替へ事件に登場し前市議五十崎正大の手から渡されたスリ替へ

麻醉劑　を賣拂いた堀春三郎（…）は金澤市大豆田町で逮捕され、大連署黑岩船曳兩刑事の手で護送され二十五日神戸出帆のしあとる丸に乘船した旨兩刑事から大連署宛入電あり、來る二十八日大連押送を待つて堀の取調べが開始されるが、目下のところ梯から五十崎へ、五十崎から堀へ手渡されてゐる犯罪徑路は明瞭となつてゐるも、堀から何人の手を經て賣拂かれてゐるか判明せず、堀の自供

如何に　よつては更に新たな共犯者を出すに至るものと見られ、同人の取調べは注目されてゐる

贈收賄による官吏の綱紀弛緩
首都警察廳醜聞の眞相

【新京電話】首都警察廳に於ける醜類は續々憲兵隊に檢擧され嚴重取調べ中であつたが漸く二十五日事件の取調べ一段落となり同事件は贈收賄に依る官吏の綱紀弛緩問題に過ぎない事が明かにされた

贈賄被疑者　滿春茶園主　溥審古

收賄被疑者　前首都警察廳保安科長　王肇澄
前長通路警察署長　苑敏學
前憲兵隊通譯　橘光三

右各被疑者に對する罪狀明白となり近く送局の手筈である

尙同事件が某々日系官吏の身邊にも及ぶと種々噂されて居たが右の事實は全然ない事が明瞭となつた

失業青年の自殺

【奉天電話】千葉縣生れ奉天春日町千日前木村屋パン店方同居淡路定吉（二三）は二十四日午後八時頃同店二階の寢室においてアダリン三十錠を嚥下自殺を圖つたのを午後十時頃家人が發見、手當を加へた結果生命は取止める模樣である

同人は四月十四日來奉したが職もなくかてゝ加へて神經衰弱が昂じた結果と見られてゐる

孫財政相歸任

【京城特電二十五日發】日滿協定細目調印の大任を果した孫滿洲國財政部大臣は金剛山探勝の筈なりしもこれを取止め、二十六日午後三時三十分京城驛發隨員一同と共に出發、新京へ直行することに決定した

木乃伊となり哀れ餓死す
貧に惱む男

食ふに食なく木乃伊となつて餓死した昭和聖代の悲慘事がある―愛媛縣南宇和郡内海村柏、市内松林町一河野太郎（…）は久しく病床にあり働くことも出來ず、家財道具を賣拂つて口を糊しその後隣人の同情によつて餓を凌いでゐたが遂に二十四日夜餓死を遂げた檢視の結果、胃はすでに腐敗し久しい絶食のため痩細り木乃伊の如く硬化してゐた、尙は同人の妻たねも缺食の爲衰弱し後十日間位の命だと見られてゐる

滿洲醫學會總會
昨朝から大連醫院で

滿洲醫學會第二十三回總會第一日は二十五日午前八時より大連醫院講堂で開催された、定刻直に會員の研究發表に移りプログラム第三十八滿洲醫大黑田博士の〃東亞醫學の研究〃と題する特別講演を以て午前中の研究發表を終つたが正午開會式を擧行守中會長の挨拶に次で

一、南全權大使祝辭（小坂關東局衞生課長代讀）
一、滿鐵總裁祝詞
一、市長祝辭（武田市衞生課長代讀）

あり一同記念撮影後休憩、午後一時より再開されたが第一日總會終了後午後五時半から評議員會が開かれ更に六時からヤマトホテルにおいて會員の懇親會が開催された

驚いたインチキ商會
棚ボタ式の新聞廣告で株券を捲上ぐ

正直な一店員の告發によりインチキ商會の內容が暴露された―去る四月二十四日某紙夕刊に次の樣な廣告が掲載された

（一）絶對安全確實なる事業（二）投資場所は大連、奉天、新京、（三）年利益配當四割（四）出資額は一口二十圓以上（五）出資額五百圓以上に對しては擔保を付す

といふまるで夢のやうな利殖法である

廣告主　は旅順靑葉町三五近江屋商店遠藤部吉村憲徳でこの廣告にまんまと引つかゝつたのは大連市眞弓町五番地秋山順太郎君（…）お母さんが親の遺產として讓り受けてゐた滿洲化學株、朝日紡績株、大同電力株合計九十株をこつそり注ぎ込んで居た、ところが近江屋の店員として働いて居た正直者の山下武君（…）はいちはやく店内の

内情が　全くいかゞはしいもので利益金の支拂どころか店員の洋服を質に入れて生活してゐる始末を知つてゐるので密かに出資者秋山君にその內情の一部を漏らした、この事を知つた店主吉村憲徳は二十一日夜旅順柳町の某料理店に山下君を呼び〃君は僕を裏切つた敵だから明日の中に殺してしまふ〃と凄文句で脅迫した、これに

怯えた　山下君は旅順署に保護を求めたのでこゝに始めて近江屋の內情が全くインチキであることが判り、出資者秋山君もその事を知つて直に出資株の返濟を要求したが言を左右にして應じないので、已むを得ず大連署を通じ口頭で二十五日返却請求をなした此の他にも同樣の被害者があるものと見、大連署では更に内偵を進めてゐる

上空からビラ
海軍記念日當日

二十七日の海軍記念日三十周年に際して大連市では既報の通り各種の記念行事が大々的に催されるが陸と呼應して空からも市民に呼びかけ……

……事館入電によれば二十五日午前一時頃共匪約五十名が威鏡北道慶事洞駐在所を襲撃せる由なるも詳細不明

海務展覽會

旅順海務部が多大の苦心を拂つた海務展覽會は二十六日より六月二日まで八日間水交社で開催されることとなつた

文部省本腰で帝展の改革計畫
各美術團體の統一へ

【東京二十五日發國通】帝展の改革は多年各方面から叫ばれて居り既に去る六十七議會においても帝展改革に關する意見が出たので文部省としても各方面の意嚮をも徴し改革具體案の立案に着手した模樣である、而して改革に就いては種々の意見が論議されてゐるが文部省としては帝展を中心或は母體とし各派の美術團體を統一してその……

モヒ患者行倒れ

二十五日午前二時頃小崗子署瀨戸山巡査が管内巡邏中市内久壽街十七番地先の路上に日本人の男の死體を發見、取調べた結果原籍岡山縣岡山市門田屋敷六十八番地住所不定加藤重吉（三三）といふモヒ中毒患者の行倒れと判明した

早川專一氏

日本電報通信社北平支局長早川專一氏は肋膜炎にて療養中のところ二十五日朝北平において逝去した

天氣豫報

（二十六日）東の風曇小雨後晴

滿潮（午前三時四五分／午後四時一五分）
干潮（午前一〇時〇五分／午後一一時〇五分）

予の樂しみ

法官生活二十八年、その大部分の二十餘年間を關東州で暮した森本豐治郎氏も、今度愈々多年着馴れた法官服を脱いで野にくだり、辯護士を開業する事になつた。

……◇……

そこで森本さん曰く
時勢は「赤」から「白」への轉向を流行せしめたが、僕は今度「紫」から「白」へ轉向する事になりましたよ

と、その謂は法服の唐草模樣が判官は「紫色」だが、辯護士は「白色」であることを指したものらしい。

……◇……

森本さん、例に依つてお得意の和歌一首、記者に示したのが

むらさきを活けかへて見ん白菖蒲
白きはしろのおもむきもとて

【寫眞は森本さん】

劍豪技を競ひ武道の精華ひらく
關東軍の劍術大會

【新京電話】關東軍最初の劍術大會は二十五日午前八時から青葉薰る新京警備隊營庭において華々しく開始された、定刻全滿各部隊より選出された晴の劍士四百六十四名會場五ヶ所に設けられた道場に各整列すれば南軍司令官より參加者一同並に小林大佐以下十二名の審判員に對し訓示を朗讀、次いで試合に移り、先づ各部隊對抗試合より開始され

歩兵科銃劍術は第一第二道場、騎兵科の片手刀術は第三道場、砲兵科の短劍術は第四道場、各憲兵隊の諸手劍術は第五道場で各々華々しき接戰が續けられたが午前中の試合經過及び成績並に南軍司令官の訓示は左の如くである

各憲兵隊諸手劍術

（1）哈爾濱憲兵隊　二一點
（2）新京憲兵隊　一九點
（3）奉天憲兵隊　一五點
（3）チチハル憲兵隊　一五點
（4）延吉憲兵隊　九點
（4）承德憲兵隊　九點

訓示

茲に全關東軍の精鋭と地方練達の士とを合同し軍劍術大會を開催し得たるは本職の誠に欣快とする所なり、惟ふに劍道は我が國武道の精華にして其の振否は實に軍並に國民士氣の盛衰に關する所極めて大なり、今時局重大にして日本精神の作興は誠に切實を要するものあり、茲に從來の間隔を排し劍道大會を開催し武道の精華劍道の眞髓を喚起せんとするものにして本大會の意義は誠に深厚なるものあり參加選士はよく平素鍛錬の氣魄と練習とを傾け勇奮健鬪を以て全能力を發揮すると共に將來益々斯道の練磨向上に力め士氣を振作し以て武道の精華を顯揚せん事を期すべし

濱田教授來連

京都帝大文學部教授濱田耕作氏は二十五日入港吉林丸で來連、ヤマトホテルに投宿した、同氏は近く奉天にて擧行される滿洲國立博物館の開館式に出席、同地にて先日來滿せる同大學羽田文學部長と落合ひ同行にて熱河、赤峰方面に赴き三週間の豫定で石器時代の遺跡を視察、研究の上朝鮮經由にて歸途につく由（寫眞は濱田教授）

駐在所を襲擊

【龍井村二十五日發國通】當地領

實滿兩軍の選手決定
昨日本社でメンバー交換

傳統の歷史を誇る本社主催の大連實業團對滿洲倶樂部定期野球戰は愈々來る六月八日を第一回戰として擧行されるが、二十五日正午より本社樓上會議室にて實業團側より前田、安藤正副監督、岩瀨主將及び滿倶側より田村監督、福山マネーヂャー、高須主將並びに本社側より米野編輯、本村營業兩局長、高橋事業部長その他事業、運動兩部員等集合の上メンバー交換の結果左の如く決定した

大連實業團

▲投手　岩瀨五郎（早稻田大學出）佐藤榮成松新藏（熊本中學出）
▲捕手　野田德吉（立敎大學出）渡邊寶（釜山商業出）
▲一壘手　松木謙治郎（明治大學出）
▲二壘手　井上訓平（中央大學出）白岩茂幸（長崎商業出）
▲三壘手　鈴木三郎（明治大學出）井閒武男（高松商業出）
▲遊擊手　內田政雄（立敎大學出）大月四郎（松本商業出）松下壽雄（下關商業出）
▲外野手　松尾五郎（佐賀商業出）宇多村俊二（立敎大學出）稻田時夫（專修大學出）岡見吉博（早稻田大學出）五味川八太郎（大連商業出）

滿洲倶樂部

▲投手　荒木八郎（橫濱高商出）阿部嘉次（早稻田大學出）五十嵐貪藏（橫濱高商出）
▲捕手　三浦一幸（早稻田大學出）山田義次（光州中學出）田緣保二（關西學院出）
▲一壘手　高橋元數（橫濱高商出）
▲二壘手　本田正二郎（名古屋高商出）小宮藏濱（宇和島商業出）
▲三壘手　小池榮一（名古屋商業出）
▲遊擊手　栗原勇（愛知商業出）
▲外野手　高須兼二（岡崎中學出）松浦五郎（佐賀中學出）丸山茂男（松山中學出）水谷則一（慶應大學出）汐崎勇（橫濱高商出）市川榮（橫濱商業專門出）

異人劍法 (94)

伊東行男　金子清之介畫

黑白(その十)

「おやつ」
と岩太郎は苦い顔をして、
「手前どつから這入つて來やがつた」
睨みつけたが、相變らず小梅はニヤ／＼笑つてゐる。
「手のつけられねえ奴だな」
と流石に呆れる岩太郎に、
「どつちが……」
とせゝら笑つて、
「親分、その土藏の中には、大事なものがしまつてあると見えて、さう嚴重に錠がおろしてあるのを見ると、何だか覗いてみたくなりますねえ」
つか／＼と進み出る小梅を、
「うるせえつ」
とつきとばして、
「勘太つ」
「へい」
「何だつて小梅をここへ通したんだ」
「へい、その何で……」
と頭をかく勘太に、
「妾ア勝手に這入つて來たんだ、默つて通つたのは惡かつたかもしれないが、何も親分と妾の仲で、遠慮する事アないぢやアないか、ねえ勘太さん……」
「へつ」
「親分、何もさうそんなに恐い顔をして、人を睨むもんぢやアありませんよ、妾ア此頃お前さんが、ちつとも顔をみせないから、體でも惡いのか、もしや心變りでもしたのではあるまいかと……」
「……」
嘘をつけといふ眼の色で、睨んでゐる岩太郎に、
「妾の心も知らないで、のんきなひとだよ」
「手、手前、本氣でそれを……」
「まだ疑つてゐるのかい、厭な親分、妾アまたお前の方が厭になつたんぢやアあるまいかと、心配で心配で、たまりかねて迎へに來たのさ。さア親分、妾と一緒に、家まで來ておくれでないか。いろいろ訊きたい事もあるし……」
「訊きてえ事……」
「それにまた、頼みたい事もいろ／＼……」
「何だか知らねえが、いやに盛り澤山だな」
はじめて岩太郎は齒をみせて、
「俺もくしやくしてゐるところだ。それぢやア手前の家へ行つてこれから一杯やる事にしようか。いつまでこゝに愚圖々々してゐて女房でも歸つてくるといけねえ、それにまたこの女が、歸れと云はれて歸るやうな素直な奴ぢやアねえからなア」
「おや／＼、惡に着せたりのろけられたり……」
それが癖の小梅は、おくれ毛をかき上げ乍ら、
「それぢやア勘太さん、どうもとんだお世話さま、妾のために親分に小言を云はれて、すみませんでしたねえ」
「へつ、いえ……」
とまご／＼する勘太に、
「その代り勘太さん、いつかのお前さんのお頼みはきつと……」
「あつ、ありやアもう……」
額をかいて、しどろもどろにあわてる勘太に、
「勘太つ」
と岩太郎が、
「手前何かこの小梅に惚んだのか」
「なアにね」
と小梅が笑ひ乍らひきとつて、
「あの船源のお絹さんを、ぜひ女房に貰ひてえ、と頼んでもつて……さうだつたねえ勘太さん、はゝゝ、つもる話は後の事、さア親分參りませう」
と促し乍ら、小梅はチラッと土藏を見た。岩太郎はあわてゝ鍵をふところへねぢ込んでゐた。

RCA五球

藥で治らぬ胃腸病に

始めて惠まれた、絶食療法にピツタリ適つた粉末テルニ

胃腸も慢性になれば一寸治り難い。種々樣々な新藥も出來てゐるがむやみに飲んだからさて効くものでない。結局は藥になれて効目が貧弱になるから病状に應じ適當の處方と養生が必要で、近道は食餌養給し斷食療法をしたのと同樣の根本的に胃腸の改良させる食物をと今回漢方研究家森田醫學博士が數年間研究の結果發明せられたのがこの粉末テルニである尙一般の病人並に虚弱兒の榮養主食物として體が衰弱せぬ樣に充分の榮養を補給し胃腸を休養するには斷食療法を行つて胃腸を根本から改造すべきだが胃腸を休養するには斷食が理想であるが斷食療法は愼重なる注意と醫師の監督を要するから一般にすゝめられぬ。それで消化器に適當な休養時間を與へて身體が衰弱せぬ樣に充分の榮養を補給する

最近各病院に於ても陸續御採用されて絶大なる効果を認められてゐります。是非御試食願ふ明細は本舖へ、試食品説明書送呈す。十食分一圓二十錢、五十食分五圓、藥店食料品店等有り大阪市西區京町堀三丁目笹屋商店振替大阪二二七番

九里丸君　エンタツ君